Canon

ビジネスインクジェットプリンタ

Satera BIJ1300/BIJ2300 ユーザーズガイド

クイックメニュー

- 用紙無しのメッセージが表示されたら
- 用紙がつまった
- メッセージが表示されたら
- インクが無くなったら
- 印刷がかすれたら
- 操作パネルの設定一覧
- 操作パネルのメニュールートマップ

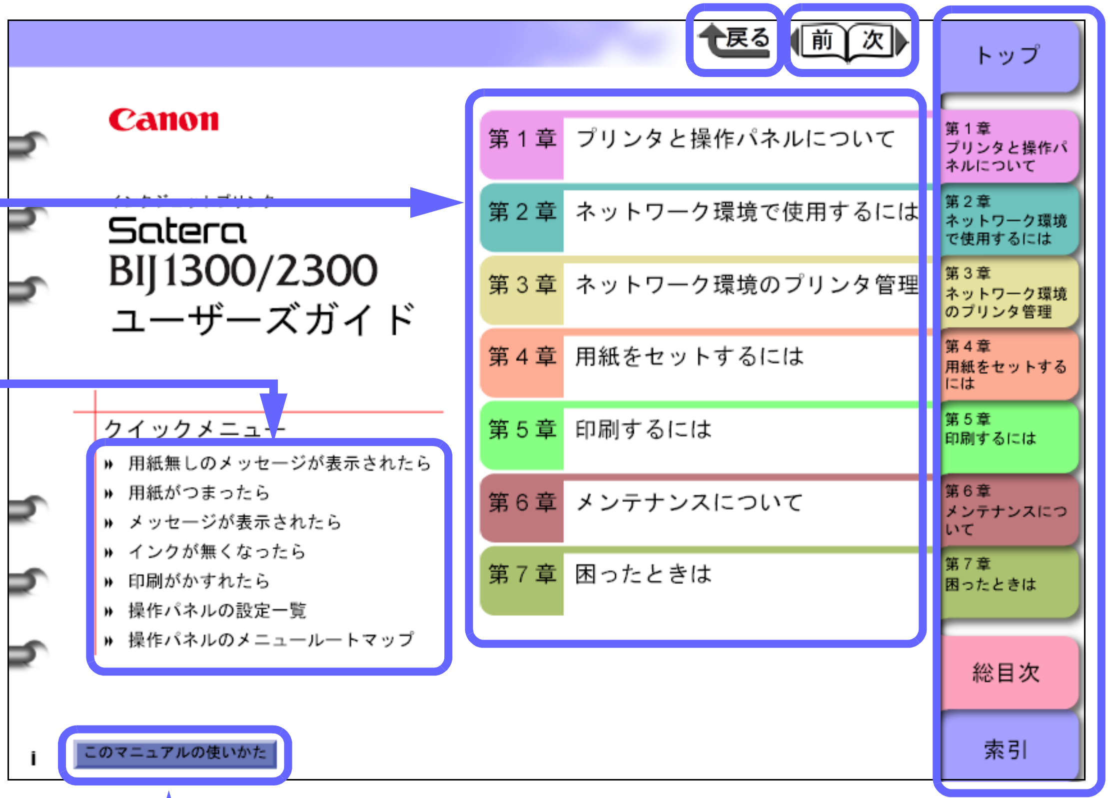
第１章 プリンタと操作パネルについて
第２章 ネットワーク環境で使用するには
第３章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第４章 用紙をセットするには
第５章 印刷するには
第６章 メンテナンスについて
第７章 困ったときは
総目次
索引

このマニュアルの使いかた

このマニュアルの使いかた

トップページの使いかた

- トップページ、各章目次ページ、総目次ページ、索引ページへ移動します。
- 前ページ、次ページへ移動します。
- 前の画面へ戻ります。



- 各章目次ページへ移動します。
- よく使う項目へ移動します。
- このマニュアルの使いかたを説明したページへ移動します。

章目次ページの使いかた

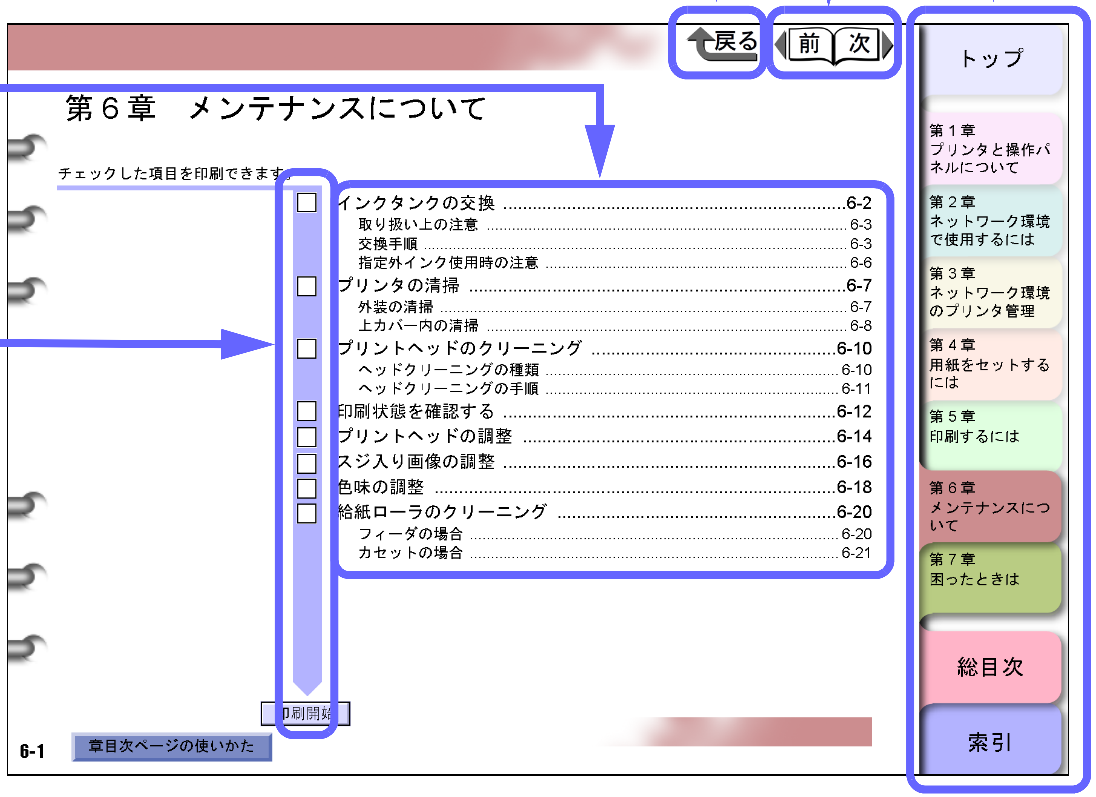
トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

章目次ページの使いかた

- トップページ、各章目次ページ、総目次ページ、索引ページへ移動します。
- 前ページ、次ページへ移動します。
- 前の画面へ戻ります。

- 目次をクリックすると各項目ページへ移動します。

- 印刷したい項目の口にチェックマークを付け、[印刷開始] ボタンをクリックすると、チェックした項目のページを印刷できます。[印刷開始] ボタンを押すと直ちに印刷が始まります。



- その他
  本文中の青い文字をクリックすると、参照ページへ移動します。

トップ
第１章 プリンタと操作パネルについて
第２章 ネットワーク環境で使用するには
第３章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第４章 用紙をセットするには
第５章 印刷するには
第６章 メンテナンスについて
第７章 困ったときは
総目次
索引

第 1 章　プリンタと操作パネルについて

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

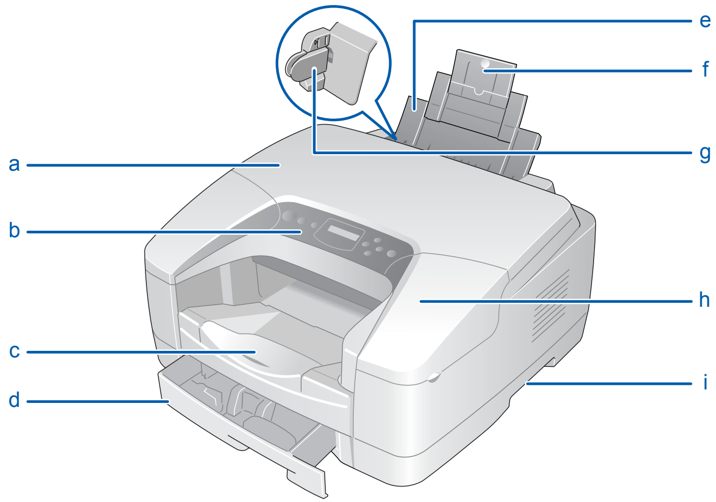
章目次ページの使いかた

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

各部の名称

プリンタ本体

■前面



a 上カバー

プリントヘッドを取りつけるときやプリンタ内部で紙づまりが起こったときは、このカバーを取り外して作業します。（→ P.7-33）

b 操作パネル

電源キーやオンラインキー、ジョブキャンセルキー、操作キー、実行キー、ディスプレイなどがあります。詳細については、「操作キーの使いかた」（→ P.1-9）をご覧ください。

c 排紙トレイ

印刷された用紙はここに排紙されます。

d カセット

標準装備のカセットです。普通紙のみ約 250 枚までセットすることができます。操作パネル、プリンタドライバには「カセット 1」と表示されます。（→ P.4-7）

e フィーダ

普通紙以外の用紙を印刷するときや手差し印刷をするときは、ここに用紙をセットします。用紙は、普通紙で約 100 枚までセットできます。（→ P.4-14）

f 用紙サポート

フィーダに長い用紙をセットするときは、ここを開いてフィーダを伸ばします。（→ P.4-15、P.4-17）

g 用紙ガイド

フィーダにセットする用紙の幅方向を揃えるガイドです。

h 右カバー

インクタンクを交換するときに開きます。（→ P.6-2）

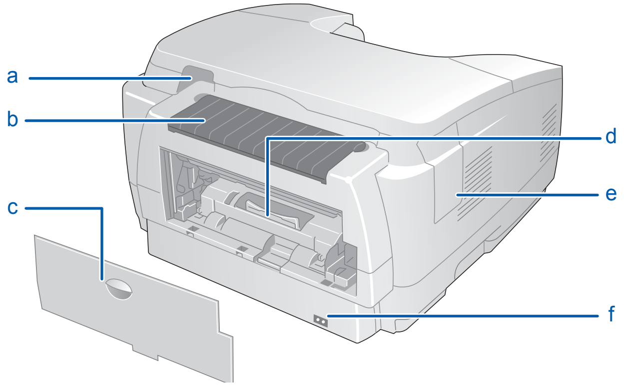
i 運搬用取っ手

プリンタを運ぶときは、左右側面のこの部分を持って運びます。

メモ

- イラストは BIJ1300 です。BIJ2300 は、多少形状が異なります。

■背面



a USB ポート

コンピュータの USB ポートと接続するときは、ここに接続します。（→ クイックスタートガイド）

b フィーダカバー

ここを開くと、フィーダになります。（→ P.4-14）

c 後ろカバー

紙づまりの場合にここを開いて用紙を取り除きます。（→ P.7-33）

d 搬送ガイド

紙づまりの場合にこのガイドを取り外して用紙を取り除きます。（→ P.7-33）

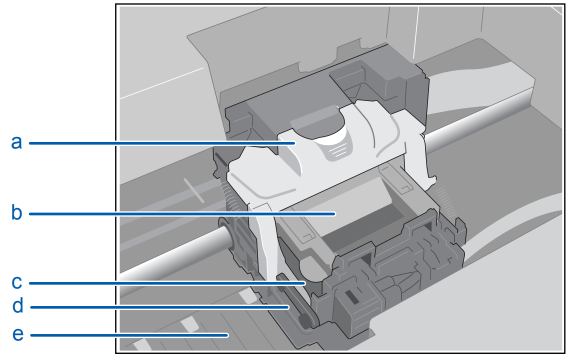
e コネクタカバー

拡張 I/F スロットを保護するカバーです。スロットが 1 つ装備されています。

f 電源コネクタ

電源コードをここに接続します。

■上カバー内部



a プリントヘッド固定レバー A

プリントヘッド固定レバー B をロックするためのレバーです。プリントヘッドを取り付けるときは、このレバーを上げます。（→ クイックスタートガイド）

b プリントヘッド固定レバー B

プリントヘッドを固定するためのレバーです。プリントヘッドを取り付けるときは、このレバーを上げます。（→ クイックスタートガイド）

c プリントヘッド

プリントするためのノズルが装着された重要な部品です。プリンタ開梱時は取り付けられていないので、プリンタ設置時に取り付けてください。（→ クイックスタートガイド）

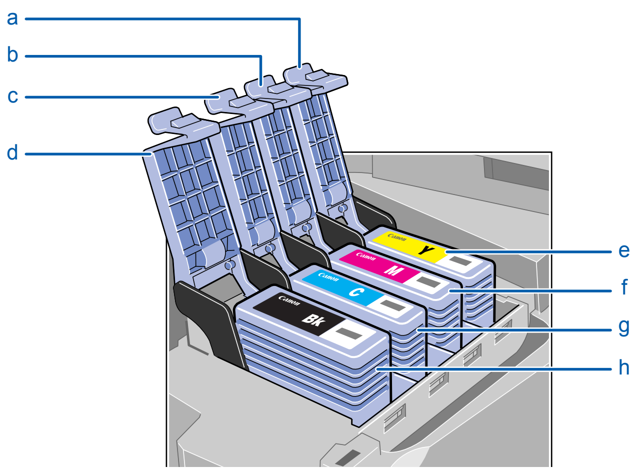
d キャリッジ

プリントヘッドを移動して印刷するための重要な部品です。

e プラテン

この部分をプリントヘッドが移動して印刷を行います。汚れたときは、清掃してください。（→ P.6-8）

■右カバー内部



a Y インクタンクカバー

b M インクタンクカバー

c C インクタンクカバー

d Bk インクタンクカバー

インクタンクを保護およびロックするためのカバーです。（→ P.6-3）

e Y インクタンク

f M インクタンク

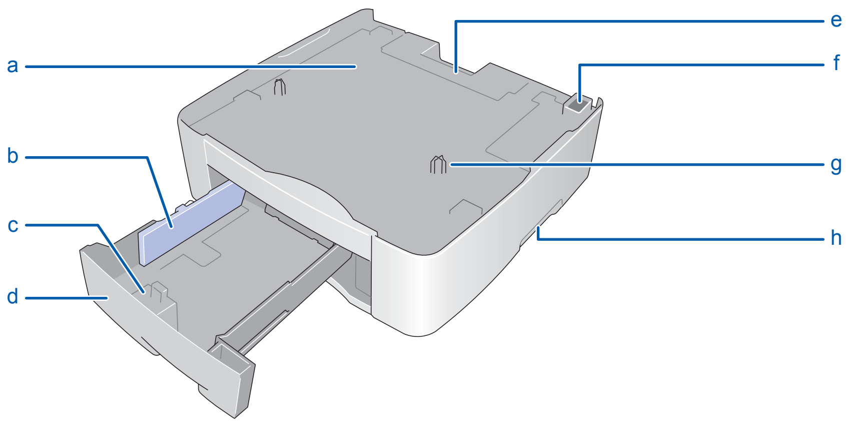
g C インクタンク

h Bk インクタンク

インクのカートリッジです。プリンタ開梱時は取り付けられていないので、プリンタ設置時に取り付けてください。（→ P.6-2）

ペーパーフィードユニット（オプション）

■BIJ1300用500枚ペーパーフィードユニット（2台まで増設可能）



a ペーパーフィードユニット

BIJ1300にカセットを増設する装置です。2台まで増設できます。

b 幅ガイド

用紙の幅方向を揃えるためのガイドです。A4またはレターの位置にセットしてください。

c 長さガイド

用紙の長さ方向を揃えるためのガイドです。設置時にA4またはレターの位置に取り付けてください。

d カセット

普通紙のみ約500枚までセットすることができます。操作パネル、プリンタドライバには「カセット2」と表示されます。ペーパーフィードユニットを2台増設した場合は、上段が「カセット2」下段が「カセット3」と表示されます。

e 背面カバー

カセット2（2段目）またはカセット3（3段目）で紙づまりが起こったときは、ここを開いて作業します。

f ペーパーフィードユニットコネクタ

ペーパーフィードユニットを接続する重要なコネクタです。無理な力をかけないように注意してください。

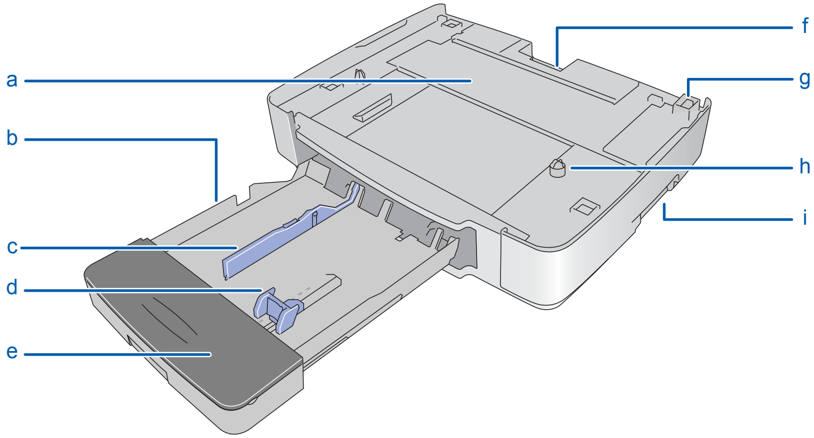
g ガイドピン

プリンタ本体またはペーパーフィードユニットを取り付けるときに、位置を合わせるためのピンです。

h 運搬用取っ手

運ぶときは左右側面のここを持って1つずつ運びます。プリンタ本体や他のペーパーフィーダを取り付けた状態で持ち運ばないでください。

■BIJ2300 用 250 枚ペーパーフィードユニット（1 台のみ増設可能）



a ペーパーフィードユニット

BIJ2300 にカセットを増設する装置です。1 台のみ増設できます。

b カセット

普通紙のみ約 250 枚までセットすることができます。操作パネル、プリンタドライバには「カセット 2」と表示されます。

c 幅ガイド

用紙の幅方向を揃えるためのガイドです。各用紙サイズの位置にセットすることにより、用紙サイズが自動的に検知されます。

d 長さガイド

用紙の長さ方向を揃えるためのガイドです。各用紙サイズの位置にセットすることにより、用紙サイズが自動的に検知されます。

e カセットカバー

カセットの用紙を保護するカバーです。

f 背面カバー

カセット 2（2 段目）で紙づまりが起こったときは、ここを開いて作業します。

g ペーパーフィードユニットコネクタ

ペーパーフィードユニットを接続する重要なコネクタです。無理な力をかけないように注意してください。

h ガイドピン

プリンタ本体を取り付けるときに、位置を合わせるためのピンです。

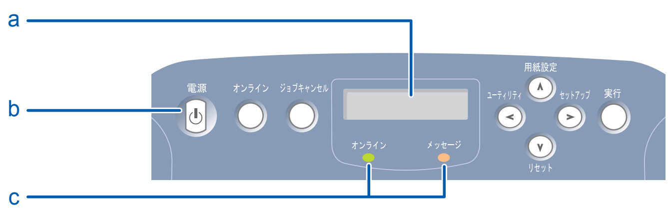
i 運搬用取っ手

運ぶときは左右側面のここを持って 1 つずつ運びます。プリンタ本体を取り付けた状態で持ち運ばないでください。

操作パネルの使いかた

操作パネルについて

本プリンタには、ディスプレイ（a）と 8 つのキー（b）、2 つのランプ（c）があり、プリンタの状態を表示したり、メッセージを表示したり、プリンタ機能を設定することができます。



ディスプレイの見かた

ディスプレイにはプリンタの状態によって、次のような内容が表示されます。

■印刷待機状態

```
インサツ　カノウ
```

ディスプレイ上段：
　プリンタの状態が表示されます。

■オフライン状態

```
オフライン
```

ディスプレイ上段：
　プリンタの状態が表示されます。

■ジョブ処理状態

```
README. DOC
```

ディスプレイ上段：
　処理中のドキュメント名やユーザ名が表示されます。

■機能メニュー表示状態

```
ユーティリティ
ステータス　プ゜リント　　　→
```

ディスプレイ上段：
　メニュー名やサブメニュー名が表示されます。

ディスプレイ下段：
　選択項目が表示されます。
　右端に→が表示されているときは、他にも選択項目があることを示しています。
　右端に↓が表示されているときは、下の階層があることを示しています。

■ 項目 / 設定値表示状態

```
ヨウシ　サイズ゛
＝Ａ４　　　　　　　→
```

ディスプレイ上段：
サブメニュー名が表示されます。

ディスプレイ下段：
項目 / 設定値が表示されます。
左端に＝が表示されているときは、その設定値が現在設定されていることを示しています。
右端に→が表示されているときは、他にも項目 / 設定値があることを示しています。

■ エラーメッセージ表示

```
Ｙ　インクタンク　コウカン
```

ディスプレイ上段と下段：
何か処置が必要なエラー状態を示すメッセージです。プリントは停止します。このメッセージが表示されたときは、エラーの原因を解決してから、[オンライン] キーを押してください。

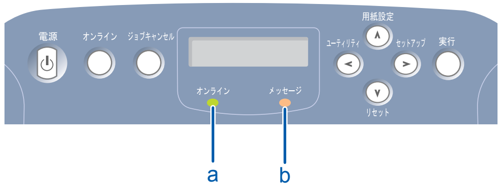
ディスプレイ下段のみ：
エラー状態を予告するメッセージです。プリントを継続することができます。また、セットアップメニューで警告表示をしないように設定することもできます。

メモ

● エラーメッセージが表示されたときは、第 7 章「メッセージが表示されたら」（→ P.7-2）を参照して処置してください。

ランプの見かた

ランプ点滅により、次の状態が表示されます。



a オンラインランプ

点灯：
オンライン状態を示します。

点滅：
プリンタ動作中またはウォームアップ中を示します。

消灯：
オフラインまたは電源オフ状態を示します。

b メッセージランプ

点灯：
警告表示中を示します。

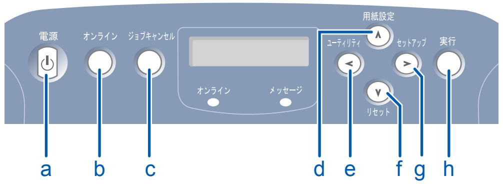
点滅：
エラー発生中またはリセット中を示します。

消灯：
正常または電源オフ状態、「インクチェック表示中」を示します。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

操作キーの使いかた

操作パネルのキーは、次の機能があります。



a ［電源］キー

プリンタの電源をオン / オフするキーです。電源をオフにするときは、約２秒以上押してオンラインランプが点滅したら離してください。

b ［オンライン］キー

プリンタのオンラインとオフラインを切り替えるキーです。ただし、エラーメッセージ表示中は、原因が解決されるまで、オンラインにはなりません。エラーの原因を解決した後に押すと、処理が再開されます。
また、メニュー操作中に押すと、まだ実行していない操作をキャンセルしてオンラインに切り替わります。

c ［ジョブキャンセル］キー

印刷ジョブ処理中かつオフライン時：

実行中の印刷ジョブをキャンセルします。

d ［用紙設定］（∧）キー

オフライン時：

BIJ1300 のみ用紙設定メニューを表示されます。
BIJ2300 では表示されません。

メニュー表示時：

階層を戻るキーとして働き、一つ上のメニューを表示します。

e ［ユーティリティ］（<）キー

オフライン時：

ユーティリティメニューを表示します。

メニュー表示時：

項目選択キーとして働き、一つ前の候補を表示します。

f ［リセット］（∨）キー

オフライン時：

約１秒以上５秒未満押すと、ソフトリセットが実行され、全ての印刷ジョブが削除されます。
約５秒以上押すと、ハードリセットが実行され、プリンタの初期化動作が行われます。

メニュー表示時：

階層を進むキーとして働き、一つ下の階層のメニューを表示します。それより下に階層がない場合、［実行］キーと同じように動作します。

g ［セットアップ］（>）キー

オフライン時：

セットアップメニューを表示します。

メニュー表示時：

項目選択キーとして働き、次の候補を表示します。

h ［実行］キー

項目 / 設定値表示時：

実行キーとして働き、選択した項目や値を設定または実行します。

機能メニューの使いかた

機能メニューについて

本プリンタには、さまざまなプリンタ機能が内蔵されており、操作パネルや GARO Device Setup Utility で設定することができます。操作パネルでは目的別の階層メニューにまとめられていて、矢印キーで設定することができます。

■機能メニューの種類

メニューには次の種類があります。

●セットアップメニュー

警告表示やプリントヘッドの調整、インタフェース設定、ネットワーク情報などを設定できます。

●ユーティリティメニュー

ノズルチェックプリントやヘッドクリーニング、インク残量表示などを行うことができます。

●用紙設定メニュー

BIJ1300 ではカセットの用紙サイズを設定できます。BIJ2300 では表示されません。

■機能メニューの構造

各メニューの項目は、次のように階層化されています。[<]、[>] キーで項目を選択し、[∨] キーで階層を進んだり、[∧] キーで階層を戻ることができます。

●セットアップメニュー

→メニュールートマップ A

●ユーティリティメニュー

→メニュールートマップ B

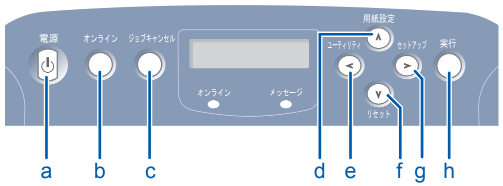
●用紙設定メニュー

→メニュールートマップ C

設定操作

機能メニューを設定するときは、オフライン状態に切り替えて、[<]、[>]、[V]、[Λ] キーで操作します。

ここでは、インク乾燥時間を設定する場合を例に、操作手順を説明します。



1 プリンタの電源がオフの場合は、[電源] キー (a) を押して、プリンタの電源をオンにします。

しばらくすると、操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 [オンライン] キー (b) を押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

3 [セットアップ] キー (g) を押します。

セットアップメニューの項目が表示されます。

4 [<] キー (e)、[>] キー (g) で「カクチョウ　キノウ」を選択し、[V] キー (f) を押します。

セットアップ°
カクチョウ　キノウ　→

次の階層の項目が表示されます。

5 [<] キー (e)、[>] キー (g) で「インクカンソウジカン」を選択し、[V] キー (f) を押します。

カクチョウ　キノウ
インクカンソウ　ジ゛カン　→

選択した項目の設定値が表示されます。

インクカンソウ　ジ゛カン
=ヒョウジ゛ュン　→

6 [<] キー (e)、[>] キー (g) で設定値を選択し、[実行] キー (h) を押します。

インクカンソウ　ジ゛カン
　ナカ゛ク　→

設定値の左側に「=」が表示されて、設定が変更されたあと、1 つ上の階層に戻ります。

インクカンソウ　ジ゛カン
=ナカ゛ク　→

7 [オンライン] キー (b) を押して、オンラインランプを点灯します。

印刷できる状態になります。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

設定値一覧

各メニューには次の機能があります。設定値に * がついている値がその項目の初期設定値です。

セットアップメニュー

設定項目	設定値	機能説明
カクチョウ　キノウ		
ケイコク　ヒョウジ	スル *, シナイ	警告メッセージ表示の有無を設定します。
インクカンソウ　ジカン	ナシ , ヒョウジュン *, ナガク , モットモ　ナガク	用紙が排紙されたときに、次の用紙に重なってインクが付着するのを防ぐために、乾燥させるための待ち時間を設定します。 対象用紙：普通紙、官製はがき、高速乾燥OHP フィルム
ヒョウジ　ゲンゴ	Jp*, Us, Fr, De, It, Es, Sw, Dk, No, Nl, Fi	ディスプレイの表示言語を設定します。
インクザンリョウケンチ　オフ		インクタンクのインク残量検知機能をオフに設定します。
Bk インクタンク、C インクタンク、M インクタンク、Y インクタンク		
インジ　チョウセイ		
ヘッド　チョウセイ		プリントヘッドの位置調整を行うためのメニューです。調整用のパターンを印刷し、A ～ H 項目毎に調整値を設定します。
パターン　インサツ		
チョウセイチ　セッテイ A チョウセイチ　セッテイ B チョウセイチ　セッテイ C	-3 ～ 0* ～ 7	
チョウセイチ　セッテイ D チョウセイチ　セッテイ E チョウセイチ　セッテイ F チョウセイチ　セッテイ G チョウセイチ　セッテイ H	-5 ～ 0* ～ 5	

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

設定項目	設定値	機能説明
ツナギ　チョウセイ		印字のつなぎ目調整を行うためのメニューです。調整用のパターンを印刷し、調整値を設定します。
パターン　インサツ チョウセイチ　セッテイ I	-1, 0*, 1	
ゼンタイ　オクリチョウセイ		用紙の送り量調整を行うためのメニューです。白すじや濃いすじが見られた場合、調整値を設定します。
パターン　インサツ チョウセイチ　セッテイ	-4 ～ 0* ～ 4	
ヨウシベツ　オクリチョウセイ		用紙種類毎の送り量調整を行うためのメニューです。「パターン　インサツ A」で白すじや濃いすじが見られた場合、調整値を設定します。さらに送り量を微調整するときは、「パターン　インサツ B」を行い調整値を設定します。ただし、ハガキと IJ カンセイハガキではパターンインサツ A, B は行えません。
フツウシ , コートシ , スペシャル 1, コウソクカンソウ OHP, ハガキ , IJ カンセイハガキ		
パターン　インサツ A パターン　インサツ B チョウセイチ　セッテイ	-20 ～ 0* ～ 20	
キャリブレーション		インク量のバランスを調整するためのメニューです。色味の偏りを調整する場合に設定します。
パターン　インサツ チョウセイチ　セッテイ	0 ～ 9* ～ 18	
インタフェース　セッテイ		
ジョブタイムアウト	シナイ , 1 プン , 2 フン , 3 プン *, 5 フン , 10 プン	ジョブのタイムアウト時間を設定します。
カクチョウ　ネットワーク		
セッテイ　ショキカ		ネットワークインタフェースボードの設定を初期設定値に戻します。

設定項目	設定値	機能説明
TCP/IP セッテイ		ネットワークインタフェースボードの TCP/IP ネットワーク情報を設定します。TCP/IP の各項目を設定したあと、設定登録を行うと設定値が有効になります。
フレームタイプ	ムコウ , Ethernet2*	
IP モード	シュドウ *, ジドウ	
プロトコル		
DHCP BOOTP RARP	ON, OFF* ON, OFF* ON, OFF*	
IP セッテイ		
IP アドレス サブネットマスク デフォルト G/W	0.0.0.0~192.168.0.215*~255.255.255.255 0.0.0.0*~255.255.255.255 0.0.0.0*~255.255.255.255	
セッテイ　トウロク		ネットワークインタフェースボードの設定を有効にするためのメニューです。
パネル　セッテイ　ショキカ		
パネル　セッテイ　ショキカ		拡張ネットワーク以外のセットアップメニュー項目の設定値を初期設定値に戻します。

ユーティリティメニュー

機能項目	対　象	機能概要
インク　ザンリョウ		各インクの残量が操作パネルのディスプレイに 0% から 100% まで 20% きざみの 6 段階で表示されます。 インク残量検知機能をオフにした場合、インクの残量は「？」で表示されます。
ノズルチェック　プリント		ノズルチェックパターンを印刷します。
ステータス　プリント		プリンタ情報や設定値を印刷します。
LF ステータス　プリント		全体送り調整や用紙別送り調整の設定値を印刷します。
カクチョウ I/F　プリント		ネットワークインタフェースボード情報や設定値を印刷します。ネットワークインタフェースボード装着時のみ表示されます。
ヘッド　クリーニング A		印刷がかすれた場合やゴミなどが付いた場合に行います。インクの消費量が一番少ないクリーニング方法です。
ヘッド　クリーニング B		インクが全く出ない場合やヘッドクリーニング A を行っても改善されない場合に行います。
インク　ジュウテン		プリンタを長期間使わなかった場合や、ヘッドクリーニング B を行っても改善されない場合に行います。インクの消費量が一番多いクリーニング方法です。
ホンタイ　ユソウ		プリンタ内のインクを抜いて、輸送ができる状態にします。
ヘッド　コウカン		プリントヘッドの交換作業に必要な処理を行います。
ローラークリーニング	フィーダ , カセット 1, カセット 2, カセット 3	給紙ローラのクリーニングを行います。

用紙設定メニュー

このメニューは、BIJ1300 のみ表示されます。カセット 2 またはカセット 3 はオプションのペーパーフィードユニット装着時のみ表示されます。

設定項目	設定値	機能概要
カセット 1		
ヨウシ　サイズ	A4*, B5-JIS, A5, レター , エグゼクティブ , リーガル	上段カセットの用紙サイズを設定します。
カセット 2		
ヨウシ　サイズ	A4*, レター	中段カセットの用紙サイズを設定します。
カセット 3		
ヨウシ　サイズ	A4*, レター	下段カセットの用紙サイズを設定します。

主な仕様

	BIJ1300	BIJ2300
印刷性能		
印刷方式	シリアルバブルジェット方式	
印刷速度 （A4 連続印刷時）	ブラック印刷　標準モード：20ppm（A4 テキストパターン）、12ppm（*） カラー印刷　標準モード：20ppm（A4DTP パターン）、12ppm（*） * 調査会社調べによる一般的 A4 ビジネス文書	
最高解像度	2400 × 1200 dpi	
インタフェース		
USB インタフェース*1	1 ポート	1 ポート
ネットワークインタフェース （10 base-T/100 base-TX）	オプション	オプション
インタフェースコネクタ	USB インタフェース：USB 規格シリーズ B レセプタクル USB インタフェース推奨プリンタケーブル： 素材：AWG28 以上 タイプ：ツイストペアシールド付きケーブル（フルスピードモード対応） 長さ：最大 5.0 m コネクタ：USB 規格シリーズ B プラグ	
インクタンク		
イエローインク マゼンタインク シアンインク ブラックインク	交換用インクタンク BCI-1201Y 交換用インクタンク BCI-1201M 交換用インクタンク BCI-1201C 交換用インクタンク BCI-1201Bk	
印刷可能枚数*2	ブラック印刷（A4 用紙に 5% 印刷時）　：2800 枚（約 2000 枚）* カラー印刷（A4 用紙に各色 5% 印刷時）：3400 枚（約 2400 枚）* （　）* 内はプリンタに同梱のスターターインクタンクの場合。	
本体仕様		
電源	AC100 V　50/60 Hz	
消費電力	40W 以下（印刷時） 13 W 以下（待機時）*3	40 W 以下（印刷時） 13 W 以下（待機時）
稼動音	約 46 dB（A）（オプションカセットなし、印刷品質を［ユーザ設定］で［最高］に設定）	約 47 dB（A）（オプションカセットなし、印刷品質を［ユーザ設定］で［最高］に設定）
使用環境	温度：5 ～ 35 ℃、湿度：10 ～ 90 %（ただし、結露なきこと）	

	BIJ1300	BIJ2300
寸法（幅×奥行き×高さ）		
標準状態	488 mm × 504 mm × 269 mm	601 mm × 662 mm × 269 mm
カセット 2 追加	488 mm × 504 mm × 411 mm	601 mm × 662 mm × 372 mm
カセット 2 ＋ 3 追加	488 mm × 504 mm × 552 mm	—
質量（カセット、プリントヘッド、インクタンク含む）		
標準状態	約 14 kg	約 18 kg
カセット 2 追加	約 21 kg	約 25.3 kg
カセット 2 ＋ 3 追加	約 28 kg	—

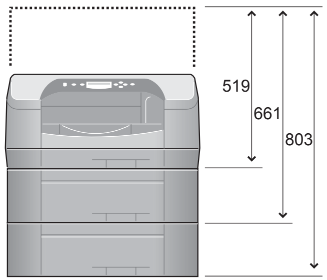
*1. インタフェースケーブルは 2m 以内のものをお使いください。
*2. 普通紙、標準モードで印刷した場合。実際の印刷枚数は使用条件によって変わります。
*3. 消費電力は下段カセット使用時に最大となります。電源を切った状態でも若干の電力が消費されます。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ プリンタの設置スペースについて

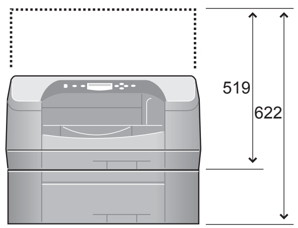
本プリンタを設置するときは、次のスペースを確保してください。

●高さ

●BIJ1300

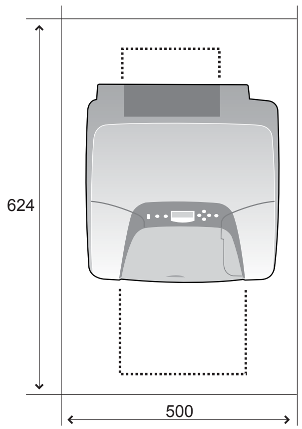


●BIJ2300

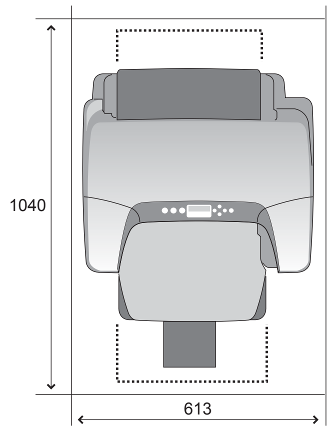


●幅と奥行き

●BIJ1300



●BIJ2300



環境基本性能

	BIJ1300	BIJ2300
本体		
消費電力		
待機時電力	13 W 以下	13W 以下
電源 OFF 時（コンセント接続状態）電力	0.5 W 以下	0.5 W 以下
資源効率		
本体質量	約 14 kg	約 18 kg
本体寸法（幅×奥行き×高さ）	488 mm × 504 mm × 269 mm	601 mm × 662 mm × 269 mm
リサイクル	本体外装プラスチック再生利用技術確立	
その他		
含有有害物質	全構成部品：特定臭素系難燃剤（PBB、PBDE）不使用	
	外装プラスチック：重金属（Pb、Hg、Cr（VI）、Cd）、ハロゲン系難燃剤不使用	
稼動音	約 46 dB（A）（オプションカセットなし、印刷品質を［ユーザ設定］で［最高］に設定）	約 47 dB（A）（オプションカセットなし、印刷品質を［ユーザ設定］で［最高］に設定）
規格適合	国際エネルギースタープログラム、VCCI（クラス B）	
包装材		
含有重金属（Pb、Hｇ、Cr（VI）、Cd）	不使用（外装箱）	
リサイクル	容器包装リサイクル法のシステムによる（2000 年 4 月より）	

第２章　ネットワーク環境で使用するには

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

トップ
第１章 プリンタと操作パネルについて
第２章 ネットワーク環境で使用するには
第３章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第４章 用紙をセットするには
第５章 印刷するには
第６章 メンテナンスについて
第７章 困ったときは
総目次
索引

章目次ページの使いかた

NetWare® の設定

設定手順について

NetWare® ネットワークで使用するために必要な作業は、次のとおりです。

1	LAN ケーブルの取り付け（ネットワーク標準モデル以外はネットワークインタフェースボードの取り付け）	→ P.2-2

LAN ケーブルを接続します。ネットワーク標準モデル以外は、先にネットワークインタフェースボードに付属の説明書に従って、ネットワークインタフェースボードをプリンタに取り付けてから接続してください。（→ ネットワークインタフェースボードに付属の説明書）

2	フレームタイプの設定	→ P.2-3

以下のソフトウェアを使用してプリンタとお使いのコンピュータが通信できるように設定を行います。
・GARO Device Setup Utility（プリンタに付属のキヤノン製ソフトウェア）

3	プリントサービスの設定	→ P.2-4

以下のいずれかのソフトウェアを使用して NetWare® プリントサービスの設定を行います。
・NWADMIN または PCONSOLE（NetWare® に付属の Novell 社製ソフトウェア）

4	プロトコルの設定	→ P.2-7

以下のいずれかのソフトウェアを使用してプリンタのプロトコル設定を行います。
・Web ブラウザ（リモート UI）
・FTP クライアント

5	コンピュータの設定	→ P.2-11

印刷を行う各コンピュータの設定を行います。

重要

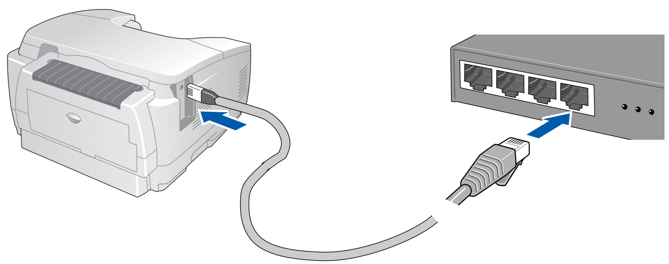
● 手順 1、2、3、4 の作業は、ネットワーク管理者が行うことをお勧めします。

メモ

● Windows から TCP/IP ネットワーク接続でプリンタを使用する場合は、クイックスタートガイド 7B「プリンタドライバをインストールする　TCP ／ IP ネットワークで接続して使う場合」をご覧ください。
● Macintosh からネットワーク接続でプリンタを使用する場合は、クイックスタートガイド 7C または 7D「プリンタドライバをインストールする」をご覧ください。

LAN ケーブルの接続

1 LANケーブルで本プリンタのLANポートとHUBのポートを接続します。



2 LANケーブルでコンピュータのLANポートとHUBのポートを接続します。

フレームタイプの設定

まず、プリンタとお使いのコンピュータが通信できるようにプリンタのフレームタイプを設定する必要があります。この作業は、以下のソフトウェアを使用して行います。

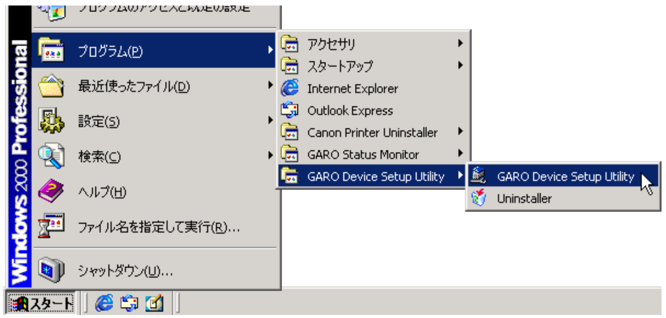
- GARO Device Setup Utility

重要

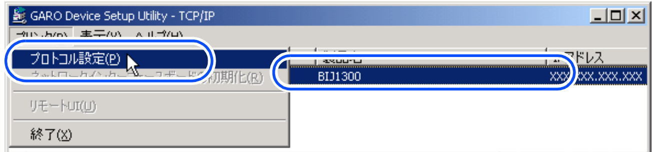
- GARO Device Setup Utility を使用する場合は、お使いのコンピュータに GARO Device Setup Utility がインストールされている必要があります。お使いのコンピュータに管理者用の GARO Device Setup Utility をインストールしてください。（→ P.2-21）
- 設定を行う前に、プリンタがネットワークに接続されていることと、プリンタの電源が入っていることを確認してください。

■ GARO Device Setup Utility による設定

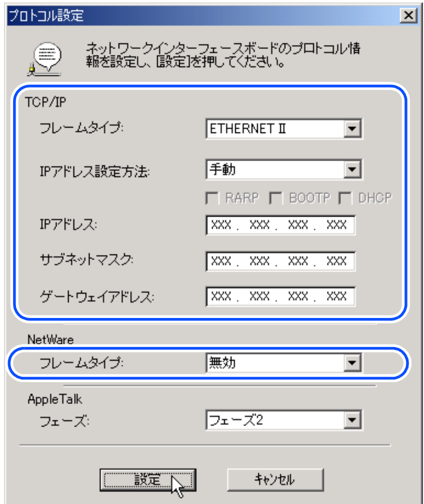
1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Device Setup Utility］の［GARO Device Setup Utility］を選択します。



2 ［プリンター覧］から設定するプリンタを選択し、［プリンタ］メニューの［プロトコル設定］を選択します。



3 ［NetWare フレームタイプ］でご使用のフレームタイプを選択します。



プリンタのプロトコル設定を Web ブラウザ（リモート UI）で行うために、TCP/IP の設定も行ってください。［TCP/IP フレームタイプ］で［ETHERNET Ⅱ］を選択して本プリンタに割り当てる IP アドレス設定を入力します。

4 設定内容を確認し、［設定］ボタンを押します。

プリンタのフレームタイプのプロトコル設定が変更されます。

プリントサービスの設定

NetWare® ネットワークを使用して印刷するためには、プリントサーバやキューなどのプリントサービスの設定をする必要があります。プリントサービスの設定は、以下のいずれかのソフトウェアを使用してお使いのコンピュータ上から設定できます。使いやすい方法で設定してください。

- NWADMIN または PCONSOLE（NetWare® に付属の Novell 社製ソフトウェア）

重要

- NWADMIN からプリントサービスの設定を行うときは、クライアントソフトとして Novell Client（Novell 社製の NetWare® クライアント）がインストールされている必要があります。
- ここで説明する操作の手順は、NetWare® プリントサービスの設定手順例です。お使いの環境によっては、設定手順が異なることがあります。

■ プリントサービスの種類

プリントサービスを設定する前に、以下の説明を参考にして使用するプリントサービスの種類を選択します。

メモ

- NetWare® 5.xJ では、プリントサービスとして NDPS を使用することもできます。NDPS を使用するときは、ゲートウェイとして NetWare® に付属の Novell プリンタゲートウェイを使用してください。本書では NDPS の設定方法は説明していませんので、NetWare® の説明書を参照してください。

●NDS（ノベルディレクトリサービス）とバインダリ

NDS とバインダリのどちらにも対応しています。お使いのネットワーク環境に応じてどちらのモードを使用するか選択してください。

●キューサーバモードとリモートプリンタモード

キューサーバモードとリモートプリンタモードのどちらにも対応しています。

- キューサーバモード

  キューサーバモードで使用する場合、プリントサーバの機能をすべて備えているため、他にプリントサーバ用のハードウェアやソフトウェアを必要としません。NDS のキューサーバモード（NDS PServer）では、NDS のプリントサーバを使用して印刷します。バインダリのキューサーバモード（Bindery PServer）ではバインダリのプリントサーバを使用して印刷します。また、キューサーバモードでは、使用するネットワークインタフェースボード 1 つにつき 1 つの NetWare® ユーザライセンスが必要です。

- リモートプリンタモード

  リモートプリンタモードで使用する場合、NetWare® プリントサーバによって制御されます。そのため、NetWare® プリントサーバが必要になります。NDS のリモートプリンタモード（NPrinter）では NDS のプリントサーバを使用して、バインダリのリモートプリンタモード（RPrinter）ではバインダリのプリントサーバを使用して印刷します。

■NWADMIN、PCONSOLE によるプリントサーバの設定

●NDS のキューサーバモード／リモートプリンタモードで使用する場合

1 NetWare® に Admin または同等の権利を持つユーザとしてログインし、NWADMIN を起動します。

2 クイックセットアップを実行します。

▼［ツール］メニューの［プリントサービスクイックセットアップ］を選択します。

▼［プリントサーバ名］に任意の名前の入力します。既存のものを使用するときは右横のボタンを押して一覧から選択します。

▼プリンタの［名前］に任意の名前を入力します。

▼キューサーバモードで使用するときは、［タイプ］で［その他／不明］を選択します。リモートプリンタモードで使用するときは、［タイプ］で［パラレル］を選択し、［通信 ...］ボタンを押して、［ポート］を［LPT1］に［接続タイプ］を［手動ロード］に設定します。

▼プリントキューの［名前］に任意の名前を入力します。

▼［ボリューム］にキューを作成するボリュームオブジェクト（ネットワーク上の物理ボリュームをあらわすオブジェクト）を入力します。右横のボタンを押すと一覧から選択できます。

▼他の項目を設定し［OK］ボタンを押します。

重要

● キューサーバモードで使用する場合は、プリントサーバにパスワードを設定しないでください。

メモ

● プリントサーバ名は、プリンタのプロトコル設定で必要になりますので、控えておいてください。
● クイックセットアップを行うと、プリンタ番号［0］にプリンタが割り当てられます。キューサーバモードで使用する場合は、プリンタ番号を［0］から変更しないでください。

3 リモートプリンタモードで使用するときは、次の手順でプリントサーバを起動します。

▼NetWare® ファイルサーバをプリントサーバとして使用する場合は、ファイルサーバで「LOAD PSERVER.NLM」を入力し［Enter］キーを押します。

メモ

● キューサーバモードで使用する場合はこの作業は必要ありません。

これで NetWare® プリントサービスの設定は完了しました。続いてプリンタのプロトコル設定を行ってください。（→「プロトコルの設定」P.2-7）

●バインダリのキューサーバモード／リモートプリンタモードで使用する場合

1 NetWare® に Supervisor としてログインし、PCONSOLE を起動します。

2 プリントサーバを作成していないときは、次の手順でプリントサーバを作成します。

▼［利用可能な項目］から［クイックセットアップ］を選択して［Enter］キーを押します。

▼作成するプリントサーバの名前と新しいプリンタおよびキューの名前を入力します。

重要

● キューサーバモードで使用する場合は、プリントサーバにパスワードを設定しないでください。

メモ

● プリントサーバ名は、プリンタのプロトコル設定で必要になりますので、控えておいてください。

3 プリンタのタイプを設定します。

▼キューサーバモードで使用するときは、［タイプ］で［その他／不明］を選択します。リモートプリンタモードで使用するときは、［プリンタタイプ］で［パラレル］を選択して、［位置］を［手動ロード］に設定します。

▼［Esc］キーを押します。

▼確認ボックスが表示されますので、［Yes］を選択して［Enter］キーを押します。

4 ［Esc］を数回押すと PCONSOLE の終了確認が表示されますので、［Yes］を選択して PCONSOLE を終了します。

これで NetWare® プリントサービスの設定は完了しました。続いてプリンタのプロトコル設定を行ってください。（→「プロトコルの設定」P.2-7）

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

プロトコルの設定

プリンタのプロトコル設定は、以下のソフトウェアを使用してお使いのコンピュータ上から設定できます。使いやすい方法で設定してください。

- Web ブラウザ（リモート UI）（→ P.2-7）
- FTP クライアント：
  「FTP クライアント」（→ P.3-10）を参照してください。

■Web ブラウザ（リモート UI）による設定

1 Web ブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下の URL を入力して［Enter］キーを押します。

`http://` <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例：`http://XXX.XXX.XXX.XXX/`

重要

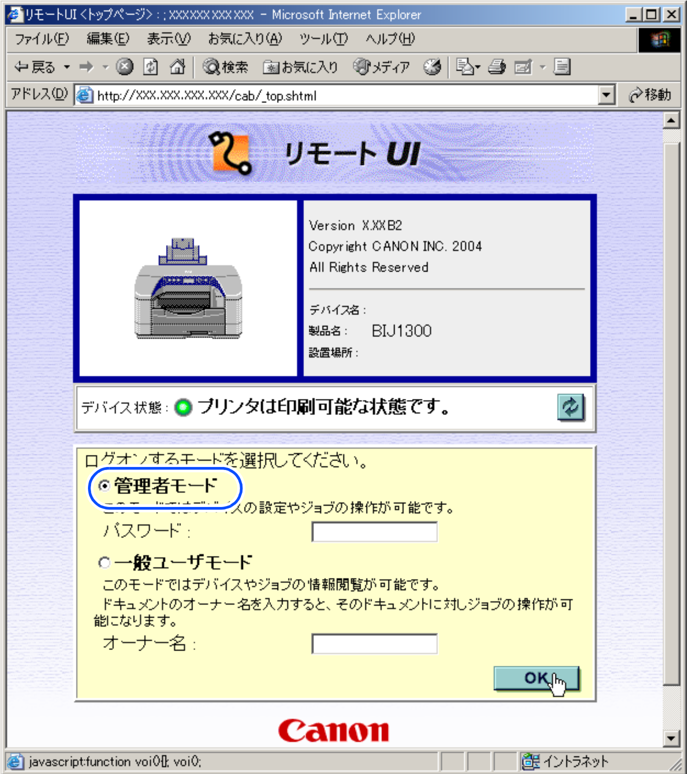
- Web ブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 4.70 以降または Internet Explorer 4.01SP1 以降をお使いください。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、［例外］（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加してください。（設定はネットワーク環境によって異なります）
- Web ブラウザで JavaScript とクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは、最後に行った設定が有効になります。リモート UI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

メモ

- プリンタの名前でリモート UI を起動する場合は、DNS 環境および本ボードの DNS 設定が正しく行われていることを確認してください。
- リモート UI を起動し、RPrinter/NPrinter で印刷履歴を表示した場合、「ドキュメント名」と「ユーザ」の情報は取得できません。そのため、「ドキュメント名」は”不明”、「ユーザ」は”RPRINTER/NPRINTER”としか表示されません。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

2 ［管理者モード］を選択して［OK］ボタンを押します。



リモート UI が起動します。

メモ

- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［OK］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

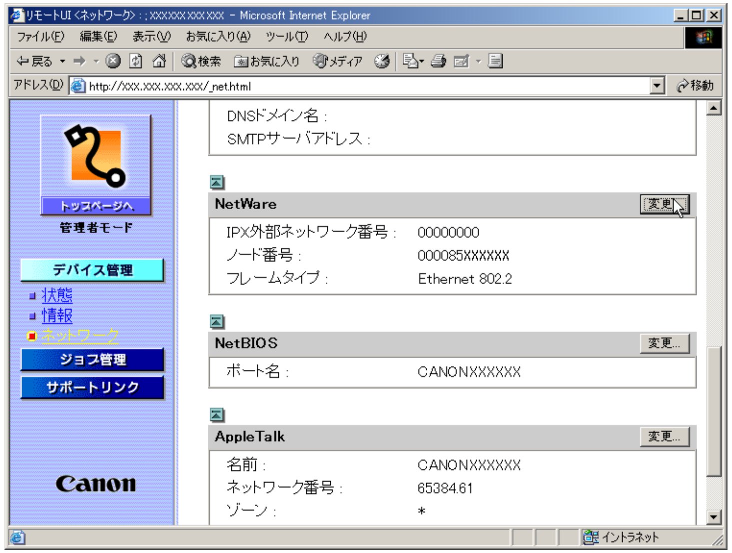
3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。



［ネットワーク］ページが表示されます。

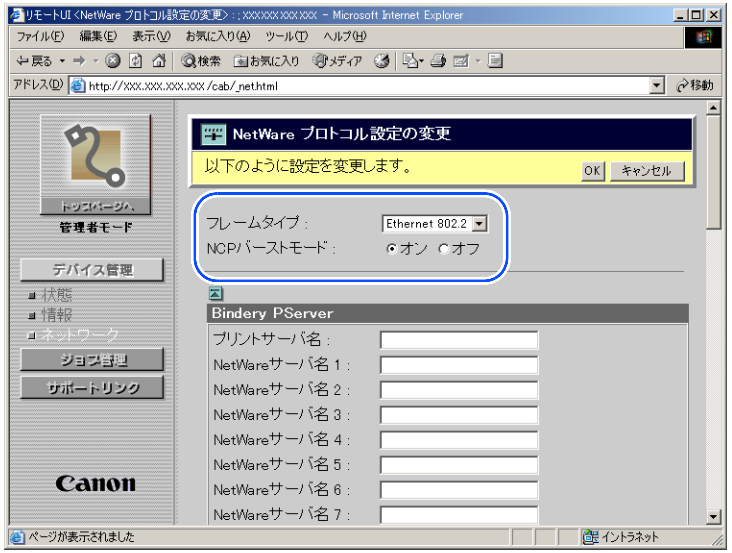
トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

4 ［NetWare］の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。



［NetWare プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

5 ［フレームタイプ］が NetWare® ネットワークでお使いのフレームタイプになっているか確認します。



6 バーストモードを使用する場合は、［NCP バーストモード］で［オン］を選択します。

メモ

- バーストモードは、キューサーバモードで印刷する場合は高速にデータを転送するモードです。
- 通常は、オンのまま使用してください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

7 使用するサービスに応じて、次の設定を行います。

- Bindery PServer を設定する場合 : キューサーバモード（バインダリのプリントサーバを使用）
  - ▼［プリントサーバ名］に「プリントサービスの設定」（→ P.2-4）で作成したプリントサーバ名を入力します。
  - ▼［NetWare サーバ名 x］にファイルサーバ名を入力します。
  - ▼［ポーリング間隔］を設定します。プリンタが NetWare® プリントキューを確認する間隔を設定してください。
- NDS PServer: キューサーバモード（NDS のプリントサーバを使用）
  - ▼［プリントサーバ名］に「プリントサービスの設定」（→ P.2-4）で作成したプリントサーバ名を入力します。
  - ▼［NDS ツリー名］、［コンテキスト名］にプリントサーバがある NDS ツリー名、コンテキスト名を入力してください。
  - ▼［ポーリング間隔］を設定します。プリンタが NetWare® プリントキューを確認する間隔を設定してください。
- RPrinter: リモートプリンタモード（バインダリのプリントサーバを使用）
  - ▼［プリントサーバ名 x］に「プリントサービスの設定」（→ P.2-4）で作成したプリントサーバ名を入力します。
  - ▼［プリンタ番号 x］に「プリントサービスの設定」（→ P.2-4）で設定したプリンタ番号と同じ番号を入力します。
- NPrinter: リモートプリンタモード（NDS のプリントサーバを使用）
  - ▼［プリントサーバ名 x］に「プリントサービスの設定」（→ P.2-4）で作成したプリントサーバ名を入力します。
  - ▼［プリンタ番号 x］に「プリントサービスの設定」（→ P.2-4）で設定したプリンタ番号と同じ番号を入力します。

メモ

- ［BINDERY PSERVER］を選択したときは、16 までファイルサーバ（NetWare® サーバ）を指定することができますが、各ファイルサーバ上に同じ名称のプリントサーバを作成しておく必要があります。
- ［RPRINTER］、［NPRINTER］を選択したときは、4 つまでプリントサーバを指定することができます。

8 ［OK］ボタンを押します。

9 ［デバイス管理］の［ネットワーク］に戻ったら、［リセット］ボタンを押します。



本プリンタのネットワークインタフェースが再起動し、設定が有効になります。

これで NetWare® のプロトコル設定は完了しました。

コンピュータの設定

NetWare® プリントサービスとプリンタのプロトコル設定が完了したら、各コンピュータの設定を行います。

■ NetWare® ネットワークの接続

印刷を行うすべてのコンピュータに NetWare® クライアントソフトをインストールし、NetWare® サーバまたはツリーにログインします。接続方法は、NetWare® の説明書や OS の説明書を参照してください。

■ プリンタドライバのインストール

印刷を行うためにはプリンタドライバが必要になります。ネットワーク管理者の指示に従って、プリンタドライバをインストールしてください。
インストールのときは、プリンタの接続先として［ネットワークプリンタ］を選択して NetWare® プリントサービスの設定で作成したプリントキューを選択してください。

■ プリンタポートの設定

［スタート］メニューから［設定］の［プリンタ］を選択し、プリンタのアイコンを選択して［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択します。［詳細］シートまたは［ポート］シートを選択して印刷先のポートを NetWare® プリントサービスの設定で作成したプリントキューに設定してください。（→ P.2-4）

メモ

- プリンタドライバのインストール中にプリンタの接続先を設定した場合は、この作業は必要ありません。

NetBIOS/NetBEUI の設定 （Windows Me/Windows 98/Windows 95）

設定手順について

Windows Me/Windows 98/Windows 95 を NetBIOS/NetBEUI ネットワークで使用するために必要な作業は、次のとおりです。

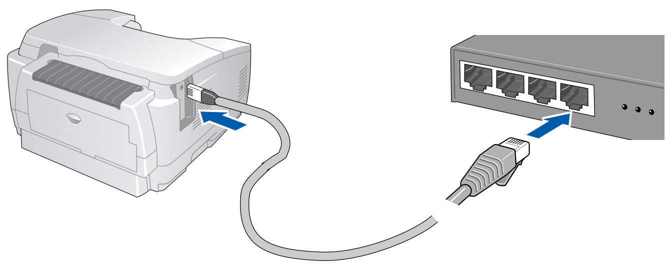
1	LAN ケーブルの取り付け（ネットワーク標準モデル以外はネットワークインタフェースボードの取り付け）	→ P.2-12
	LAN ケーブルを接続します。ネットワーク標準モデル以外は、先にネットワークインタフェースボードに付属の説明書に従って、ネットワークインタフェースボードをプリンタに取り付けてから接続してください。（→ネットワークインタフェースボードに付属の説明書）	
2	コンピュータの設定	→ P.2-13
	印刷を行う各コンピュータの設定を行います。	

重要

● 本製品は、NetBIOS over TCP/IP（NetBT）には対応していません。お使いの環境で TCP/IP を使用している場合は、TCP/IP プロトコルを使用して印刷してください。（→ クイックスタートガイド 7B「プリンタドライバをインストールする　TCP/IP ネットワークで接続して使う場合」）

LAN ケーブルの接続

1 LANケーブルで本プリンタのLANポートとHUBのポートを接続します。



2 LANケーブルでコンピュータのLANポートとHUBのポートを接続します。

コンピュータの設定

以下の手順で、各コンピュータの設定を行います。

■ NetBEUI プロトコルのインストール

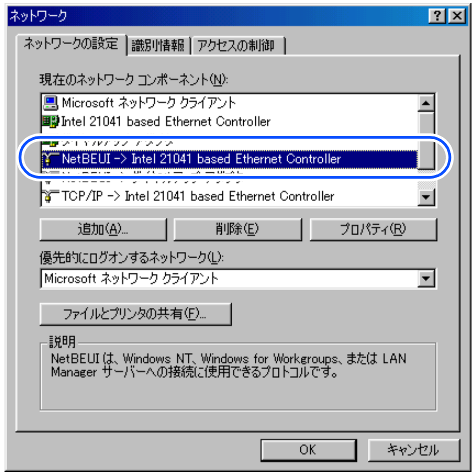
印刷を行う各コンピュータに NetBEUI クライアントソフトをインストールする必要があります。NetBEUI クライアントソフトがインストールされているかどうかは、次の手順で確認できます。

1 ［スタート］メニューから［設定］の［コントロールパネル］を選択します。

2 ［ネットワーク］アイコンを開きます。

3 ［現在のネットワークコンポーネント］一覧に［NetBEUI］があることを確認します。

［NetBEUI］がインストールされていないときは［追加 ...］ボタンを押してインストールしてください。



■ プリンタポートの設定

以下の手順で NetBIOS/NetBEUI Port Monitor のインストールを行ってください。

1 プリンタに付属の User Software CD-ROM をドライブにセットします。

メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイ コンピュータ］の［CD-ROM ドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

2 ［ソフトウェア個別インストール］ボタンを押します。

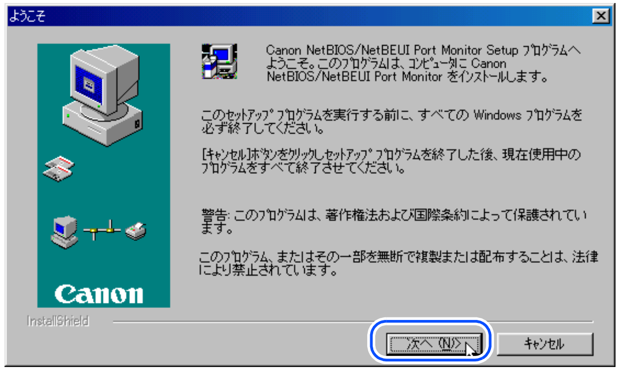


トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

3 ［Port Monitor］の［インストール］ボタンを押します。



4 インストールプログラムが起動しますので、画面の指示に従ってインストールを行います。



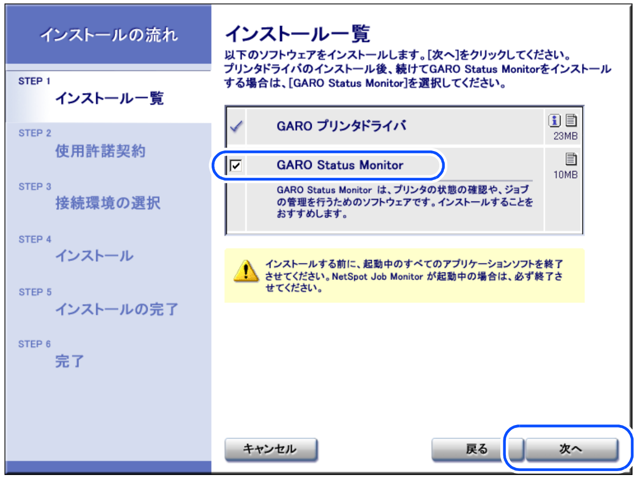
5 終わったら、［戻る］ボタンを押して、SetupMenu に戻ります。

■ プリンタドライバのインストール

1 ［プリンタドライバのインストール］ボタンを押します。

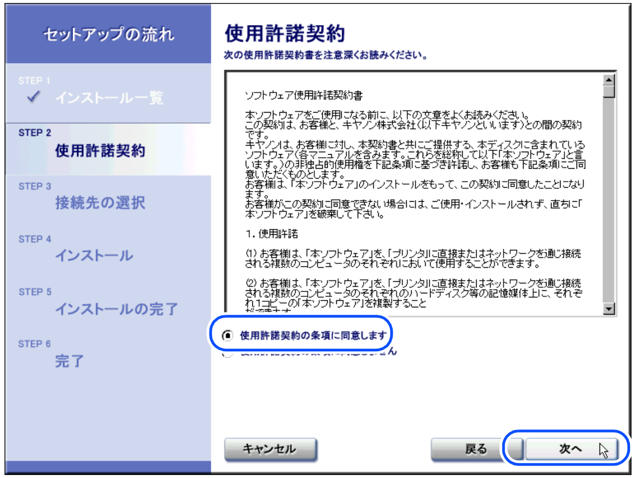


2 「インストール一覧」画面が表示されたら、［GARO Status Monitor］にチェックマークを付けて、［次へ］ボタンを押します。

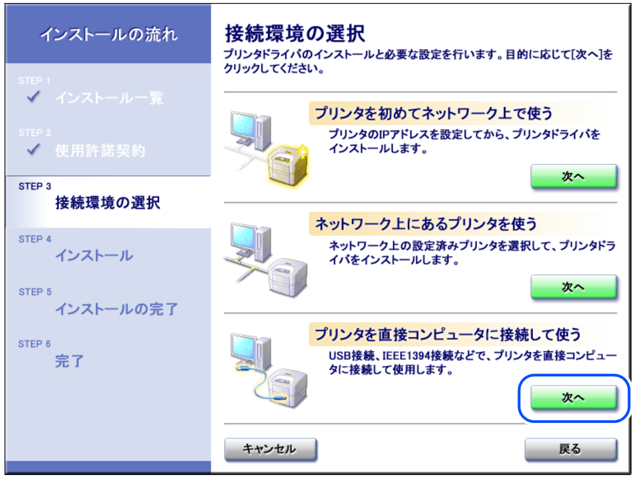


GARO Status Monitor をインストールしない場合は、チェックマークを外して［次へ］ボタンを押してください。GARO Status Monitor については、P.4-19、P.4-26、リファレンスガイドの「GARO Status Monitor を活用するには」をご覧ください。

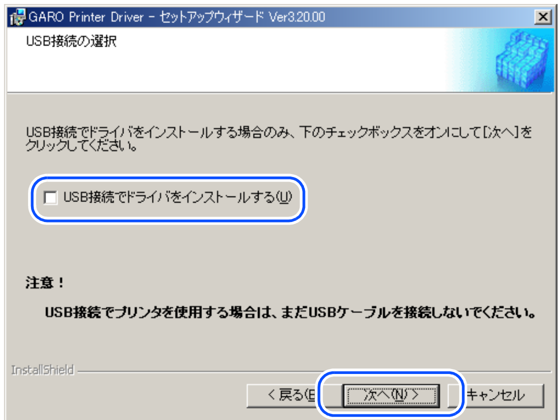
3 「ソフトウェア使用許諾契約書」の内容を読んで、［使用許諾契約の条項に同意します］を選択し、［次へ］ボタンを押します。



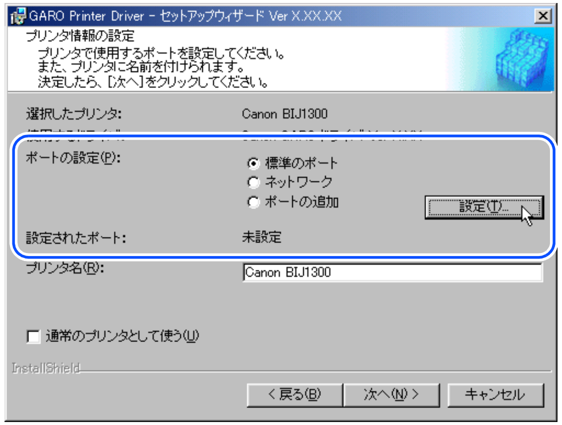
4 ［プリンタを直接コンピュータに接続して使う］の［次へ］ボタンを押します。



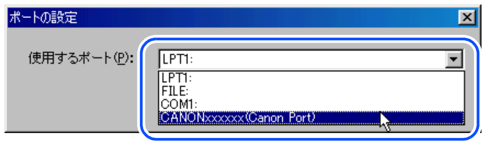
5 ［USB 接続でドライバをインストールする］のチェックを外して、［次へ］ボタンを押します。



6 「ポートの設定」で［標準のポート］を選択し、［設定］ボタンを押します。



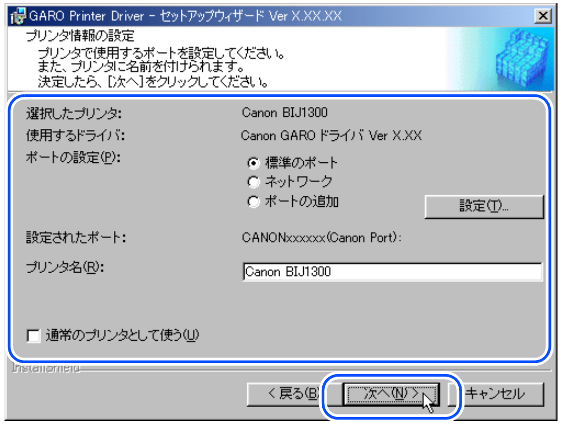
7 「使用するポート」でプリンタを接続した［CANONxxxxxx(Canon Port)］を選択し、［OK］ボタンを押します。



メモ

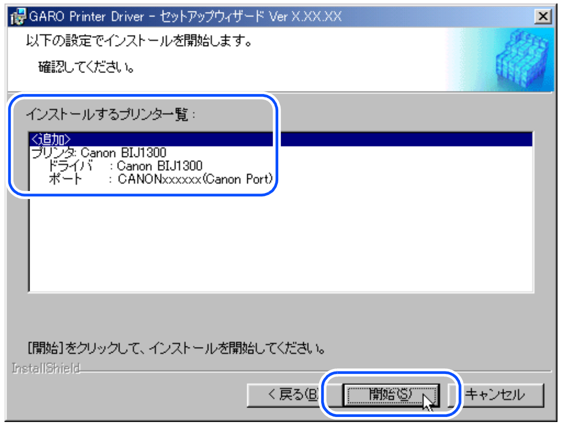
- xxxxxx は、本ネットワークインタフェースボードの MAC アドレスの下 6 バイトです。MAC アドレスを確認するには、プリンタの操作パネルで「ステータスプリント」または「カクチョウ I/F プリント」を行ってください。（→ P.1-15）
- ［印刷先のポート］に［CANONxxxxxx(Canon Port)］が表示されないときは、P.7-24 を参照してください。

8 ［設定されたポート］に選択したポート名が表示されていることを確認し、［次へ］ボタンを押します。



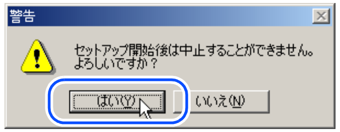
必要に応じてプリンタ名やプリンタ共有を設定してください。

9 ［インストールするプリンタ一覧］の内容を確認し、［開始］ボタンを押します。

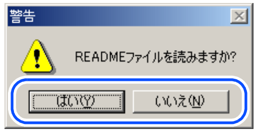


トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

10 セットアップ開始の確認画面が表示されたら、［はい］ボタンを押します。

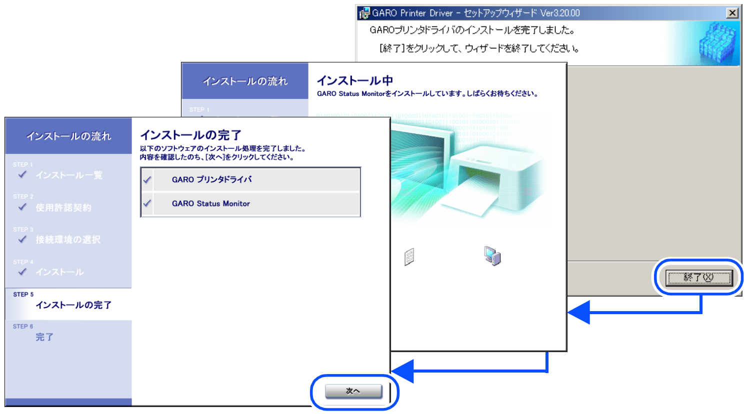


11 README 表示の確認画面が表示されたら、［はい］または［いいえ］ボタンを押します。

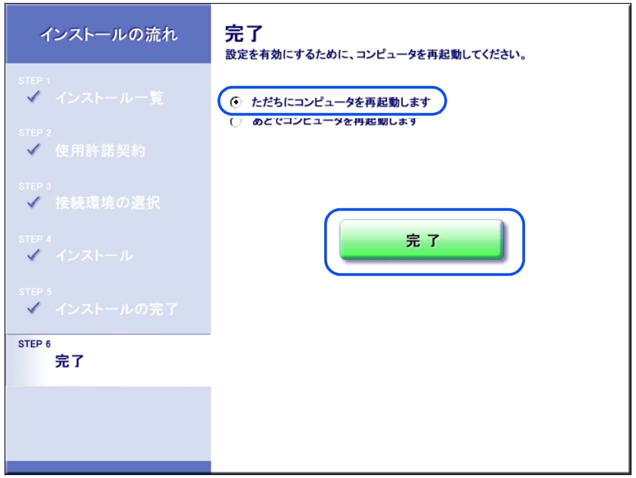


［はい］ボタンを押すと README ファイルが表示されます。

12 引き続き GARO Status Monitor のインストールが始まるので、画面に従って操作します。



13 「完了」画面で［ただちにコンピュータを再起動する］を選択し、［完了］ボタンを押します。



コンピュータが再起動したら、プリンタドライバのインストールは完了です。

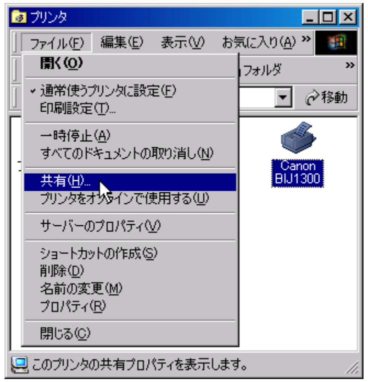
プリンタ共有の設定

以下の手順で、ネットワーク上の Windows Server 2003/ Windows XP/Windows 2000/Windows NT をプリントサーバに設定することでネットワークプリンタを効率よく管理できるようになります。プリントサーバを設定すると、プリントジョブはプリントサーバによって管理されます。また、あらかじめプリントサーバに代替ドライバをインストールしておくと、各コンピュータはプリンタドライバをネットワーク経由でインストールできるようになります。

1 プリンタドライバのプロパティダイアログボックスの［共有］シートを表示します。

▼［スタート］メニューから［設定］の［プリンタ］を選択します。

▼ 印刷に使用するプリンタのアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［共有］を選択します。

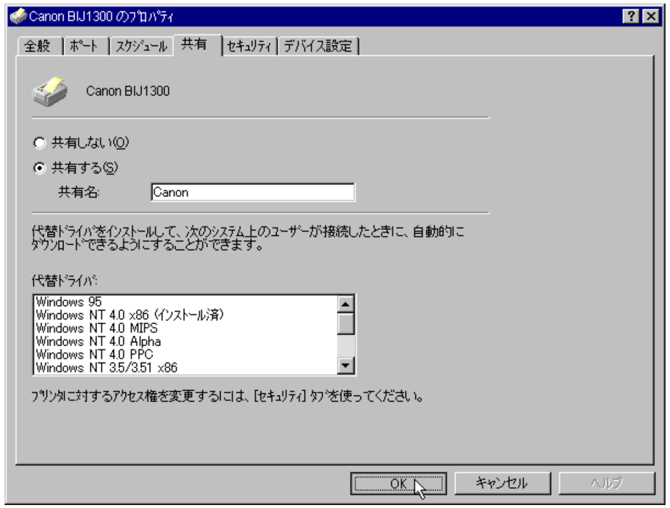


2 共有設定を行います。

▼［共有する］を選択して任意の共有名を入力します。

▼［代替ドライバ］（Windows Server 2003/ Windows XP/Windows 2000 をお使いのときは［追加ドライバ］ボタン）からインストールするプリンタドライバを選択します。

▼［OK］を押します。代替ドライバをインストールするときは、プリンタドライバのファイルの場所を入力する画面が表示されますので、プリンタに付属の User Software CD-ROM をドライブにセットしてプリンタドライバの入っているフォルダを指定してください。



重要

● Windows NT 4.0 をお使いの場合、代替ドライバの機能を利用するためには、Windows NT に Service Pack 6 以降をインストールする必要があります。

これで共有プリンタの設定が完了しました。

他のコンピュータにプリンタドライバをインストールするときは、プリンタウィザードのプリンタの接続先を選択する画面で［ネットワークプリンタ］を選択してプリントサーバに設定したコンピュータの共有プリンタを選択してください。

メモ

- IIS がインストールされている Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000 でプリンタ共有を行う場合、付属の User Software CD-ROM に収録されている「DSE（Device Status Extension）」をインストールすると、クライアントコンピュータから Web ブラウザでプリンタの情報表示や印刷ジョブ管理が行えるようになります。「DSE」のインストール方法については、User Software CD-ROM の［DSE］フォルダ内の Readme ファイルを参照してください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

設定の初期化

ネットワーク設定を工場出荷時の値に戻すときは、プリンタの操作パネルから以下の手順を行ってください。

メモ

- ネットワーク設定の初期化は、プリンタの操作パネルから行う方法の他に、以下のソフトウェアを使用して行うこともできます。
  - Web ブラウザ（リモート UI）：
    リモート UI のヘルプを参照してください。
  - FTP クライアント：
    「FTP クライアント」（→ P.3-10）を参照してください。

1 プリンタの操作パネルの［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消灯します。

2 ［セットアップ］キーを押します。

3 ［<］、［>］キーで「インタフェース　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

4 ［<］、［>］キーで「カクチョウ　ネットワーク」を選択し、［V］キーを押します。

5 ［<］、［>］キーで「セッテイ　ショキカ」を選択し、［V］キーを押します。

6 操作パネルに「ジッコウ　シマスカ？」と表示されますので、［実行］キーを押します。

ユーティリティソフトウェアについて

本プリンタでは、次のユーティリティソフトウェアが利用できます。

■ GARO Device Setup Utility

プリンタのネットワーク情報をコンピュータから設定するための、Windows 用ソフトウェアです。TCP/IP の IP アドレス設定の他、NetWare® のフレームタイプや AppleTalk のフェーズが設定できます。

GARO Device Setup Utility は付属の User Software CD-ROM に収録されています。GARO Device Setup Utility をインストールするときは、付属の User Software CD-ROM のメニュー画面で［ソフトウェア個別インストール］ボタンを押し、［GARO Device Setup Utility ］を選択して画面の指示に従ってインストールしてください。

■ Device Status Extension

IIS がインストールされている Windows Server 2003/ Windows XP/Windows 2000 でプリンタを共有しているときは、お手持ちの Web ブラウザから共有プリンタの情報を表示することや印刷ジョブを管理することができます。Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000 に Device Status Extension をインストールすることで、Device Status Extension に対応しているプリンタに対して、プリンタの情報を表示する画面がキヤノンが提供する画面に切り替わります。さらに、NetSpot Console をお使いの場合は、Device Status Extension の画面から NetSpot Console を起動して、プリンタの設定なども行うことができます。

本ソフトウェアは、付属の User Software CD-ROM に収録されています。インストール方法や使用方法は［DSE ］フォルダの Readme ファイルを参照してください。

■ リモート UI

プリンタのネットワーク情報の設定、プリンタの状態表示、印刷ジョブの削除、印刷履歴の表示が行えるソフトウエアです。プリンタ本体のネットワークインタフェースボードの ROM に内蔵されています。Web ブラウザでプリンタの IP アドレスを指定して開くと、リモート UI が表示され、コンピュータ画面上から操作できます。リモート UI の詳細については、「Web ブラウザ（リモート UI)」（→ P.3-2）をご覧ください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

設定方法一覧

ネットワーク設定は、以下のソフトウェアを使用して行うことができます。

設定の種類	GARO Device Setup Utility	Web ブラウザ（リモート UI）	FTP クライアント	ARP/PING コマンド	プリンタの操作パネル
NetWare® プリントサービスの設定（→ P.2-4）	×	×	×	×	×
NetWare® プロトコルの設定（→ P.2-7）	△*1	○	○	×	×
IP アドレスの設定（→ P.3-2）	○	△*2	×	○	○
TCP/IP プロトコルの設定（→ P.2-24）	△*1	○	○	×	×
Apple Talk プロトコルの設定（→ P.2-26）	△*1	○	○	×	×
NetBIOS/NetBEUI プロトコルの設定（→ P.2-26）	×	○	○	×	×
電子メール通知機能の設定（→ P.3-12）	×	○	○	×	×

*1.IP アドレス、フレームタイプ、フェーズのみ設定可能。

*2.IP アドレスの初期設定は不可、初期設定後の変更は可能。

設定項目一覧

Web ブラウザ（リモート UI）、FTP クライアントを使用すると本ネットワークインタフェースボードの設定を変更することができます。変更できる設定項目は以下のものになります。

メモ

- 以下の一覧で、カッコ内に記載されている情報は、FTP クライアント固有のものです（例 :「デバイス名（DEVICE_NAME）」は、Web ブラウザでは［デバイス名］と表示され、FTP クライアントの config ファイルでは［DEVICE_NAME］と表示されます）。

■一般設定

項目名	内容	初期値
デバイス名（DEVICE_NAME）	デバイスの名称（0 ～ 32 文字）	（空欄）
設置場所（SYS_LOC）	デバイスの設置場所（0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者名（SYS_CONTACT）	デバイス管理者の名前（0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者連絡先（SYS_TEL_NUMBER）	デバイス管理者の連絡先（0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者コメント（SYS_COMMENT）	デバイス管理者のコメント（0 ～ 32 文字）	（空欄）
パスワード（ROOT_PWD）	デバイスのパスワード（0 ～ 15 文字）	（空欄）

項目名	内容	初期値
一般ユーザによるジョブ操作を許可する（USER_JOB_CONT）	一般ユーザモードでのプリンタジョブ操作を許可するかどうか	（オフ）
再送回数（EMAIL_RETRY）	電子メール通知機能でメール送信に失敗したときの最大再送回数（0 ～ 5）	0
再送間隔（EMAIL_DELAY）	電子メール通知機能でメール送信に失敗したときの再送までの時間（1 ～ 60 分）	5
To アドレス（EMAIL_ADDR）	電子メール通知機能でメールを送信する宛先（0 ～ 128 文字）2 つまで設定可能	（空欄）
Reply-to アドレス（EMAIL_REPLY）	電子メール通知機能で送信するメールの返信アドレス（0 ～ 128 文字）2 つまで設定可能	（空欄）
通知のタイミング（EMAIL_NOTIFY）	電子メール通知機能でメールを送信する条件 2 つまで設定可能	（すべてオフ）
署名（EMAIL_SIG）	電子メール通知機能で送信するメールの署名（0 ～ 256 文字。改行は 2 文字として扱われます。）2 つまで設定可能	（空欄）

項目名	内容	初期値
サポートのリンク先（LINK_NAME）	リモート UI のサポートリンクページに表示されるリンク先（0 ～ 32 文字）2 つまで設定可能	（空欄）
サポートの URL（LINK_URL）	リモート UI のサポートリンクページに表示される URL（0 ～ 128 文字）2 つまで設定可能	（空欄）
サポートのコメント（LINK_COMMENT）	リモート UI のサポートリンクページに表示されるコメント（0 ～ 64 文字）2 つまで設定可能	（空欄）
ダウンロードサイトのリンク先（DOWNLOAD_SITE_NAME）	リモート UI のダウンロードサイトページに表示されるリンク先（0 ～ 32 文字）	ダウンロードサービス
ダウンロードサイトの URL（DOWNLOAD_SITE_URL）	リモート UI のダウンロードサイトページに表示される URL（0 ～ 128 文字）	http://www.canon-sales.co.jp/drv-upd/nic/index-j.html
ダウンロードサイトのコメント（DOWNLOAD_SITE_COMMENT）	リモート UI のダウンロードサイトページに表示されるコメント（0 ～ 64 文字）	ネットワークファームウェアアップデート

■ TCP/IP 設定

項目名	内容	初期値
フレームタイプ（TCP_FRAME_TYPE）	TCP/IP で使用しているフレームタイプ	Ethernet II
DHCP によるアドレス設定（DHCP_ENB）	IP アドレスの設定に DHCP を使用するかどうか	（オフ）
BOOTP によるアドレス設定（BOOTP_ENB）	IP アドレスの設定に BOOTP を使用するかどうか	（オフ）
RARP によるアドレス設定（RARP_ENB）	IP アドレスの設定に RARP を使用するかどうか	（オフ）
IP アドレス（INT_ADDR）	プリンタの IP アドレス	192.168.0.215
サブネットマスク（NET_MASK）	サブネットマスク	0.0.0.0
ゲートウェイアドレス（DEF_ROUT）	ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
IPP の URI（IPP_PRT_URI）	IPP で印刷するときの URI（1 ～ 255 文字）	printer
Raw の双方向通信機能（RAW_BIDIR_ENB）	Raw で印刷するときに双方向通信をサポートするかどうか	（オフ）
DNS サーバアドレス（DNS_ADDR）	DNS サーバの IP アドレス	0.0.0.0
DNS の動的更新（DDNS_ENB）	本デバイスを DNS に動的に登録するかどうか	オフ
DNS ホスト名（HOST_NAME）	本デバイスのホスト名（0 ～ 63 文字）	（空欄）

項目名	内容	初期値
DNS ドメイン名（DOMAIN_NAME）	本デバイスの所属するドメイン名（0 ～ 64 文字）	（空欄）
SMTP サーバアドレス（SMTP_ADDR）	メールサーバの IP アドレスまたは名前（名前のときは、0 ～ 64 文字）	（空欄）

■ NetWare 設定

項目名	内容	初期値
フレームタイプ（NW_FRAME_TYPE）	NetWare® で使用しているフレームタイプ	Ethernet 802.2
NCP バーストモード（NCP_BURST_MODE）	NCP バーストモードを使用するかどうか（通常はオンにしてください）	（オン）
Bindery PServer		
プリントサーバ名（PSERVER_BINDERY_NAME）	使用する NetWare® プリントサーバ名（0 ～ 47 文字）	（空欄）
NetWare® サーバ名（PSERVER_BINDERY）	NetWare® プリントサーバがある NetWare® ファイルサーバ名（0 ～ 47 文字）	（空欄）
ポーリング間隔（BINDERY_JOB_CHECK_DELAY）	ジョブを確認する間隔（1 ～ 15 秒）	5

項目名	内容	初期値
NDS PServer		
プリントサーバ名（PSERVER_NDS_NAME）	使用する NetWare® プリントサーバ名（0 ～ 64 文字）	（空欄）
NDS ツリー名（PSERVER_NDS_TREE）	NetWare® プリントサーバがある NDS ツリー名（0 ～ 32 文字）	（空欄）
コンテキスト名（PSERVER_NDS_CONTEXT）	NetWare® プリントサーバがあるコンテキスト名（0 ～ 255 文字）	（空欄）
ポーリング間隔（NDS_JOB_CHECK_DELAY）	ジョブを確認する間隔（1 ～ 255 秒）	5
RPrinter		
プリントサーバ名（RPRINTER_PS_NAME）	使用する NetWare® プリントサーバ名（0 ～ 47 文字）	（空欄）
プリンタ番号（RPRINTER_NO）	NetWare® プリントサーバに接続しているプリンタの番号（0 ～ 15）	0
NPrinter		
プリントサーバ名（NPRINTER_PS_NAME）	使用する NetWare® プリントサーバ名（0 ～ 64 文字）	（空欄）
プリンタ番号（NPRINTER_NO）	NetWare® プリントサーバに接続しているプリンタの番号（0 ～ 254）	0

■ NetBIOS/NetBEUI 設定

項目名	内容	初期値
ベースプロトコル（LSLM_ENB）	通信に使用しているプロトコル（NetBIOS/NetBEUI を使用するかどうか）	NetBEUI（オン）

■ AppleTalk 設定

項目名	内容	初期値
フェーズタイプ	使用しているフェーズタイプ（AppleTalk を使用するかどうか）	フェーズ 2
名前	セレクタや Print Center のプリンタリスト上に表示される名前（1 ～ 31 文字）	Canon xxxxxx（xxxxxx は MAC アドレスの下位 6 バイト）
ゾーン	プリンタのゾーン名（1 ～ 31 文字）	*

第 3 章　ネットワーク環境のプリンタ管理

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

Web ブラウザ（リモート UI）

リモート UI は、本プリンタ内蔵のネットワーク設定ユーティリティです。ネットワーク上のコンピュータから Web ブラウザを使って、プリンタの状態表示やネットワーク設定が行えます。リモート UI を使用するには、あらかじめプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。

IP アドレスの設定

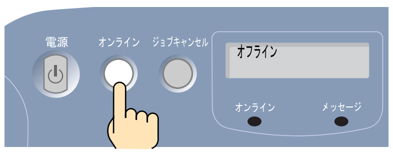
Windows のネットワーク接続で使用している場合は、すでに IP アドレスを設定済みなので、再設定する必要はありません。

Macintosh のみのネットワークなど GARO Device Setup Utility を使用できない場合は、次の手順でプリンタの操作パネルから IP アドレスを設定してください。

■ プリンタの操作パネルによる設定

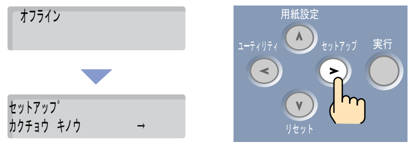
プリンタの操作パネルによってネットワーク情報を設定できます。フレームタイプ、DHCP の設定、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが設定できます。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［セットアップ］キーを押します。



3 ［<］、［>］キーで「インタフェース　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

セットアップ゜
インタフェース　セッテイ　→

4 ［<］、［>］キーで「カクチョウ　ネットワーク」を選択し、［V］キーを押します。

インタフェース　セッテイ
カクチョウ　ネットワーク　→

5 ［<］、［>］キーで「ＴＣＰ／IP セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

カクチョウ　ネットワーク
ＴＣＰ／ＩＰ セッテイ　→

6 [<]、[>] キーで「フレームタイプ」を選択し、[V] キーを押します。

```
TCP／IP セッテイ
フレームタイプ゜         →
```

7 [<]、[>] キーで「Ethernet2」を選択し、[実行] キーを押します。

```
フレームタイプ゜
 Ethernet 2              →
```

設定値の左に「＝」が表示され、フレームタイプが設定されます。

8 [<]、[>] キーで「IP モード」を選択し、[V] キーを押します。

```
TCP／IP セッテイ
IP モート゛              →
```

9 [<]、[>] キーで「シュドウ」を選択し、[実行] キーを押します。

```
IP モート゛
 シュト゛ウ              →
```

メモ

● IP アドレスを DHCP サーバや BOOTP サーバ、RARP サーバから取得する場合は、「ジドウ」を選択し、使用するサーバの種類を「オン」に設定してください。この場合、手順 10 ～手順 22 の設定は必要ありません。手順 23 から操作を行ってください。

10 [<]、[>] キーで「IP セッテイ」を選択し、[V] キーを押します。

```
TCP／IP セッテイ
IP セッテイ              →
```

11 [<]、[>] キーで「IP アドレス」を選択し、[V] キーを押します。

```
IP セッテイ
IP アト゛レス            →
```

12 IP アドレスの変更する数値を [<]、[>] キーで選択して、[V] キーを押します。

```
IP アト゛レス
＝XXX. XXX. XXX. XXX
```

「_」の表示されている数値を変更できる状態になります。

13 プリンタに割り当てる IP アドレスの数値を [<]、[>] キーで選択して、[実行] キーで決定します。

[>] キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。
[<] キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
IP アト゛レス
＝XXX. XXX. XXX. XXX
```

IP アドレスの値が設定されます。

14 手順 12 ～手順 13 を繰り返して、プリンタに割り当てる IP アドレスを入力します。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

15 入力し終わったら［∧］キーを押し、［<］、［>］キーで「サブネットマスク」を選択して、［V］キーを押します。

```
IP セッテイ
サブ゛ネットマスク        →
```

16 サブネットマスクの変更する数値を［<］、［>］キーで選択して、［V］キーを押します。

```
サブ゛ネットマスク
=0. 0. 0. 0
```

「__」の表示されている数値を変更できる状態になります。

17 使用しているネットワークのサブネットマスクの数値を［<］、［>］キーで選択して、［実行］キーで決定します。

［>］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。
［<］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
サブ゛ネットマスク
=255. 0. 0. 0
```

サブネットマスクの値が設定されます。

18 手順 16 ～手順 17 を繰り返して、使用しているネットワークのサブネットマスクを入力します。

19 入力し終わったら［∧］キーを押し、［<］、［>］キーで「デフォルト G ／ W」を選択して、［V］キーを押します。

```
IP セッテイ
デ゛フォルトG/W          →
```

20 ルータの IP アドレスの変更する数値を［<］、［>］キーで選択して、［V］キーを押します。

```
デ゛フォルトG/W
=0. 0. 0. 0
```

「__」の表示されている数値を変更できる状態になります。

21 ルータの IP アドレスを［<］、［>］キーで選択して、［実行］キーで決定します。

```
デ゛フォルトG/W
=XXX. 0. 0. 0
```

［>］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。
［<］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
デ゛フォルトG/W
=XXX. 0. 0. 0
```

デフォルトゲートウェイの値が設定されます。

22 手順 20 ～手順 21 を繰り返して、ルータの IP アドレスを入力します。

23 入力し終わったら［∧］キーを 3 回押し、［<］、［>］キーで「セッテイ　トウロク」を選択して、［∨］キーを押します。

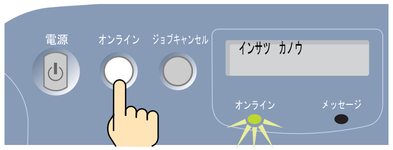
```
カクチョウ　ネットワーク
セッテイ　トウロク　　　　→
```

24 ［実行］キーを押します。

```
セッテイ　トウロク
ジ゛ッコウ　シマスカ？　　↓
```

「トウロク　シュウリョウ」と表示されたら、設定完了です。
エラーが表示されたら、各設定値を見直して、設定し直してください。

25 終わったら［オンライン］キーを押し、オンラインランプを点灯します。



操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、印刷できる状態になります。

設定操作

1 Web ブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下の URL を入力して［Enter］キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例：http://XXX.XXX.XXX.XXX/

重要

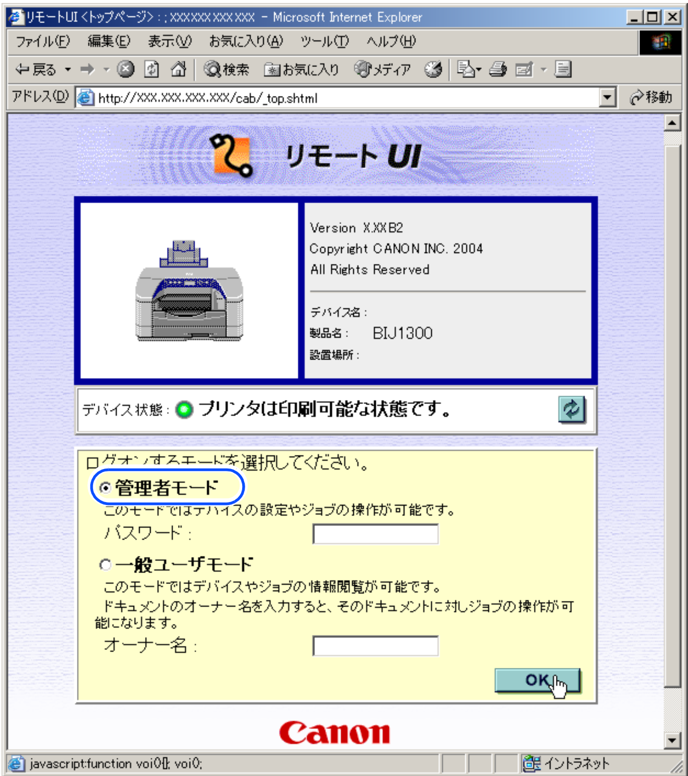
- Web ブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 4.70 以降または Internet Explorer 4.01SP1 以降をお使いください。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、［例外］（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加してください。（設定はネットワーク環境によって異なります）
- Web ブラウザで JavaScript とクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは、最後に行った設定が有効になります。リモート UI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

メモ

- プリンタの名前でリモート UI を起動する場合は、DNS 環境および本ボードの DNS 設定が正しく行われていることを確認してください。

● リモート UI を起動し、Raw モードおよび NetBEUI で印刷履歴を表示した場合、「ドキュメント名」と「ユーザ」の情報は取得できません。そのため、Raw モードの場合「ドキュメント名」は ” 不明 ”、「ユーザ」は ”RawTCP”、NetBEUI の場合「ドキュメント名」は ” 不明 ”、「ユーザ」は ”LSLM_USER” としか表示されません。

2 ［管理者モード］を選択して［OK］ボタンを押します。



リモート UI が起動します。

メモ

● プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［OK］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。



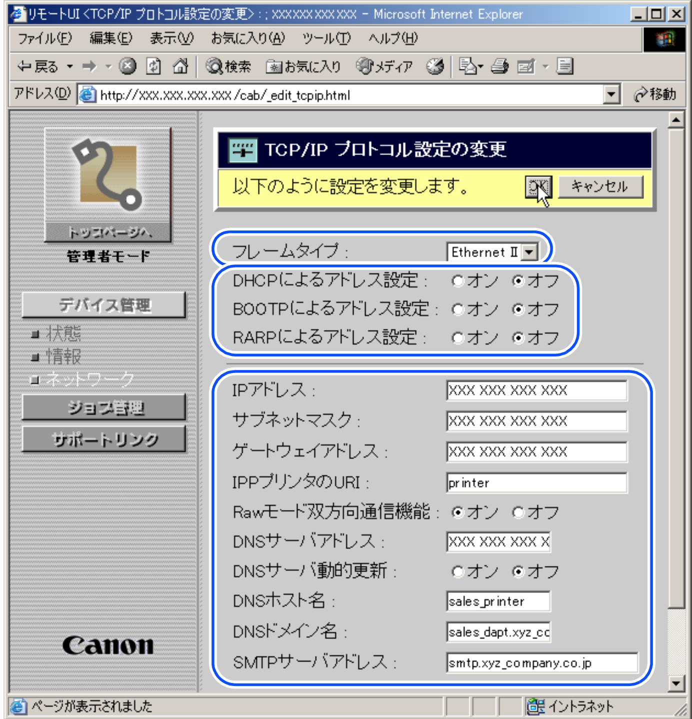
［ネットワーク］ページが表示されます。

4 ［TCP/IP］の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。



［TCP/IP プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

5 ［フレームタイプ］で［Ethernet II］を選択します。



メモ

- ［無効］を選択すると、TCP/IP ネットワーク上でネットワークインタフェースボードが認識されなくなります。
- ［無効］にしたプリンタを使用するには、「IP アドレスの設定」（→ P.3-2）を参照してください。

6 プリンタの IP アドレスの設定方法を指定します。

固定 IP アドレスの場合は、全て「オフ」を選択します。
自動取得の場合は、［DHCP］、［BOOTP］、［RARP］のうち IP アドレス設定に使用する項目を［オン］にします。

メモ

- プリンタの IP アドレス設定に、DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用する場合は、プリンタの起動時またはリセット時に DHCP、BOOTP、RARP のサーバを検索し、最初に使用可能とわかった設定方法で IP アドレスを割り当てます。［オフ］にした項目は、チェックが行われません。これらがいずれも使用できないときは、［IP アドレス］に設定されている IP アドレスを割り当てます。
- DHCP、BOOTP、RARP サーバの検索には、1 ～ 2 分程度かかりますので、使用しない項目を［オフ］に設定しておくことをお勧めします。
- DHCP、BOOTP、RARP を使って IP アドレスを割り当てるには、ネットワーク内にそのプロトコルのサーバが起動されている必要があります。

7 ［IP アドレス］［サブネットマスク］、［ゲートウェイアドレス］を入力します。

［IP アドレス］はプリンタの IP アドレスを、［サブネットマスク］、［ゲートウェイアドレス］は TCP/IP ネットワークでお使いのものを指定します。

メモ

- DHCP、BOOTP、RARP を使用している場合は、これらのいくつかの項目は使用されません。DHCP、BOOTP、RARP から取得した値を使用します。

8 ［IPP プリンタの URL］、［Raw モード双方向通信機能］で、IPP と RAW の設定をします。通常は変更する必要はありません。

9 DNS の設定を行います。

［DNS サーバアドレス］に DNS サーバの IP アドレスを入力します。さらに［DNS ドメイン名］に本プリンタの所属するドメイン名を入力します。（入力例：sales_dept.xyz_company.co.jp）

メモ

- DNS は以下の場合に使用されます。
  - DNS の動的更新機能を利用するとき（手順 10 で［DNS サーバ動的更新］を［オン］にするとき）
  - SMTP サーバ名の名前解決をするとき（手順 11 で SMTP サーバを名前で指定するとき）

10 DNS の動的更新機能を利用するときは、［DNS サーバ動的更新］で［オン］を選択して以下の項目を設定します。

［DNS ホスト名］は、本プリンタのホスト名を入力します。（入力例：sales_printer）

［DNS ドメイン名］は、本プリンタの所属するドメイン名を入力します。（入力例：sales_dept.xyz_company.co.jp）

メモ

- DNS の動的更新機能とは、プリンタの IP アドレス［DNS ホスト名］、［DNS ドメイン名］に設定した名前を自動的に DNS サーバに登録する機能です。

● この機能は、動的に登録できる DNS サーバ（ダイナミック DNS サーバ）がある環境で使用できます。
● この機能を使用し、LPR で［DNS ホスト名］と［DNS ドメイン名］を指定することで、本プリンタの IP アドレスを固定しないでも使用することができるようになります。

11 紙づまりが起きたときなどにプリンタ状況を電子メールで送信する機能を利用するときは、［SMTP サーバアドレス］にメールサーバの IP アドレスを入力します。

メモ

● この機能を利用するときは、さらに詳細な設定をする必要があります。（→「電子メール通知機能による管理」P.3-12）

12 ［OK］ボタンを押します。

13 左側のメニューで［デバイス管理］の［ネットワーク］を選択し、［リセット］ボタンを押します。

ネットワークインタフェースボードが再起動すると、設定が有効になります。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

FTP クライアント

コマンド画面からプリンタの状態を表示したり、ネットワーク設定を行うことができます。

FTP クライアントでアクセスするには、あらかじめプリンタの IP アドレスを設定する必要があります。

ARP/PING コマンドによる設定

1 MS-DOS プロンプトまたはコマンドプロンプトを起動します。

UNIX をお使いの場合は、コンソール画面を表示して、スーパーユーザとしてログインします。

2 次のコマンドを実行して、arp テーブルに静的なエントリを追加します。

`arp -s` ＜ IP アドレス＞ ＜ MAC アドレス＞

IP アドレス：
プリンタに割り当てる IP アドレスを指定します。「.」で区切られた 4 つの数字（10 進の 0 ～ 255 の数字）で指定します。

MAC アドレス：
プリンタの MAC アドレスを指定します。2 桁ごとに「-」（UNIX をお使いの場合は「：」）で区切って入力します。

入力例（Windows）：
`arp -s XXX.XXX.XXX.XXX 00-00-85-XX-XX-XX`

入力例（UNIX）：
`arp -s XXX.XXX.XXX.XXX 00:00:85:XX:XX:XX`

入力例（IBM-AIX）：
`arp -s ether` ＜ IP アドレス＞ ＜ MAC アドレス＞

3 次のコマンドを実行して、ネットワークインタフェースボードに IP アドレスを設定します。

入力例（Windows）：`ping` ＜ IP アドレス＞ `-l 479`

入力例（Solaris 1.x/2.x）：`ping -s` ＜ IP アドレス＞ `479`

入力例（IBM-AIX）：`ping` ＜ IP アドレス＞ `479`

入力例（HP-UX）：`ping` ＜ IP アドレス＞ `487`（HP-UX をお使いの場合）

入力例（redhat Linux/LASER5 Linux）：
`ping -s 479` ＜ IP アドレス＞

入力例（TurboLinux）：`ping -s 480` ＜ IP アドレス＞

IP アドレス：
手順 2 で使用した IP アドレスと同じアドレスを指定します。

入力例（Windows）：
`ping XXX.XXX.XXX.XXX -l 479`

メモ

- 「-l」の l はアルファベットの l（エル）です。
- サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、[0.0.0.0] に設定されます。

これでプリンタのプロトコル設定の準備は完了しました。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

設定操作

1 MS-DOSプロンプトまたはコマンドプロンプトを起動します。

UNIX をお使いの場合は、コンソール画面を表示します。

2 次のコマンドを実行します。

ftp ＜プリンタの IP アドレス＞

3 ユーザ名として root を入力します。

プリンタにパスワードを設定しているときは、さらにパスワードを入力してください。

パスワードを設定していないときは、パスワードは入力せず［Enter］キーのみ押してください。

メモ

- ユーザ名は root 以外（空欄など）でもログインできます。そのときは、設定以外の操作のみ行えます。
- Anonymous ログインはできません。

4 次のコマンドを実行して config ファイルをダウンロードします。

```
get config
```

5 メモ帳などでダウンロードした config ファイルを編集します。

各項目の説明については、「設定項目一覧」（→ P.2-23）を参照してください。

6 次のコマンドを実行して config ファイルをアップロードします。

```
put config CONFIG
```

7 プリントサーバをリセットするかプリンタを再起動したあとに設定が有効になります。プリントサーバをリセットするときは、次のコマンドを実行してください。

```
get reset
```

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

電子メール通知機能による管理

紙づまりが起きたときやインクがなくなったときなどに電子メールでプリンタ管理者などに通知させることができます。また、設定により一部の状況のみ通知させるようにすることもできます。

●デバイスエラー発生時

- 紙づまり、用紙切れなどのプリンタエラーや電源を入れなおす必要があるプリンタエラーが発生したとき
- インクなどの消耗品がなくなったとき、交換が必要なとき

例えば、プリンタの上カバーが開いているときに以下のような電子メールを受信できます。

```
件名：　[DEVICE ERROR]（50528256）
本文：　エラーが発生しています。
　　　　　　上カバーが開いています。
　　　　--------
　　　　製品名：Inkjet Printer BIJ1300

　　　　設置場所：○×ビル3階

　　　　システム情報部システム管理課
　　　　斉藤 TEL xxx-xxxx
```

重要

- 一部のエラーは電子メールで通知されません。
- 電子メールの送信に失敗したなどの理由で送信する電子メールが16個以上になった場合は、古い電子メールは削除され送信されません。

- プリンタ状況を電子メールで通知させるには、Webブラウザ（リモートUI）を使って、「設定操作」（→P.3-12）を行ってください。

メモ

- 設定により一部の状況のみ通知させるようにすることもできます。

設定操作

1 Webブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下のURLを入力して［Enter］キーを押します。

`http://` <プリンタのIPアドレスまたは名前>

入力例：`http://XXX.XXX.XXX.XXX/`

重要

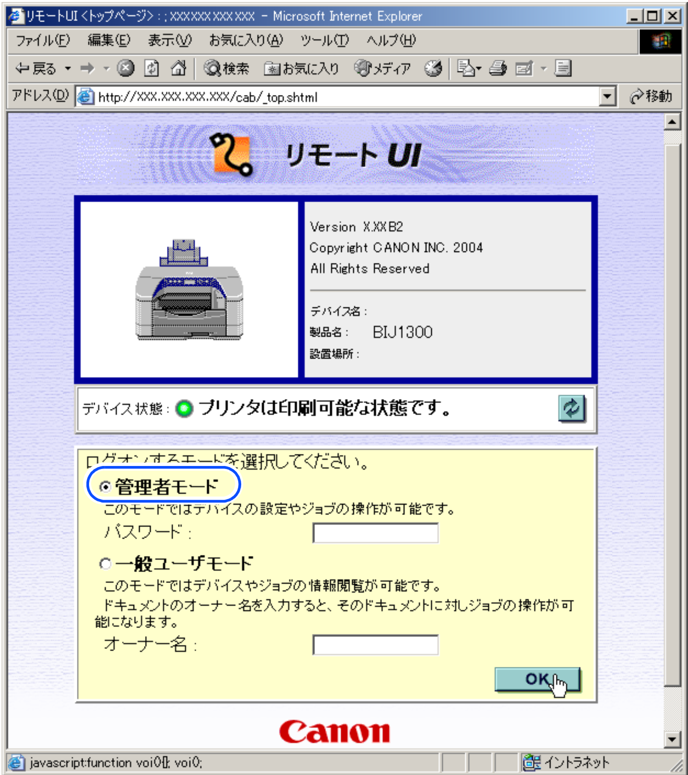
- Webブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 4.70以降またはInternet Explorer 4.01SP1以降をお使いください。

メモ

- プリンタの名前でリモートUIを起動する場合は、DNS環境および本ボードのDNS設定が正しく行われていることを確認してください。

トップ
第1章 プリンタと操作パネルについて
第2章 ネットワーク環境で使用するには
第3章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第4章 用紙をセットするには
第5章 印刷するには
第6章 メンテナンスについて
第7章 困ったときは
総目次
索引

2 ［管理者モード］を選択して［OK］ボタンを押します。



メモ

- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［OK］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。



［ネットワーク］ページが表示されます。

4 ［TCP/IP］の［SMTP サーバアドレス］にメールサーバのアドレスが正しく設定されていることと［DNS ドメイン名］にプリンタの所属するドメイン名が正しく設定されていることを確認します。

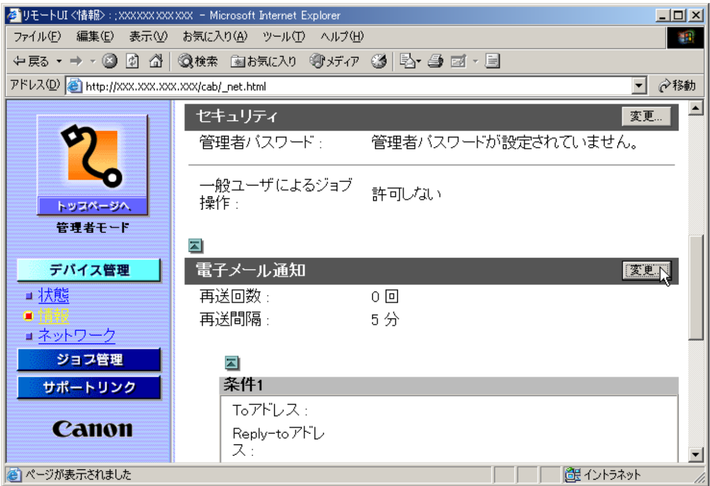
メールサーバのアドレスとプリンタのドメイン名が設定されていない場合は、メールサーバのアドレスとプリンタのドメイン名を設定してください。（→ P.3-8, P.3-9）

5 左側の［デバイス管理］メニューの［情報］を選択します。



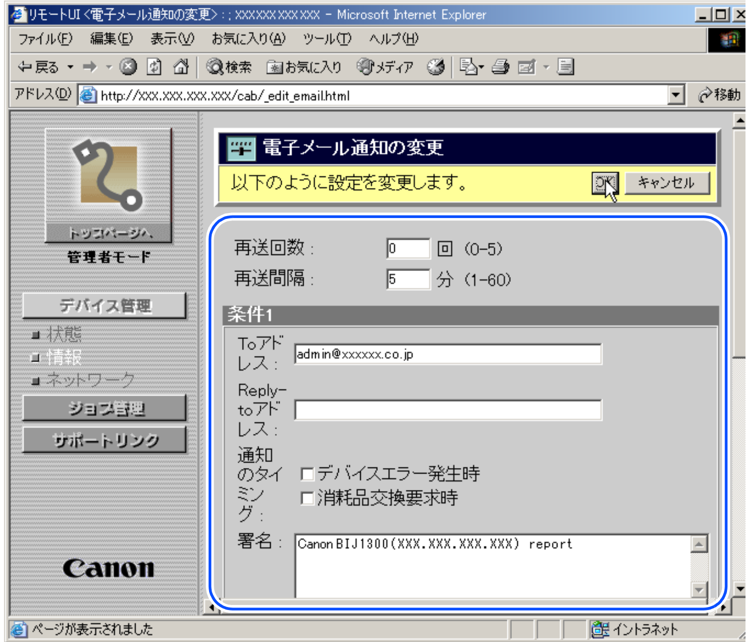
［情報］ページが表示されます。

6 ［電子メール通知］の右にある［変更 ...］ボタンを押します。



［電子メール通知の変更］ページが表示されます。

7 ［再送回数］、［再送間隔］にプリンタ状況を通知するメールの送信に失敗したときに再送する回数と再送するまでの時間を設定します。



8 ［条件 1］の各項目を設定します。

To アドレス：
プリンタ状況を通知するメールを受信する人のメールアドレスを設定します。「,」で区切ることで複数のメールアドレスを指定できます。

Reply-to アドレス：
返信アドレスを設定します。

通知のタイミング：
メールによる通知を行う条件を設定します。

署名：
メール本文の最後に表示される文章を設定します。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

戻る 前 次

9 ［条件 1］と異なる宛先や異なる条件でプリンタ状況を通知するメールを受信したいときは、［条件 2］も設定します。

10 ［OK］ボタンを押します。

11 左側のメニューで［デバイス管理］の［ネットワーク］を選択して、［リセット］ボタンを押します。

ネットワークインタフェースボードが再起動すると、設定が有効になります。

これで電子メール通知機能の設定は完了しました。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

第 4 章　用紙をセットするには

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

使用できる用紙

本プリンタで使用できる用紙の種類やサイズ、印刷できる範囲は、次のようになっています。

メモ

- キヤノン製用紙についての取り扱いの詳細は、用紙に添付の説明書をお読みください。

用紙種類

使用できる用紙の種類は、カセットとフィーダで次のように異なります。

用紙の種類	カセット給紙	フィーダ給紙
普通紙	○	○
コート紙	×	○
高速乾燥 OHP フィルム	×	○
官製ハガキ	×	○
インクジェット官製ハガキ	×	○

●普通紙

キヤノン独自のインクにより、普通紙でも鮮やかな高発色と耐光性を実現しています。

メモ

- 普通紙としては、一般的な複写機に使われるコピー用紙（64 ～ 105g/m^2）が使用できます。

●コート紙

BJ プリンタ専用にコーティングされている用紙で高発色でにじみの少ないプリントが可能です。カラーグラフや写真を多用した資料、各種案内状等に適しています。

キヤノン製用紙：
カラー BJ 用高品位専用紙（HR-101S）

●高速乾燥 OHP フィルム

速乾性に優れたフィルムです。大量の OHP フィルムを印刷する場合に適しています。

キヤノン製用紙：
カラー BJ 用 OHP フィルム高速乾燥タイプ（CF-401）

重要

- 高速乾燥 OHP フィルムは、必ず印刷面（ざらざらしている面）に印刷してください。また、必ず白テープが付いている方を奥側にして、セットしてください。
- 白テープは印刷前にはがさないでください。紙づまりの原因となります。なお、印刷後に白テープを取り外すことは可能です。

●官製ハガキ

普通の官製ハガキを使用できます。

●インクジェット官製ハガキ

インクジェット官製ハガキを使用できます。色鮮やかでにじみの少ないプリントが可能です。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

用紙サイズ

使用できる用紙のサイズと給紙方法は次のとおりです。

■ カセットに使用できる用紙サイズ

用紙のサイズ		BIJ1300			BIJ2300	
		カセット 1（標準カセット）	カセット 2（オプション）	カセット 3（オプション）	カセット 1（標準カセット）	カセット 2（オプション）
A3	297.0 x 420.0 mm 11.69 x 16.54 in	―	―	―	○	○
B4	257.0 x 364.0 mm 10.12 x 14.34 in	―	―	―	○	○
A4	210.0 x 297.0 mm 8.27 x 11.69 in	○	○	○	○	○
B5（JIS）	182.0 x 257.0 mm 7.17 x 10.12 in	○	×	×	○	○
A5	148.5 x 210.0 mm 5.85 x 8.27 in	○	×	×	○	×
レジャー	279.4 x 431.8 mm 11.00 x 17.00 in	―	―	―	○	○
リーガル	215.9 x 355.6 mm 8.50 x 14.00 in	○	×	×	○	○
レター	215.9 x 279.4 mm 8.50 x 11.00 in	○	○	○	○	○
エグゼクティブ	184.1 x 266.7 mm 7.25 x 10.50 in	○	×	×	○	○

■ フィーダに使用できる用紙サイズ

用紙のサイズ		BIJ1300	BIJ2300
A3 ノビ*1	329.0 x 483.0 mm 12.95 x 19.02 in	—	○
A3	297.0 x 420.0 mm 11.69 x 16.54 in	—	○
B4	257.0 x 364.0 mm 10.12 x 14.34 in	—	○
A4	210.0 x 297.0 mm 8.27 x 11.69 in	○	○
B5（JIS）	182.0 x 257.0 mm 7.17 x 10.12 in	○	○
A5	148.5 x 210.0 mm 5.85 x 8.27 in	○	○
レジャー	279.4 x 431.8 mm 11.00 x 17.00 in	—	○
リーガル	215.9 x 355.6 mm 8.50 x 14.00 in	○	○
レター	215.9 x 279.4 mm 8.50 x 11.00 in	○	○
エグゼクティブ	184.1 x 266.7 mm 7.25 x 10.50 in	○	○
ハガキ	100.0 x 148.0 mm 3.94 x 5.83 in	○	○
ユーザ定義	—	○*2	○*3

*1. A3 ノビは、コート紙のみ印刷可能。

*2. BIJ1300の定義可能用紙サイズ 幅：100.0～215.9mm、長さ：148.0～355.6mm

*3. BIJ2300の定義可能用紙サイズ 幅：100.0～329.0mm、長さ：148.0～483.0mm

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

積載枚数

用紙種類に対する給紙方法と積載可能枚数の目安は次のとおりです。

■ カセットの積載枚数

用紙の種類	BIJ1300			BIJ2300	
	カセット 1（標準カセット）	カセット 2（オプション）	カセット 3（オプション）	カセット 1（標準カセット）	カセット 2（オプション）
普通紙	250 枚	500 枚	500 枚	250 枚	250 枚

■ フィーダの積載枚数

用紙の種類	BIJ1300	BIJ2300
普通紙	100 枚	100 枚[*1]
コート紙 (HR-101S)	50 枚	50 枚[*2]
OHP フィルム（CF-401）	30 枚	30 枚
ハガキ	40 枚	40 枚

*1. 64 ～ 105g/m^2 の場合。106 ～ 157g/m^2 の場合は 50 枚。

*2. A3 ノビの場合は 20 枚。

重要

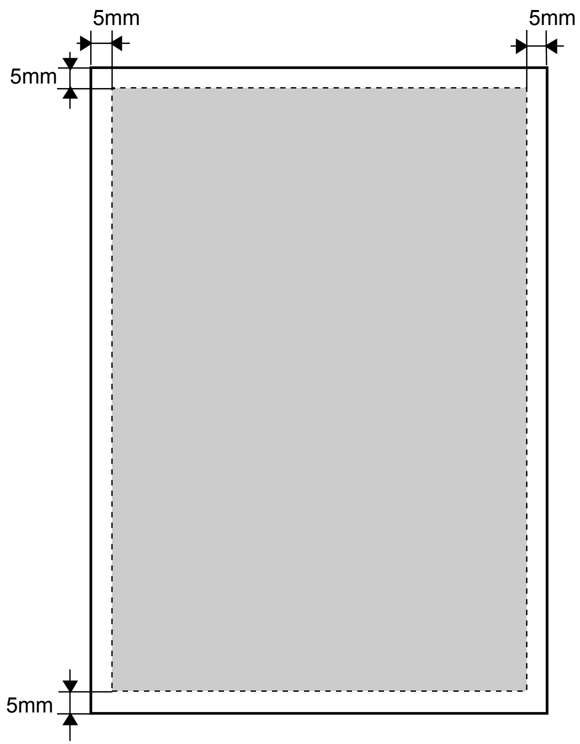
- 用紙は必ず「積載制限マーク」（→ P.4-12）を超えないようにセットしてください。用紙が多すぎると紙づまりやプリンタ故障の原因になります。

メモ

- 排紙トレイには、高さ 15 mm まで積載できます。普通紙で約 100 枚です。

印刷範囲

本プリンタでは、図の印刷可能領域に印刷することができます。



メモ

● 写真などより高画質な印刷を行いたい場合は、上余白を 46.2mm、下余白を 26.8mm とることをお勧めします。

取り扱いについて

セットする用紙は、次の取り扱い事項に注意してご使用ください。

● 使用できない用紙
- 折れている用紙
- カールしている用紙
- 裁断状態の悪い用紙
- しわがついている用紙
- ルーズリーフなど、穴のあいている用紙

● 用紙の取り扱いについては、購入した用紙に添付の注意書きに従ってください。

● 使わない用紙は入っていた袋に入れ、高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。

● 用紙の端をきれいに揃えてからセットしてください。用紙の端を揃えずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。

● 用紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してからセットしてください。このとき、用紙の表面が波状にならないようにしてください。

カセットへのセットのしかた

カセットの用紙に印刷するときは、次の手順で操作します。BIJ1300 の場合と BIJ2300 の場合でセット手順が異なります。

重要

- カセットにセットできるのは普通紙のみです。他の用紙種類はフィーダにセットして印刷してください。
- プリンタドライバの［給紙方法］で「自動」を選択し、［用紙の種類］や［出力用紙サイズ］でカセットにセットできない用紙を選択した場合は、自動的にフィーダからの「手差し印刷」として印刷されます。（→ P.4-15）
- 印刷中にカセットを抜き取らないでください。紙づまりの原因になります。
- オプションカセット（カセット 2 またはカセット 3）を使用する場合は、プリンタにオプションカセットを取り付けた後、［コントロール］パネルの［プリンタ］フォルダで本プリンタアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択してプロパティダイアログボックスを開きます。［デバイス設定］シートの［デバイス情報取得］ボタンを押して、オプションカセットを認識させてください。
- セットした用紙がすべてなくなってからカセットに用紙を補充してください。なくならないうちに補充すると給紙不良の原因になります。

BIJ1300 の場合

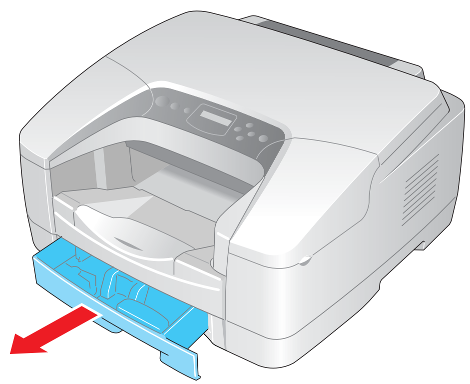
BIJ1300 の場合は、用紙をカセットにセットした後、操作パネルでそのカセットの用紙サイズを設定してください。

メモ

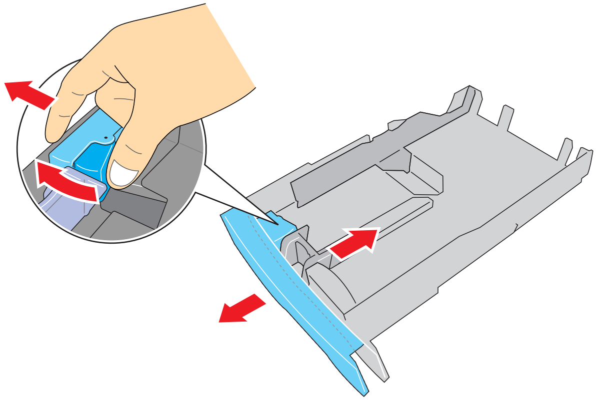
- カセット 1 には、普通紙（75 g/m^2）の場合で約 250 枚、カセット 2 ／カセット 3 には約 500 枚までセットできます。（→ P.4-5）
- カセット 2 ／カセット 3 にセットできるのは、A4 サイズまたはレターサイズです。幅ガイドや長さガイドの調整については、ペーパーフィードユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。

■ 用紙のセット

1 カセットをプリンタから取り外します。



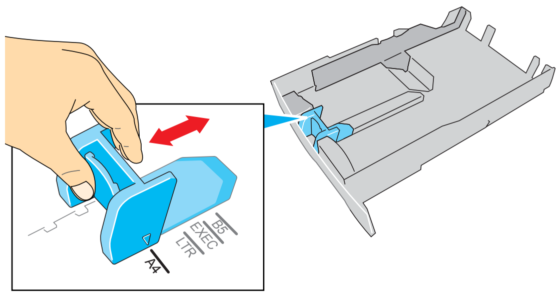
2 カセット１にリーガルサイズをセットする場合は、ロックレバーをつまみながらカセットの前側を引いてカセットを伸ばします。



その他のサイズは、同様の操作でカセット１を縮めた状態でお使いください。

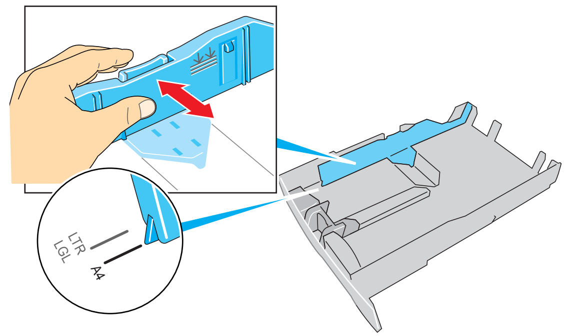
3 長さガイドのレバーをつまんで、セットする用紙サイズの穴位置まで移動します。

長さガイドには、各定形サイズの位置に穴があります。目的の用紙サイズ表示に合わせてセットしてください。

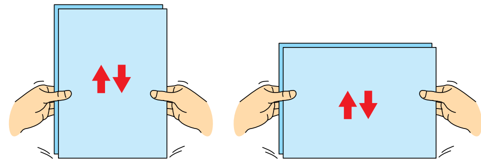


4 幅ガイドのレバーをつまんで、セットする用紙サイズのマーク位置まで移動します。

幅ガイドは、0.5 mm 毎にロックするようになっています。目的の用紙サイズより少し大きめに合わせてセットしてください。



5 用紙をきれいに揃えます。

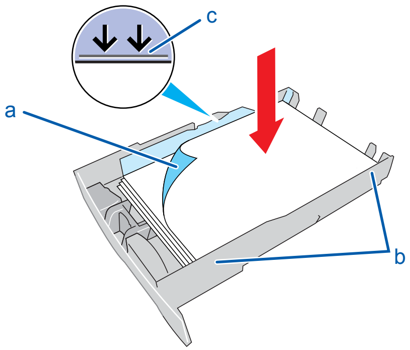


⚠注意

- 用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

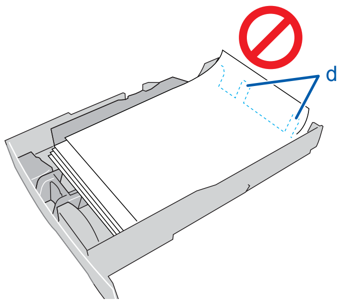
6 印刷面（a）を下向きにして、用紙を右側（b）に突き当ててセットします。

用紙は幅ガイドの積載制限マーク（c）までセットすることができます。

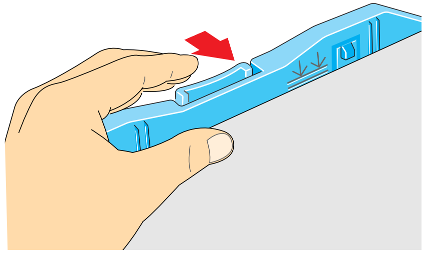


重要

- 用紙は必ず積載制限マーク（c）を超えないようにセットしてください。また、積載制限マークに達していなくても、「積載枚数」（→ P.4-5）以上の枚数はセットしないでください。用紙が多すぎると、紙づまりの原因になります。
- 用紙は、必ず長さガイド側に揃えてセットし、（d）側のカセットの斜め部分にかからないようにしてください。紙づまりの原因となります。



7 幅ガイドを用紙に軽く当たる位置まで移動します。

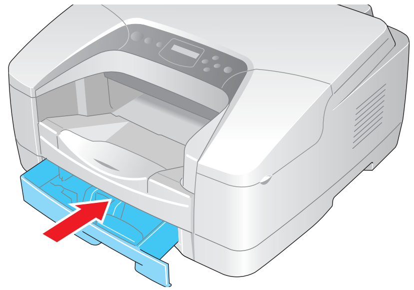


重要

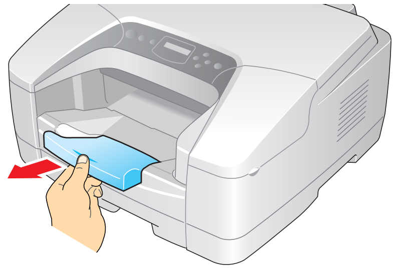
- 幅ガイドを用紙から離したり、きつく押し付けたりしないでください。給紙不良の原因になります。

8 カセットをプリンタに取り付けます。

奥までしっかりと、押し込んでください。



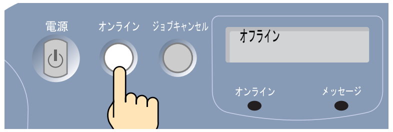
9 リーガルサイズなどの長い用紙をセットした場合は、排紙トレイを引き伸ばします。



■ カセット用紙サイズの設定

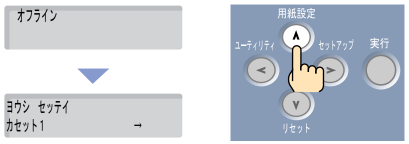
BIJ1300 のカセットに用紙をセットしたときは、必ず操作パネルでセットした用紙のサイズを設定してください。工場出荷状態では、用紙サイズ＝「A4」に設定されています。用紙サイズの設定値については、「用紙サイズ」（→ P.4-3）をご覧ください。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［用紙設定］キーを押します。



用紙設定メニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーでカセットを選択し、［V］キーを押します。

ペーパーフィードユニットを装着していない場合は、「カセット１」が表示されていることを確認し、［V］キーを押します。

```
ヨウシセッテイ
カセット１　　　　　　　→
```

4 「ヨウシ　サイズ」が表示された状態で、［V］キーを押します。

```
カセット１
ヨウシ　サイズ　　　　　↓
```

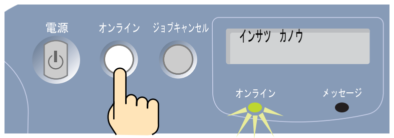
5 ［<］、［>］キーでセットした用紙サイズを選択し、［実行］キーを押します。

```
ヨウシサイズ
　A 4　　　　　　　　　→
```

設定値の左に「＝」が表示され、用紙サイズが設定されます。

```
ヨウシサイズ
= A 4　　　　　　　　　→
```

6 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

■ 印刷の実行

1 プリンタドライバから［基本設定］シートの［給紙方法］で「自動」またはカセットを選択して、印刷を行います。

BIJ2300 の場合

BIJ2300 の場合は、カセットの長さガイドと幅ガイドをセットすると、自動的にカセットの用紙サイズが検知されます。次の手順で用紙をセットし、印刷してください。

重要

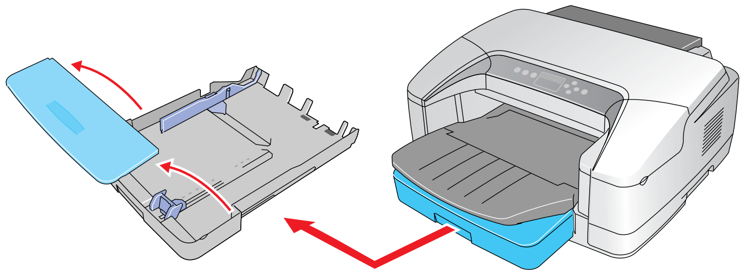
- BIJ2300 のカセット 1（プリンタ本体）とカセット 2（ペーパーフィードユニット）のカセットは同じものです。カセットをどちらに取り付けることも可能ですが、A5 サイズの用紙をセットした場合は、必ずプリンタ本体のカセット 1 に取り付けてください。A5 サイズの用紙は、カセット 2 から給紙できません。

メモ

- カセットには、普通紙（75 g/m^2）の場合で約 250 枚までセットできます。（→ P.4-5）
- BIJ2300 では、カセットの長ガイドと幅ガイドにより、用紙サイズが自動検知されます。操作パネルからの設定操作は不要です。

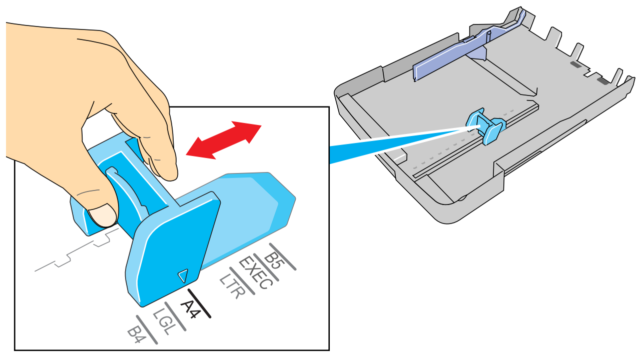
■ 用紙のセット

1 カセットをプリンタから取り出し、カセットカバーを取り外します。



2 長さガイドのレバーをつまんで、セットする用紙サイズの穴位置まで移動します。

長さガイドには、各定形サイズの位置に穴があります。目的の用紙サイズ表示に合わせてセットしてください。

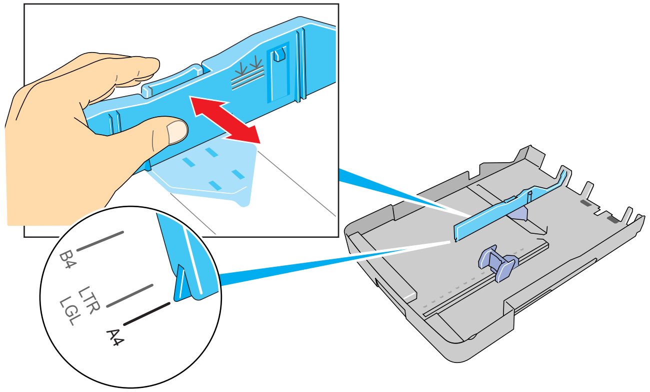


重要

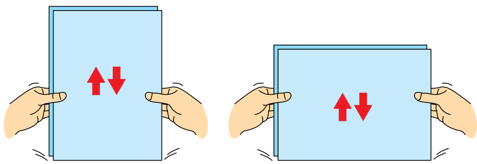
- 必ず長さガイドを使用する用紙サイズに合わせてください。違うサイズになっていたり、位置がずれていると、「ヨウシヲ　コウカンシテクダサイ」のメッセージが表示され、印刷できません。

3 幅ガイドのレバーをつまんで、セットする用紙サイズのマーク位置まで移動します。

幅ガイドは、0.5 mm 毎にロックするようになっています。目的の用紙サイズより少し大きめに合わせてセットしてください。



4 用紙をきれいに揃えます。

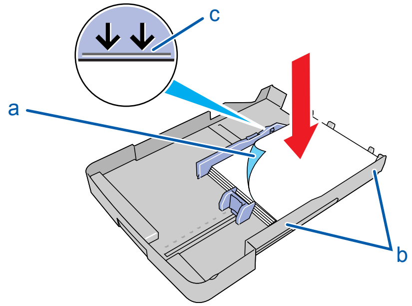


注意

- 用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

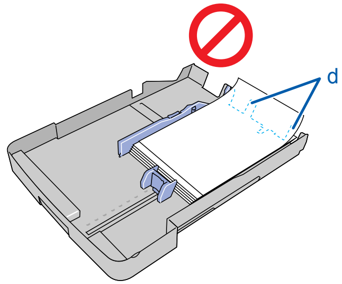
5 印刷面（a）を下向きにして、用紙を右側（b）に突き当ててセットします。

用紙は幅ガイドの積載制限マーク（c）までセットすることができます。

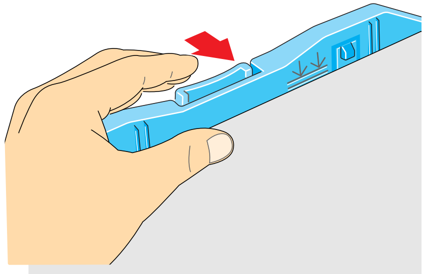


重要

- 用紙は必ず積載制限マーク（c）を超えないようにセットしてください。また、積載制限マークに達していなくても、「積載枚数」（→ P.4-5）以上の枚数はセットしないでください。用紙が多すぎると、紙づまりの原因になります。
- 用紙は、必ず長さガイド側に揃えてセットし、（d）側のカセットの斜め部分にかからないようにしてください。紙づまりの原因となります。



6 幅ガイドを用紙に軽く当たる位置まで移動します。

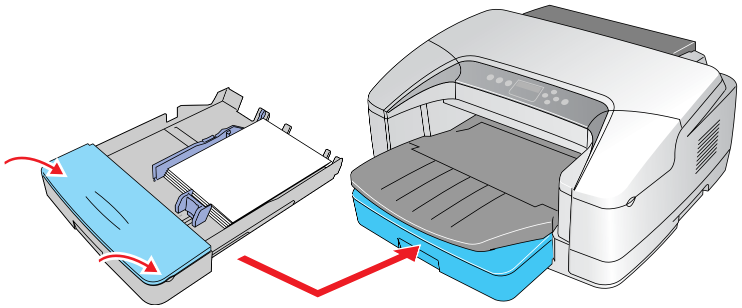


重要

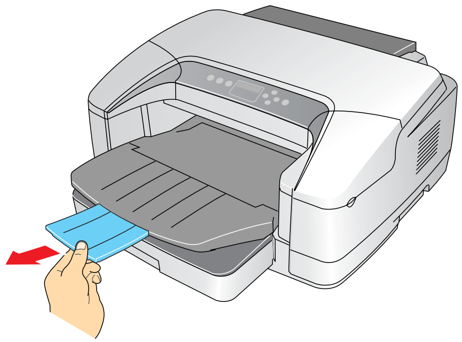
- 幅ガイドを用紙から離したり、きつく押し付けたりしないでください。給紙不良の原因になります。
- 幅ガイドが、セットした用紙サイズのマーク位置にあるか確認してください。幅ガイドが正しい位置にセットされていないと、用紙の有無が正しく検知されなかったり、紙づまりを起こすことがあります。用紙をセットしないときは、幅ガイドを左端に寄せてください。

7 カセットにカセットカバーを取り付け、カセットをプリンタに取り付けます。

奥までしっかりと、押し込んでください。



8 レジャーサイズなどの長い用紙をセットした場合は、排紙トレイを引き伸ばします。



■ 印刷の実行

1 プリンタドライバから［基本設定］シートの［給紙方法］で「自動」またはカセットを選択して、印刷を行います。

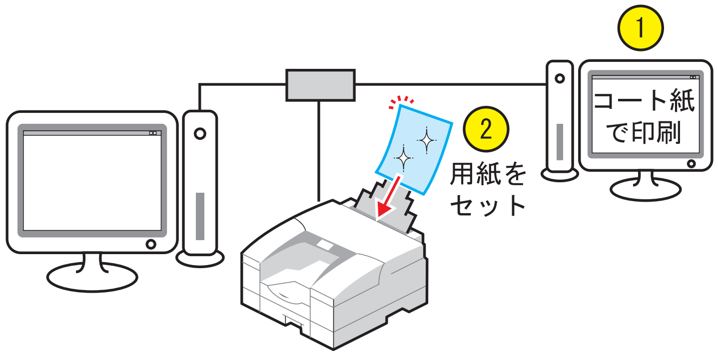
トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

フィーダへのセットのしかた

用紙をフィーダにセットして印刷する場合は、「手差し印刷」と「連続給紙印刷」の２つの方法があります。

●手差し印刷（→ P.4-15）

プリンタドライバの［給紙方法］で「フィーダ（手動）」を選択して印刷を実行すると、プリンタがオフラインになり、印刷待ちになります。フィーダへ用紙をセットした後に［オンライン］キーを押すと、フィーダの用紙が自動給紙され、印刷が始まります。
離れたところにある共有プリンタで用紙の種類をコート紙に変更して印刷したいときなど、他人の印刷ジョブに割り込まれることがないので便利です。

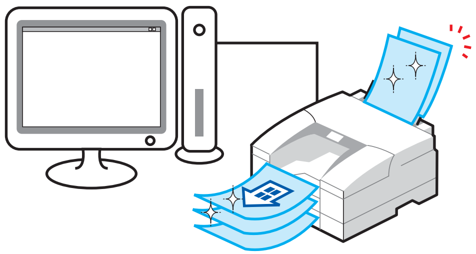


メモ

- アプリケーションソフトで１つのデータファイル中にページ毎に違う用紙サイズ（または用紙種類）が設定されている場合は、設定が変わるページを印刷する前に、印刷が一時停止します。フィーダにセットしている用紙を変更して［オンライン］キーを押し、印刷を再開してください。

●連続給紙印刷（→ P.4-17）

プリンタドライバの［給紙方法］で「フィーダ」を選択して印刷を実行すると、すぐにフィーダから給紙され、印刷が始まります。
プリンタを占有して使用している場合は、同一サイズのコート紙やハガキなどの用紙をあらかじめフィーダへセットして、連続して印刷することができます。



重要

- 連続給紙の場合は、フィーダにセットされている用紙が強制給紙されます。印刷を実行する前に、フィーダにセットされている用紙のサイズや種類を確認してください。
- アプリケーションソフトで１つのデータファイル中にページ毎に違う用紙サイズ（または用紙種類）が設定されている場合は、「手差し印刷」で印刷してください。（→ P.4-15）

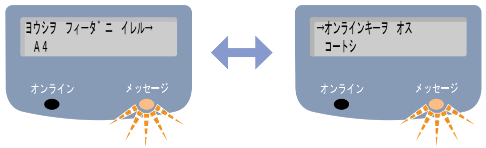
トップ
第１章 プリンタと操作パネルについて
第２章 ネットワーク環境で使用するには
第３章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第４章 用紙をセットするには
第５章 印刷するには
第６章 メンテナンスについて
第７章 困ったときは
総目次
索引

手差し印刷

手差し印刷の場合は、プリンタドライバの［給紙方法」で「フィーダ（手動)」を選択して印刷を行ってから、フィーダへ用紙をセットします。

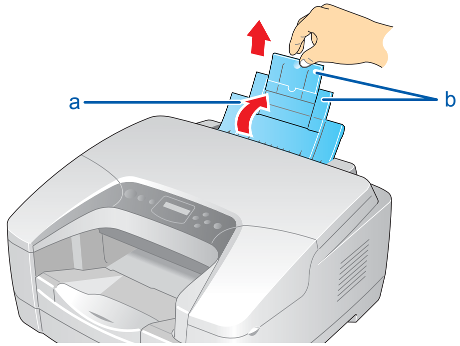
1 プリンタドライバから［基本設定］シートの［給紙方法］で「フィーダ（手動)」を選択して、印刷を行います。

操作パネルのディスプレイに「ヨウシヲ　フィーダニ　イレル→／→オンラインキーヲ　オス」が表示され、印刷待ちの状態になります。

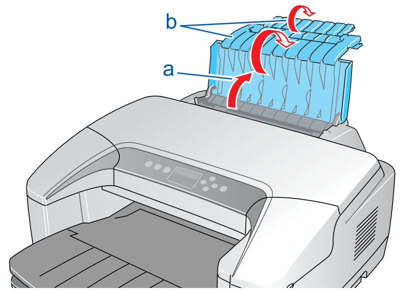


2 フィーダを開きます。

● BIJ1300 の場合
フィーダカバー（a）を開き、用紙サポート（b）を引き出します。



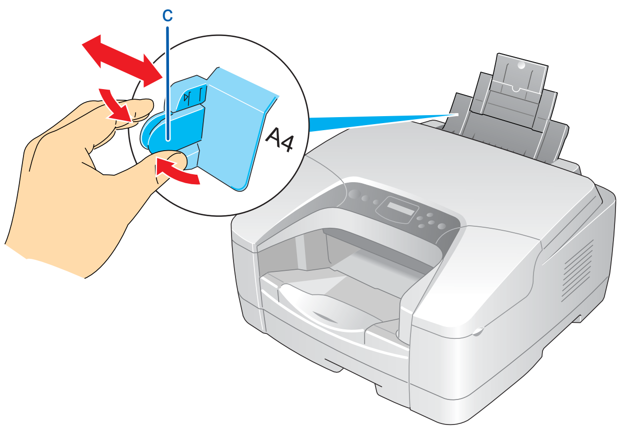
● BIJ2300 の場合
フィーダカバー（a）を開き、用紙サポート（b）を開きます。



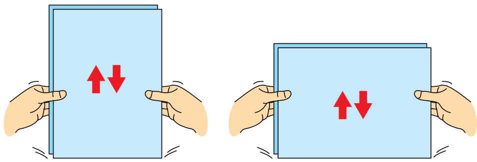
重要

● A3 ノビサイズの用紙をセットする場合は、必ず 2 つの用紙サポートを両方とも開いて使用してください。

3 レバー（c）をつまんで用紙ガイドを広げます。



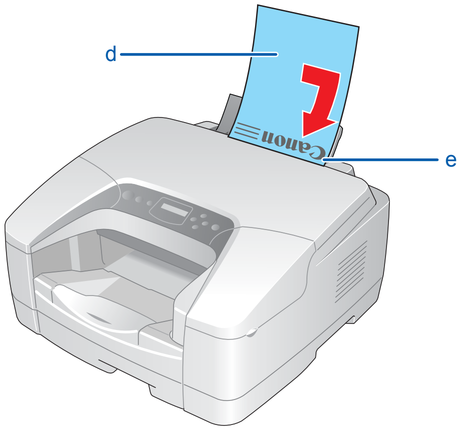
4 必要な枚数の用紙をきれいに揃えます。



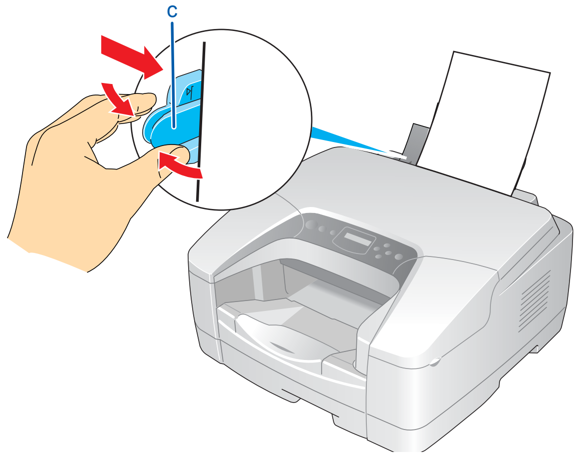
⚠注意

- 用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

5 印刷面（d）を上向きにし、用紙をトレイの右側ガイド（e）に突き当ててセットします。



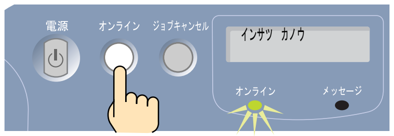
6 レバー（c）をつまんで用紙ガイドを用紙に軽く押し当てます。



7 長い用紙をセットした場合は、排紙トレイを引き伸ばします。



8 ［オンライン］キーを押します。



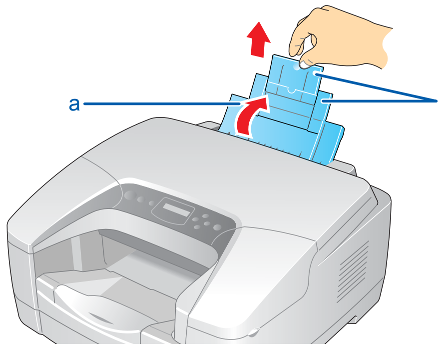
印刷が始まります。複数枚を印刷する場合は、自動的に給紙されます。

連続給紙印刷

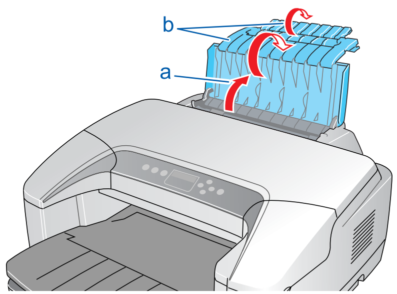
連続給紙印刷の場合は、フィーダへ用紙をセットしてから、プリンタドライバの［給紙方法］で「フィーダ」を選択して、印刷を行います。

1 フィーダを開きます。

- BIJ1300 の場合
  フィーダカバー（a）を開き、用紙サポート（b）を引き出します。



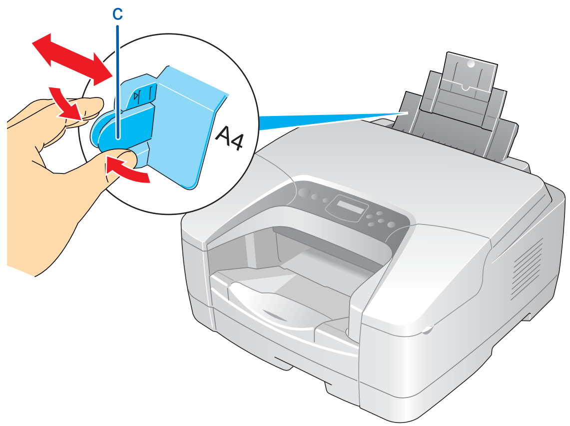
- BIJ2300 の場合
  フィーダカバー（a）を開き、用紙サポート（b）を開きます。



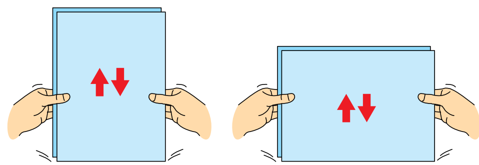
重要

- A3 ノビサイズの用紙をセットする場合は、必ず２つの用紙サポートを両方とも開いて使用してください。

2 用紙ガイド（c）を広げます。



3 用紙をきれいに揃えます。

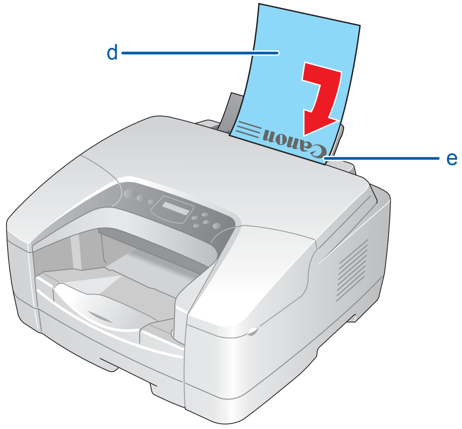


注意

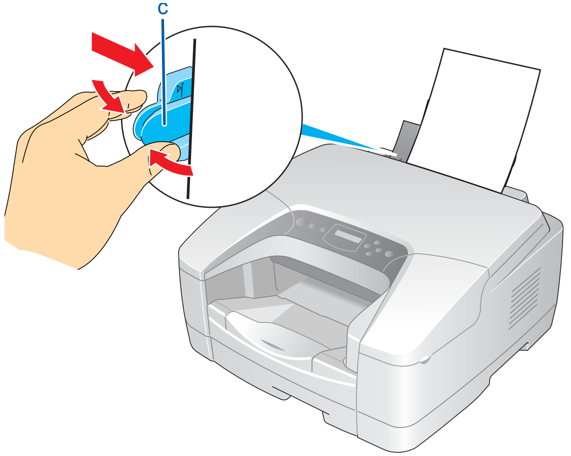
- 用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

4 印刷面（d）を上向きにし、用紙をトレイの右側ガイド（e）に突き当ててセットします。



5 レバー（c）をつまんで用紙ガイドを用紙に軽く押し当てます。



6 長い用紙をセットした場合は、排紙トレイを引き伸ばします。

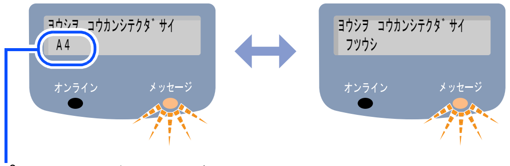


7 プリンタドライバから［基本設定］シートの［給紙方法］で「フィーダ」を選択して、印刷を行います。

すぐにフィーダの用紙が給紙され、印刷が始まります。

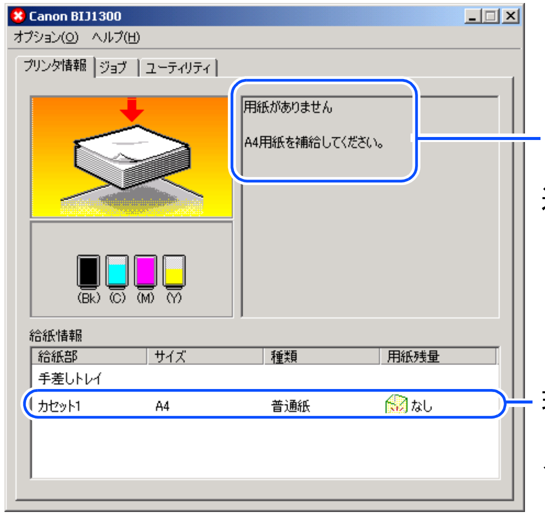
用紙交換のメッセージが表示されたら

- 操作パネルのディスプレイ



プリンタドライバの［出力用紙サイズ］で選択した用紙サイズ

- GARO Status Monitor



プリンタドライバの［出力用紙サイズ］で選択した用紙サイズ

現在カセットにセットされている用紙サイズ

このメッセージが表示されたときは、プリンタドライバの［出力用紙サイズ］で選択した用紙サイズが、プリンタのカセットにセットされていないことを示しています。

現在カセットにセットされている用紙サイズは、GARO Status Monitor（Windows）、GARO Printmonitor（Macintosh）の［給紙情報］のリストに表示されています。

カセットの用紙サイズを確認して、次のいずれかの方法で処置してください。

- カセットの用紙を印刷時に指定したサイズに入れ替える（BIJ1300 の場合→ P.4-20、BIJ2300 の場合→ P.4-23）
- BIJ2300 の場合は、カセットの長さガイドをセットし直す（→ P.4-23）
- プリンタドライバの［出力用紙サイズ］をプリンタにセットされている用紙サイズを指定して、印刷し直す（→ P.4-25）

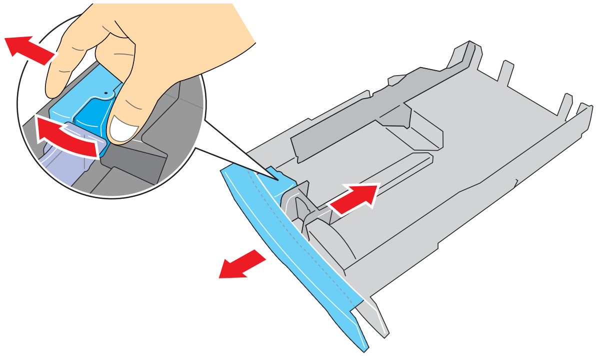
トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

カセットの用紙を入れ替える（BIJ1300 の場合）

いずれかのカセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えてから、操作パネルでそのカセットの用紙サイズを設定し、最後に［オンライン］キーを押してください。

1 いずれかのカセットを取り出して、用紙を取り除きます。

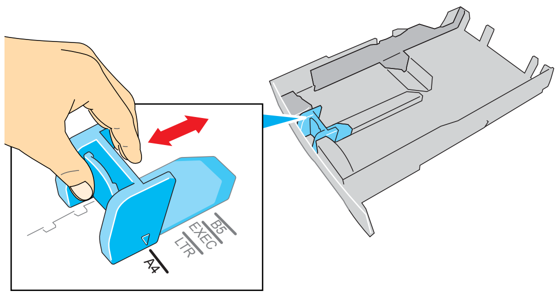
2 カセット１にリーガルサイズをセットする場合は、ロックレバーをつまみながらカセットの前側を引いてカセットを伸ばします。



その他のサイズは、同様の操作でカセット１を縮めてお使いください。

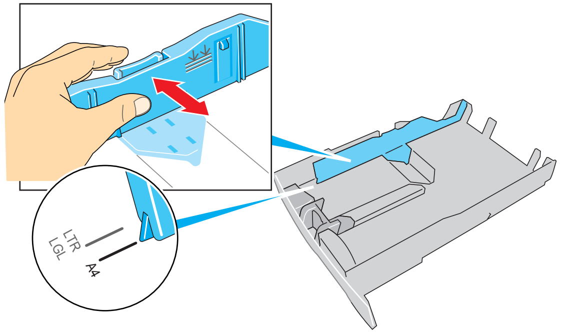
3 長さガイドのレバーをつまんで、印刷時に指定した用紙サイズの穴位置まで移動します。

長さガイドには、各定形サイズの位置に穴があります。目的の用紙サイズ表示に合わせてセットしてください。



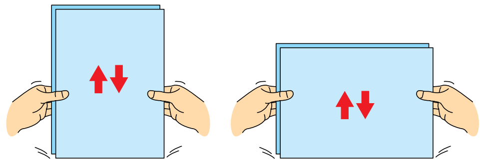
4 幅ガイドのレバーをつまんで、セットする用紙サイズのマーク位置まで移動します。

幅ガイドは、0.5 mm 毎にロックするようになっています。目的の用紙サイズより少し大きめに合わせてセットしてください。



トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

5 用紙をきれいに揃えます。

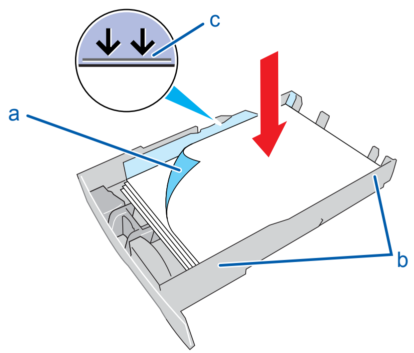


注意

● 用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

6 印刷面（a）を下向きにして、用紙を右側（b）に突き当ててセットします。

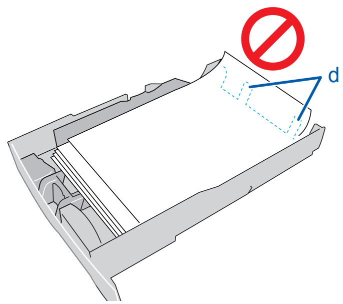
用紙は幅ガイドの積載制限マーク（c）までセットすることができます。



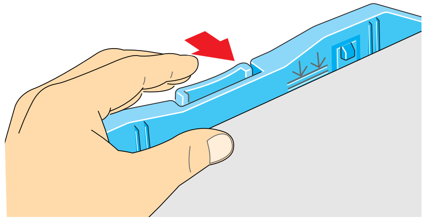
重要

● 用紙は必ず積載制限マーク（c）を超えないようにセットしてください。また、積載制限マークに達していなくても、「積載枚数」（→ P.4-5）以上の枚数はセットしないでください。用紙が多すぎると、紙づまりの原因になります。

● 用紙は、必ず長さガイド側に揃えてセットし、（d）側のカセットの斜め部分にかからないようにしてください。紙づまりの原因となります。



7 幅ガイドを用紙に軽くあたる位置まで移動します。

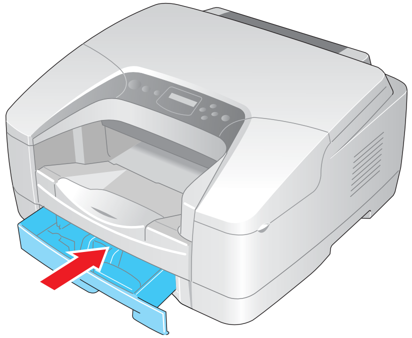


重要

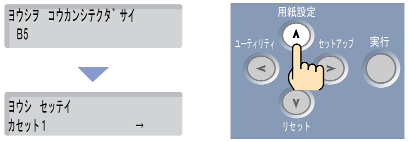
● 幅ガイドを用紙から離したり、きつく押し付けたりしないでください。給紙不良の原因になります。

8 カセットをプリンタにセットします。

奥までしっかりと、押し込んでください。



9 ［用紙設定］キーを押します。



用紙設定メニュー項目が表示されます。

10 ［<］、［>］キーで用紙をセットしたカセットを選択し、［V］キーを押します。

```
ヨウシセッテイ
カセット１　　　　　→
```

11 ［V］キーを押します。

```
カセット１
ヨウシ　サイズ　　　↓
```

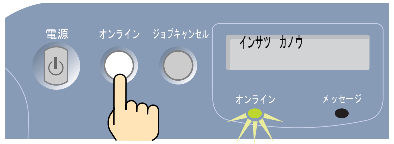
12 ［<］、［>］キーでセットした用紙サイズを選択し、［実行］キーを押します。

```
ヨウシサイズ
　A 4　　　　　　　→
```

設定値の左に「＝」が表示され、用紙サイズが設定されます。

```
ヨウシサイズ
= A 4　　　　　　　→
```

13 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



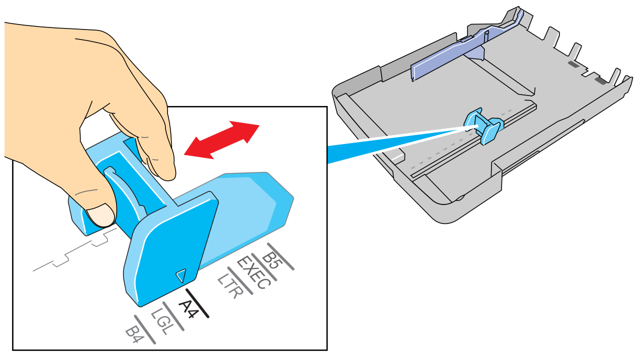
印刷が始まります。

カセットの用紙を入れ替える（BIJ2300 の場合）

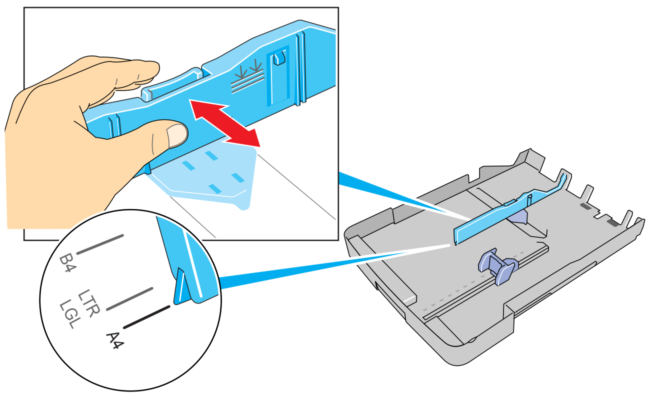
いずれかのカセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えて、［オンライン］キーを押してください。

1 カセットと用紙を取り出し、幅ガイドと長さガイドを印刷時に指定した用紙サイズの指定位置にセットします。

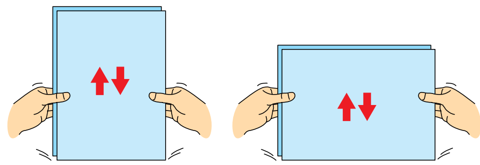
•長さガイド



•幅ガイド



2 用紙をきれいに揃えます。

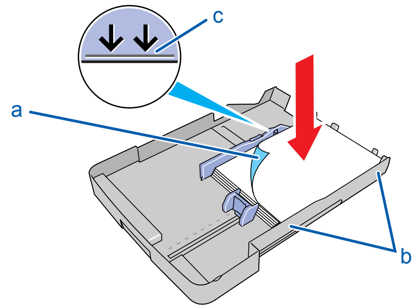


注意

- 用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

3 印刷面（a）を下向きにして、用紙を右側（b）に突き当ててセットします。

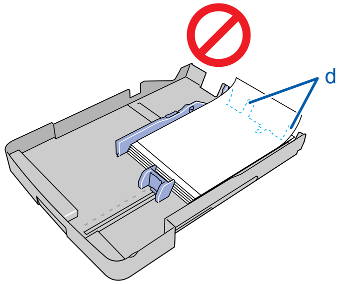
用紙は幅ガイドの積載制限マーク（c）までセットすることができます。



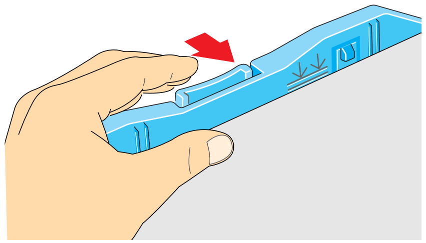
重要

- 用紙は必ず積載制限マーク（c）を超えないようにセットしてください。また、積載制限マークに達していなくても、「積載枚数」（→ P.4-5）以上の枚数はセットしないでください。用紙が多すぎると、紙づまりの原因になります。

● 用紙は、必ず長さガイド側に揃えてセットし、(d) 側のカセットの斜め部分にかからないようにしてください。紙づまりの原因となります。



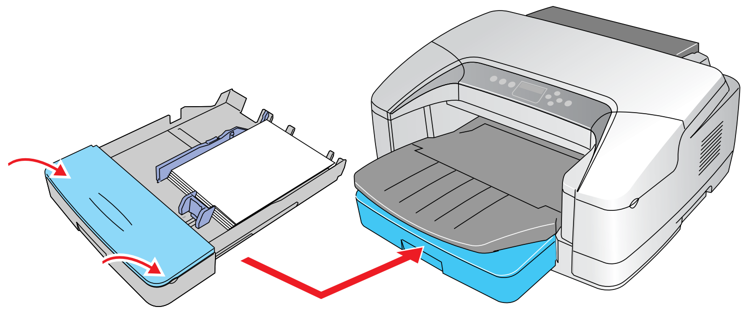
4 幅ガイドを用紙に軽くあたる位置まで移動します。



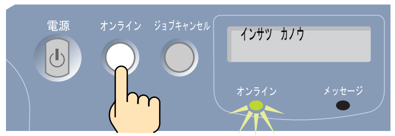
重要

● 幅ガイドを用紙から離したり、きつく押し付けたりしないでください。給紙不良の原因になります。
● 幅ガイドが、セットした用紙サイズのマーク位置にあるか確認してください。幅ガイドが正しい位置にセットされていないと、用紙の有無が正しく検知されなかったり、紙づまりを起こすことがあります。用紙をセットしないときは、幅ガイドを左端に寄せてください。

5 カセットにカセットカバーを取り付けて、カセットをプリンタに取り付けます。



6 [オンライン] キーを押してオンラインランプを点灯します。



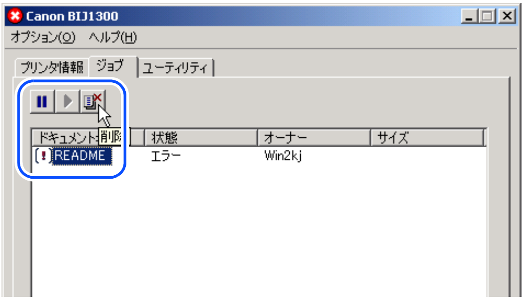
印刷が始まります。

プリンタドライバの出力用紙サイズを指定して印刷し直す

希望するサイズの用紙が無い場合は、一旦印刷ジョブを削除して、プリンタドライバの［出力用紙サイズ］でカセットにセットされている用紙サイズを指定すると、印刷することができます。

ただし、用紙サイズに合わせて印刷内容が縮小または拡大されて、印刷されます。

1 GARO Status Monitor（Windows）、GARO Printmonitor（Macintosh）のジョブシートで印刷ジョブを選択し、［削除］ボタンを押します。

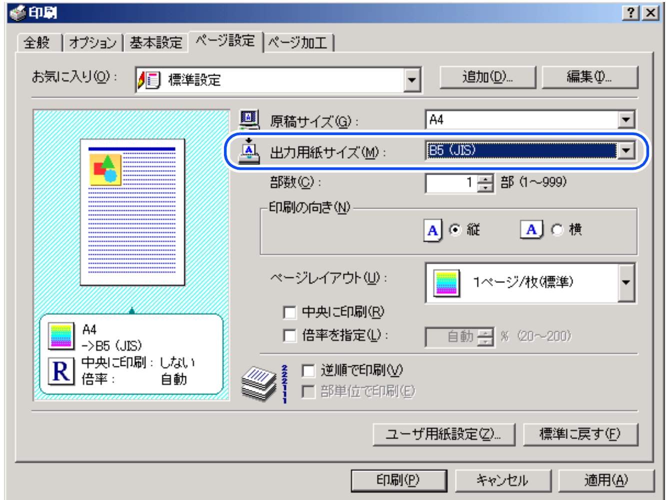


処理中のジョブが削除されます。

メモ

- 上記ソフトウェアをインストールしていない場合は、［ジョブキャンセル］キーを押します。処理中や受信中の印刷ジョブが削除され、オンライン状態に戻ります。

2 プリンタドライバの［ページ設定］シートの［出力用紙サイズ］で、カセットにセットされている用紙サイズを選択して、印刷し直します。

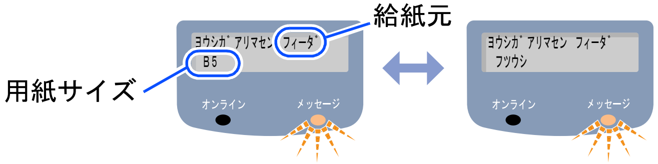


重要

- Mac OS X のプリンタドライバには、［ページ設定］パネルはありません。別の用紙サイズに縮小または拡大して印刷したい場合は、［ファイル］メニューの［ページ設定（用紙設定）］ダイアログボックスを開き、［用紙サイズ］でカセットにセットされている用紙サイズを選択して、［拡大縮小］で原稿用紙サイズと使用する用紙サイズに合わせて拡大縮小率を設定してから、印刷してください。

用紙無しのメッセージが表示されたら

- 操作パネルのディスプレイ



- GARO Status Monitor



このメッセージが表示されたときは、フィーダまたはカセットに用紙が無いことを示しています。

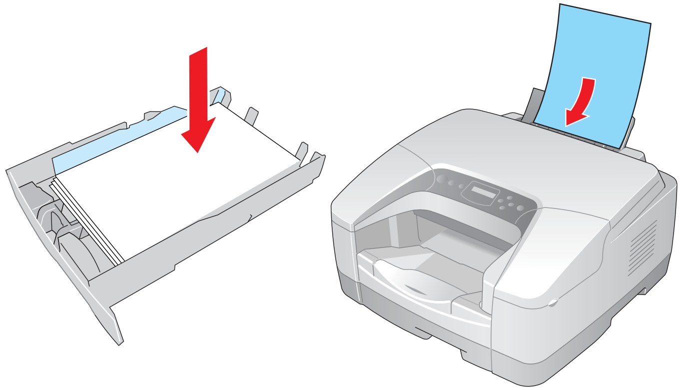
表示された給紙元と用紙サイズを確認し、その用紙を給紙元へ補給してください。

1 操作パネルのディスプレイ右上に表示された給紙元と、ディスプレイ左下に表示された用紙サイズを確認します。

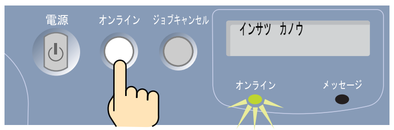
```
ヨウシカ゛ アリマセン フィータ゛
 B 5
```

給紙元表示は、フィーダの他、「カセット 1」が 1 段目カセット、「カセット 2」が 2 段目カセット、「カセット 3」が 3 段目カセット、無表示が全てのカセットに用紙が無いことを示しています。

2 表示された給紙元に用紙をセットします。



3 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



印刷が始まります。

第 5 章　印刷するには

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

Windows からの印刷

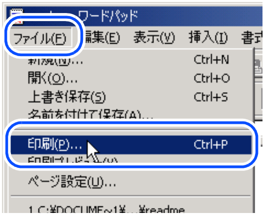
印刷のしかた

Windows のアプリケーションソフトから印刷するときは、ファイルメニューの［印刷］で印刷します。

メモ

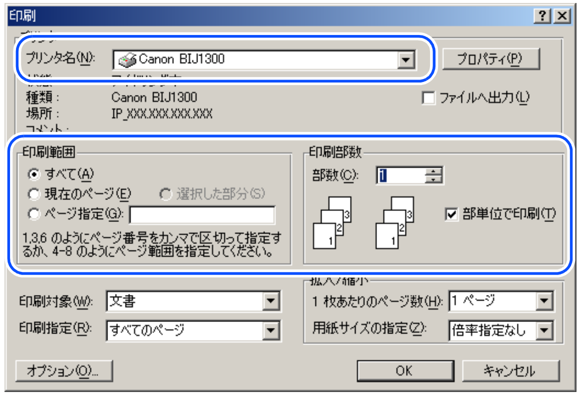
- プリンタドライバの詳しい使いかたについては、プリンタドライバのヘルプをご覧ください。（→ P.5-5）
- リモート UI の使いかたについては、「Web ブラウザ（リモート UI）」（→ P.3-2）をご覧ください。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。



「印刷」ウィンドウが表示されます。

2 本プリンタが選択されていることを確認し、［印刷範囲］で印刷するページ、［印刷部数］で印刷部数を設定して［OK］ボタンを押します。



印刷が始まります。

メモ

- 基本設定シートやページ設定シート、ページ加工シートでは、用紙の種類や給紙方法、印刷品質、色設定などを設定することができます。
- オプションカセット（カセット 2 またはカセット 3）を指定して印刷する場合は、あらかじめ［コントロールパネル］の［プリンタ］フォルダの本プリンタアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択してプロパティダイアログボックスを開きます。［デバイス設定］シートの［デバイス情報取得］ボタンを押して、オプションカセットを認識させてください。

印刷を中止するには

印刷を中止したいときは、次の方法があります。

● プリンタフォルダの本プリンタアイコン
（→ P.5-3）
Windows のスプール機能で印刷処理をしている間は、コンピュータ画面上で［プリンタ］フォルダの本プリンタアイコンを開いて、印刷ジョブを中止できます。

● GARO Status Monitor（→ P.5-4）
［プリンタ］フォルダの本プリンタアイコンやプリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止できない場合は、コンピュータ画面上で GARO Status Monitor を開いて、印刷ジョブを削除します。

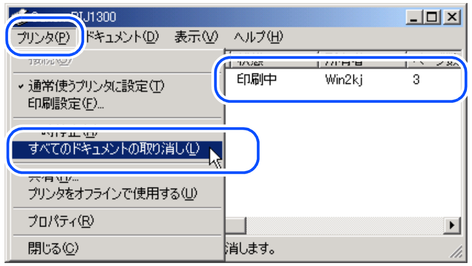
● 操作パネルの［ジョブキャンセル］キー
（→ P.5-4）
すでにコンピュータ側の印刷処理が終わっている場合は、プリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで印刷ジョブを中止します。

● 操作パネルの［リセット］キー（→ P.5-4）
上記いずれの方法でも中止できない場合は、プリンタの操作パネルの［リセット］キーで印刷ジョブを中止します。

■ プリンタフォルダの本プリンタのアイコンで中止する

1 タスクバー右側のプリンタアイコン、または［プリンタ］フォルダの本プリンタのアイコンを開きます。

2 中止したいジョブを選択し、［プリンタ］メニューの［すべてのドキュメントの取り消し］を選択します。

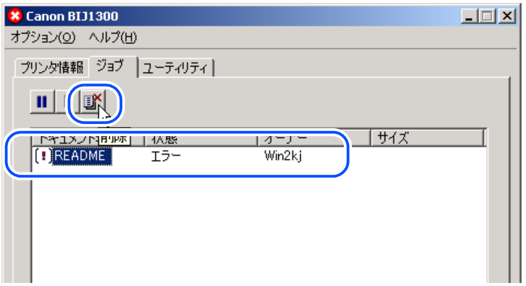


印刷ジョブが中止されます。

■ GARO Status Monitor で中止する

1 タスクバー右側のGARO Status Monitorアイコン、または［スタート］メニューの［プログラム］－［GARO Status Monitor］－［GARO Status Monitor］を開きます。

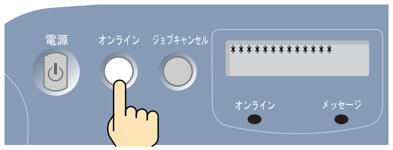
2 中止したいジョブを選択し、［削除］ボタンを押します。



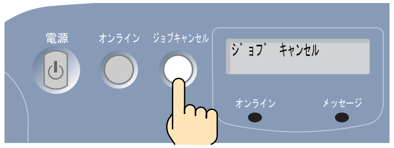
印刷ジョブが削除されます。

■ 操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



2 ［ジョブキャンセル］キーを押します。

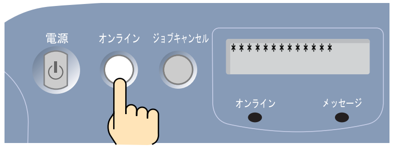


操作パネルのディスプレイに「ジョブ　キャンセル」が表示され、処理中の印刷ジョブが削除されます。

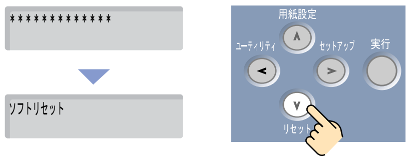
オンライン状態に戻り、操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

■ 操作パネルの［リセット］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



2 ［リセット］キーを１秒以上５秒未満押し続け、メッセージランプが点滅したら指を離して、ソフトリセットを行います。



ソフトリセットを行うと、プリンタで受信済みの印刷ジョブや印刷中の印刷ジョブがすべて削除されます。印刷し直してください。

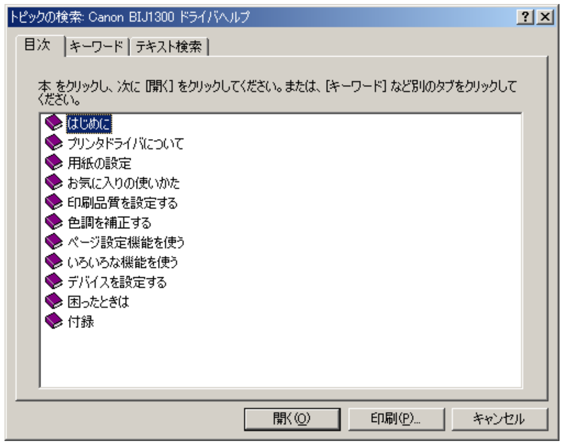
プリンタドライバのヘルプの見かた

プリンタドライバの機能や各項目の説明は、ヘルプで見ることができます。

1 プリンタのプロパティを開き、[ヘルプ] ボタンを押します。



「ヘルプ」ウィンドウが表示されます。



メモ

- 「ヘルプ」ウィンドウの使いかたについては、各 OS のマニュアルをご覧ください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

便利な印刷機能

印刷ダイアログで［プロパティ］ボタンを押すと、プリンタドライバの機能を設定することができます。本プリンタ用プリンタドライバにはさまざまな印刷機能があり、そのうちのいくつかをここでご紹介します。

- ●複数ページを 1 枚の用紙に印刷する（→ P.5-6）
- ●用紙に合わせて拡大／縮小印刷する（→ P.5-7）
- ●スタンプを入れて印刷する（→ P.5-7）
- ●プリンタドライバの設定内容を登録する（→ P.5-8）

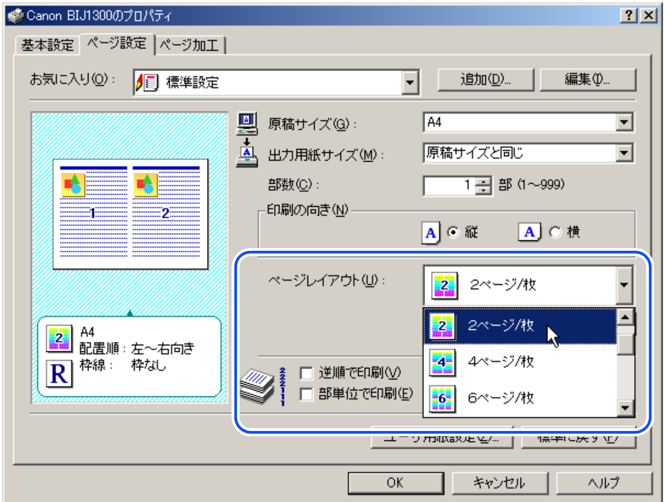
メモ

- ●各機能の詳しい説明については、プリンタドライバのヘルプをご覧ください。

■複数ページを 1 枚の用紙に印刷する

1 枚の用紙に 2 ～ 16 ページを縮小して印刷することができます。例えばページ数の多い書類を 2 ページ分ずつ印刷すれば、用紙は半分の枚数で済みます。

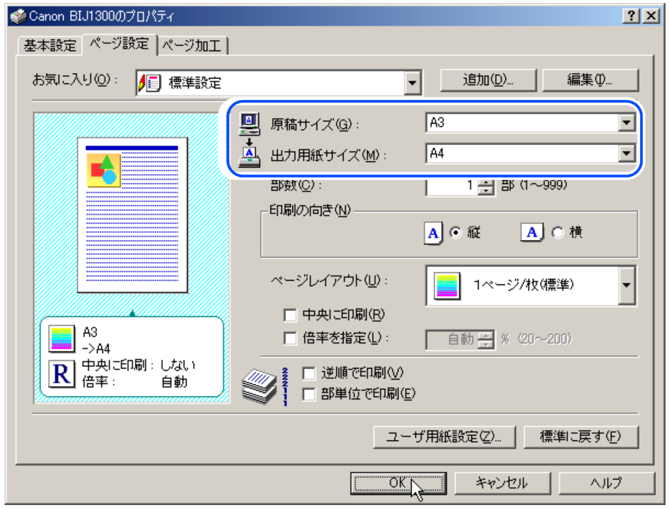
複数ページ印刷を行うときは、プリンタドライバの［ページ設定］シートを開き、［ページレイアウト］で 1 ページに入れるページ数を選択してください。ダイアログの左側に設定の概略イメージが表示されるので、印刷設定を確認することができます。



■用紙に合わせて拡大／縮小印刷する

A3サイズなど大きなサイズで作られた書類をA4サイズの用紙に印刷したいときは、自動的に用紙サイズに合わせて縮小印刷することができます。また逆に小さいサイズの書類を大きく拡大することも可能です。

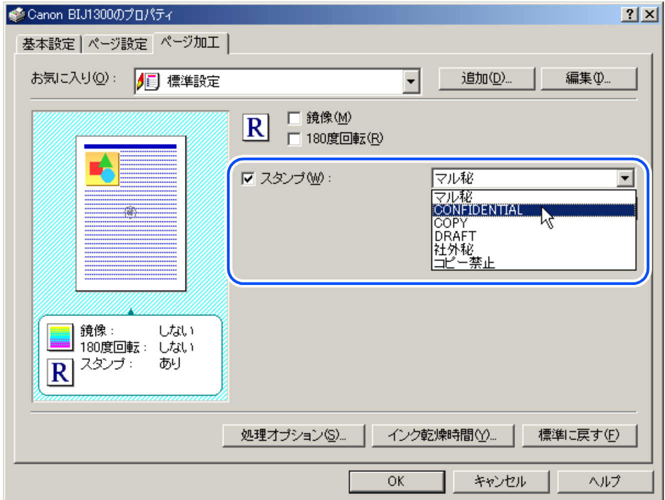
自動拡大／縮小印刷を行うときは、プリンタドライバの［ページ設定］シートを開き、［原稿サイズ］で書類に設定された用紙サイズ、［出力用紙サイズ］で印刷に使う用紙サイズを選択してください。



■スタンプを入れて印刷する

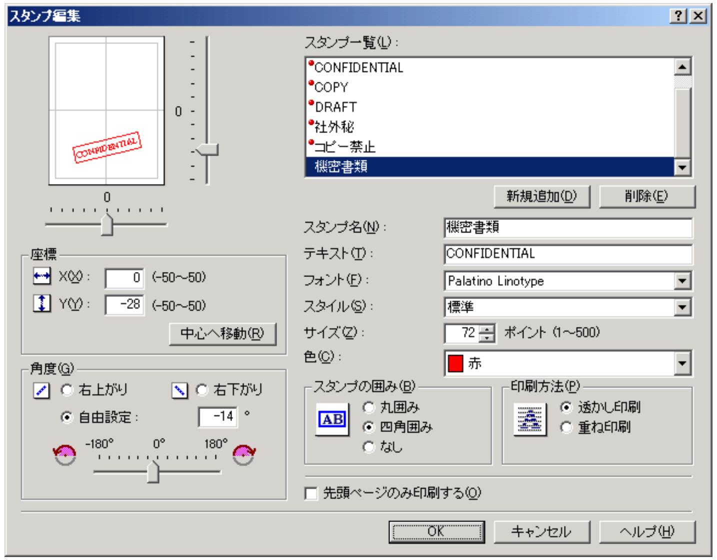
機密書類や社外秘書類は、いちいちスタンプを押さなくても、プリンタドライバのスタンプ機能でスタンプを入れて印刷することができます。もちろんカラープリンタですから、スタンプに色を付けることも可能です。

スタンプ印刷を行うときは、プリンタドライバの［ページ加工］シートを開き、［スタンプ］にチェックマークを入れて、スタンプの内容を選んでください。



スタンプ一覧に欲しい文字が無いときや、色を付けたいとき、透かし印刷のスタンプにしたいときは、[スタンプ編集] ボタンを押してください。

スタンプ一覧で近いものを選んで [新規追加] ボタンを押すと、設定がコピーされた新たなスタンプが追加されます。新しいスタンプは、スタンプ名や文字内容、フォントサイズ、色などを変更して登録することができます。[印刷方法] で「透かし印刷」を選択すると、透かし印刷のスタンプを登録することもできます。

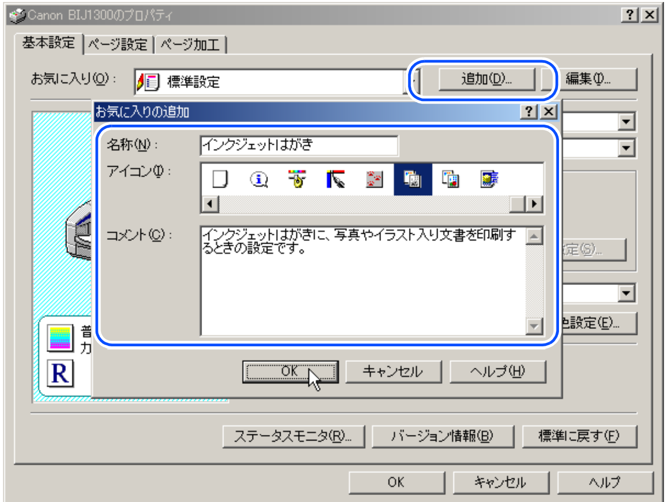


登録したスタンプは、スタンプ一覧から選択して使えます。

■ プリンタドライバの設定内容を登録する

プリンタドライバ機能を使いこなすとさまざまな印刷が行えますが、毎回いろいろなシートを設定するのは面倒です。ハガキに定型文を印刷する設定とか、高品位用紙に写真を印刷する設定など、繰り返し使う設定は、お気に入りに登録すると便利です。

各シートやダイアログボックスで設定し終わったら、右上の [追加] ボタンを押してください。お気に入りの名称やコメントを入力し、わかりやすいアイコンを選択して [OK] ボタンを押すと、そのとき各シートで設定されている印刷部数とページ範囲以外の項目が登録されます。



登録した設定内容は、[お気に入り] メニューから簡単に使うことができます。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

Macintosh からの印刷

Macintosh のアプリケーションソフトから印刷するときは、使用するプリンタを選択してから、ファイルメニューの［プリント］で印刷します。

メモ

- プリンタドライバや GARO Printmonitor の詳しい使用方法については、ヘルプをご覧ください。（→ P.5-18）
- リモート UI の使いかたについては、「Web ブラウザ（リモート UI）」（→ P.3-2）をご覧ください。
- 本プリンタを一度選択すれば、印刷操作のたびに選択し直す必要はありません。ただし、他のプリンタを選択した場合は、印刷操作の前に再度本プリンタを選択し直してください。

プリンタの選択

■ MacOS 8.6/9.x の場合

Mac OS 8.6/9.x の場合は、セレクタでプリンタを選択します。プリンタの電源が入っていなかったり、ケーブルが外れていると、本プリンタがリストには表示されません。プリンタの状態を確認してから操作を行ってください。

1 アップルメニューの［セレクタ］を選択します。



2 左側のリストから［GARO Printer Driver］アイコンを選択し、［出力先の選択］で接続先（［USB］または［AppleTalk］）、右側のリストから接続した本プリンタを選択します。

ネットワーク接続の場合は、［AppleTalk］で［使用］が選択されていることを確認してください。



トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

3 ［セレクタ］ウィンドウを閉じ、確認ウィンドウの［OK］ボタンを押します。



これで、プリンタの選択は完了です。

■ MacOS X の場合

Mac OS X の場合は、プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）でプリンタを選択します。プリンタの電源が入っていなかったり、ケーブルが外れていると、本プリンタがリストには表示されません。プリンタの状態を確認してから操作を行ってください。

メモ

- ここでは、Mac OS X v10.3 を例に説明しています。v10.2 以前では、アイコン名や画面が多少異なります。

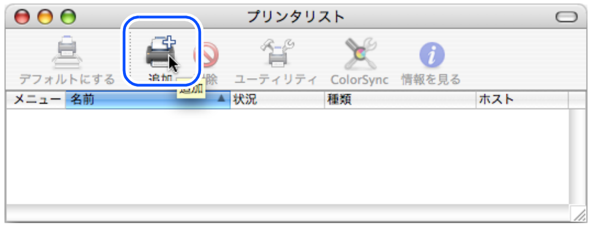
1 Finder を選択し、［移動］メニューの［アプリケーション］を選択します。



2 ［ユーティリティ］フォルダを開き、［プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）］を開きます。



3 プリンタリストに本プリンタ名が無い場合は、［追加（プリンタを追加）］アイコンを押します。



プリンタリストに本プリンタが表示された場合は、追加する必要はありません。プリントダイアログボックスの［プリンタ］で、本プリンタを選択すると、印刷できます。

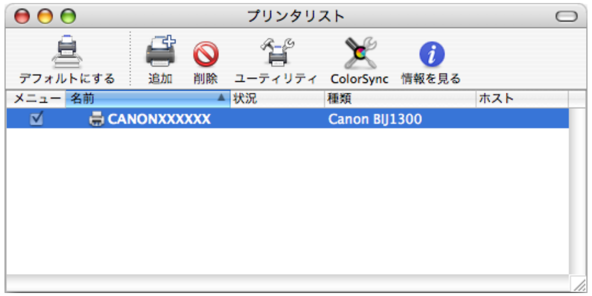
メモ

- 本プリンタをデフォルトプリンタにしたいときは、プリンタリストで本プリンタ名を選択し、[デフォルトにする] アイコンを押してください。本プリンタ名が太字になり、本プリンタがデフォルトプリンタになります。

4 接続先メニューから本プリンタの接続先（［USB］または［AppleTalk］）を選択し、リストに表示された本プリンタ名を選択して［追加］ボタンを押します。



プリンタリストに本プリンタ名が表示されます。



メモ

- 本プリンタ名がリストに表示されない場合は、ケーブルの接続状態や本プリンタおよびネットワーク機器の電源を確認してください。
- 本プリンタをプリンタリストに追加すると、プリントダイアログボックスの［プリンタ］で選択することができます。

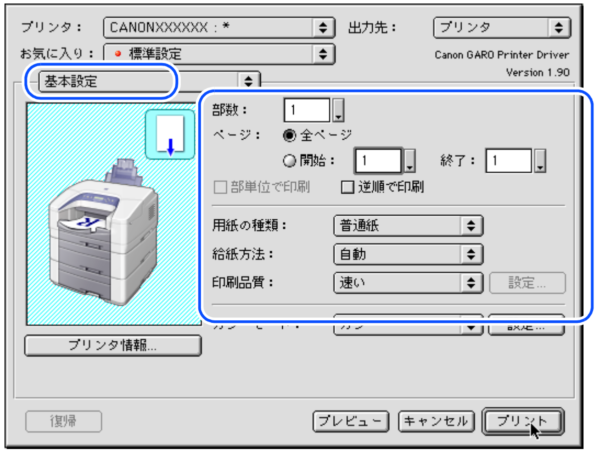
印刷のしかた

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。



「印刷」ウィンドウが表示されます。

2 ［プリンタ］で本プリンタが選択されていることを確認し、［基本設定］パネルで［ページ］、［部数］、［用紙の種類］、［給紙方法］、［印刷品質］などを設定します。



Mac OS X の場合は、［印刷部数と印刷ページ］パネルと［基本設定］パネルで設定してください。

3 ［プリント］ボタンを押します。

印刷が始まります。

メモ

● ［給紙方法］に装着したオプションカセットが表示されない場合は、［プリンタ情報］ボタンを押して、オプションカセットを認識させてください。

MacOS 8.6/9.x で印刷を中止するには

印刷を中止したいときは、次の方法があります。

●［コマンド］キー＋［.］キー（→ P.5-13）

Macintosh 画面上に印刷処理ダイアログが表示されている間は、Macintosh のキーボードで［コマンド］キーを押しながら［.］（ピリオド）キーを押して、印刷ジョブを中止できます。

●GARO Printmonitor（→ P.5-13）

Macintosh のキーボードやプリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止できない場合は、Macintosh 画面上で GARO Printmonitor を開いて、印刷ジョブを削除します。

●操作パネルの［ジョブキャンセル］キー（→ P.5-14）

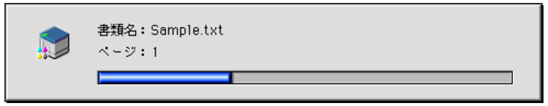
すでに Macintosh 側の印刷処理が終わっている場合は、プリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで印刷ジョブを中止します。

●操作パネルの［リセット］キー（→ P.5-14）

上記いずれの方法でも中止できない場合は、プリンタの操作パネルの［リセット］キーで印刷ジョブを中止します。

■［コマンド］キー＋［.］キーで中止する

1 印刷処理ダイアログが表示されている間は、Macintosh のキーボードの［コマンド］キーを押しながら［.］（ピリオド）キーを押します。



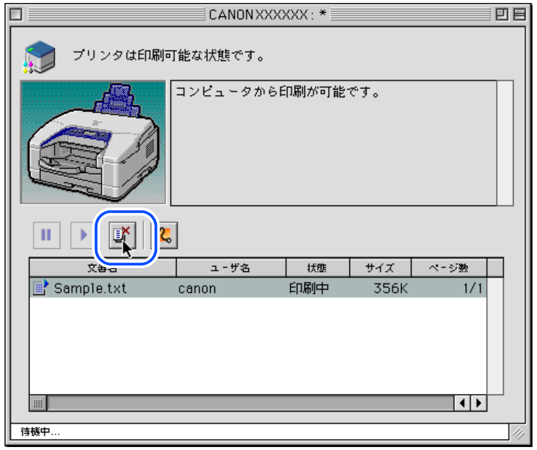
印刷ジョブが中止されます。

■GARO Printmonitor で中止する

1 ハードディスクにインストールされた［GARO Printer エクストラ］フォルダ内の［GARO Printmonitor］アイコンを開きます。

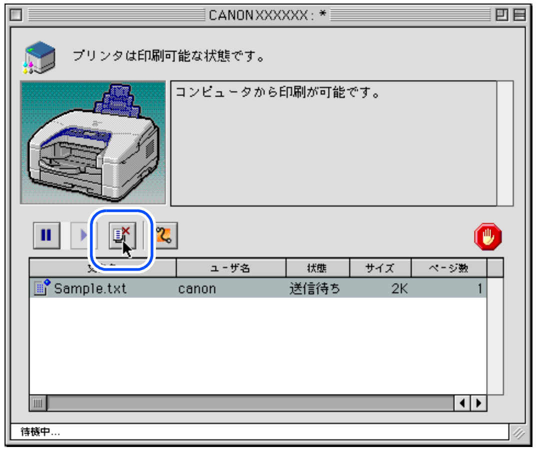


2 中止したいジョブを選択し、［印刷停止］ボタンを押します。



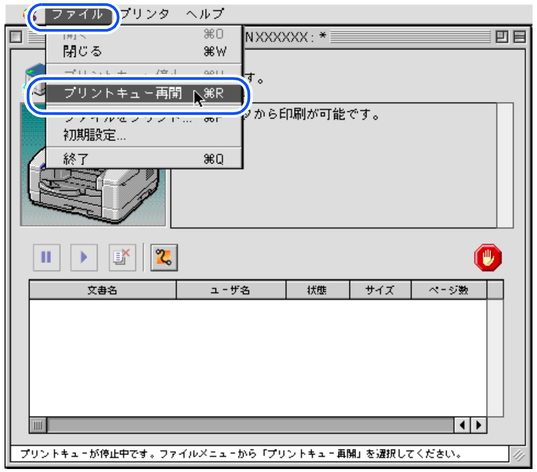
プリントキュー（印刷処理）が停止し、状態が［送信中］から［送信待ち］に変わります。プリントキュー停止中は、右側に赤いマークが表示されます。

3 中止したいジョブを選択した状態で、もう一度［印刷停止］ボタンを押します。



ジョブが削除されます。

4 ［ファイル］メニューの［プリントキュー再開］を選択します。



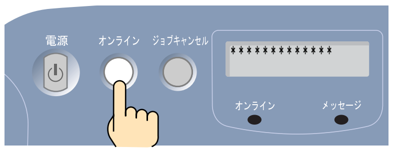
次の印刷ができる状態になります。

メモ

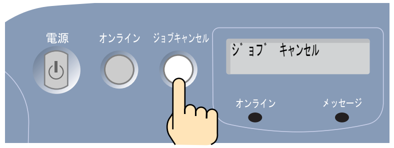
- 印刷中止の操作を行ったときは、必ず［プリントキュー再開］を選択してください。プリントキュー停止状態（赤いマークの表示されている状態）では、印刷することができません

■操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



2 ［ジョブキャンセル］キーを押します。

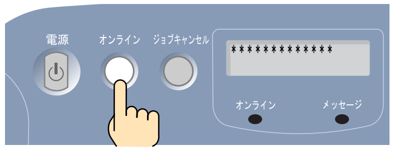


操作パネルのディスプレイに「ジョブ　キャンセル」が表示され、処理中の印刷ジョブが削除されます。

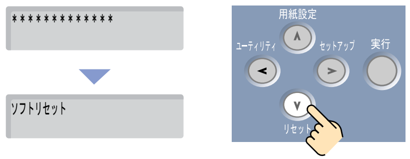
オンライン状態に戻り、操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

■操作パネルの［リセット］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



2 ［リセット］キーを１秒以上５秒未満押し続け、メッセージランプが点滅したら指を離して、ソフトリセットを行います。



ソフトリセットを行うと、プリンタで受信済みの印刷ジョブや印刷中の印刷ジョブがすべて削除されます。印刷し直してください。

MacOS X で印刷を中止するには

印刷を中止したいときは、次の方法があります。

● プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）（→ P.5-15）

Mac OS のスプール機能で印刷処理をしている間は、Macintosh 画面上で［プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）］の本プリンタを開いて、印刷ジョブを中止できます。

● GARO Printmonitor （→ P.5-16）

プリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止できない場合は、Macintosh 画面上で GARO Printmonitor を開いて、印刷ジョブを削除します。

● 操作パネルの［ジョブキャンセル］キー（→ P.5-17）

すでに Macintosh 側の印刷処理が終わっている場合は、プリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで印刷ジョブを中止します。

● 操作パネルの［リセット］キー（→ P.5-17）

上記いずれの方法でも中止できない場合は、プリンタの操作パネルの［リセット］キーで印刷ジョブを中止します。

メモ

● ここでは、Mac OS X v10.3 を例に説明しています。v10.2 以前ではアイコン名や画面が多少異なります。

■ プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）で中止する

1 Finder を選択し、［移動］メニューの［アプリケーション］を選択します。

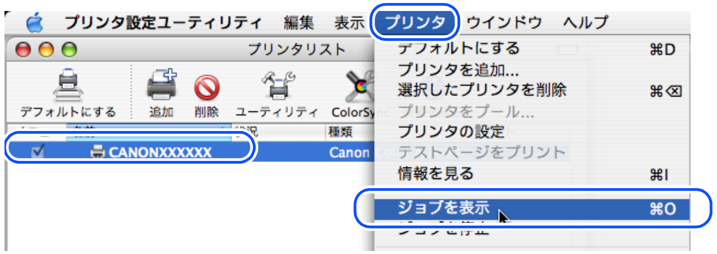


2 ［ユーティリティ］フォルダを開き、［プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）］を開きます。



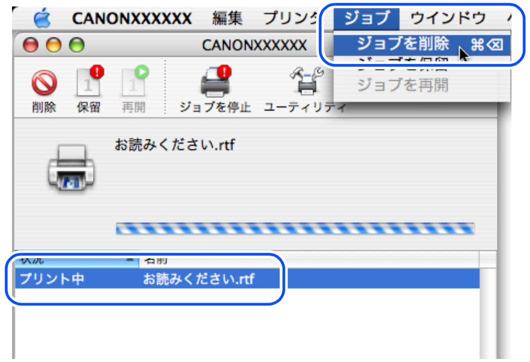
トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

3 ［プリンタリスト］の本プリンタを選択し、［プリンタ］メニューの［ジョブを表示］を選択します。



本プリンタのキューリストが表示されます。

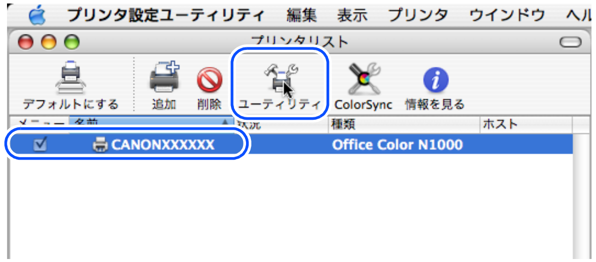
4 中止したいジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［ジョブを削除］を選択します。



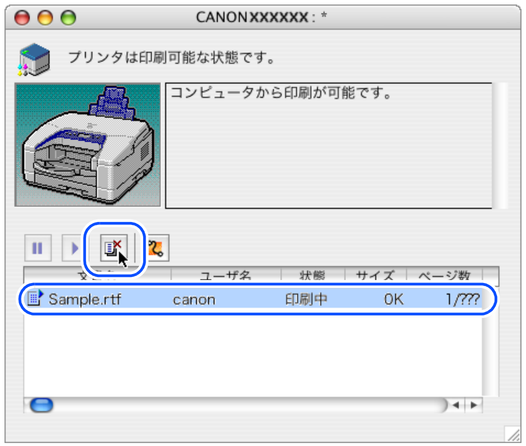
処理中の印刷ジョブが削除されます。

■ GARO Printmonitor で中止する

1 プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）を開き、［プリンタリスト］の本プリンタを選択し、［ユーティリティ（設定）］ボタンを押します。



2 中止したいジョブを選択し、［削除］ボタンを押します。

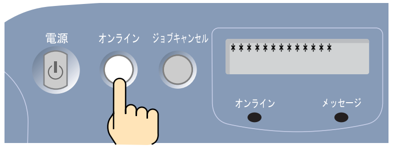


ジョブが削除されます。

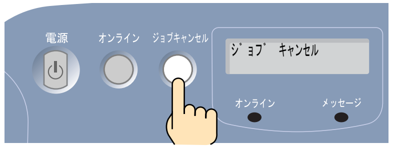
トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワークのプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

■操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



2 ［ジョブキャンセル］キーを押します。

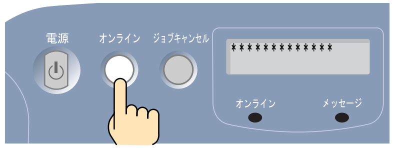


操作パネルのディスプレイに「ジョブ　キャンセル」が表示され、処理中の印刷ジョブが削除されます。

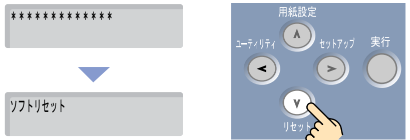
オンライン状態に戻り、操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

■操作パネルの［リセット］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



2 ［リセット］キーを１秒以上５秒未満押し続け、メッセージランプが点滅したら指を離して、ソフトリセットを行います。



ソフトリセットを行うと、プリンタで受信済みの印刷ジョブや印刷中の印刷ジョブがすべて削除されます。印刷し直してください。

トップ
第１章 プリンタと操作パネルについて
第２章 ネットワーク環境で使用するには
第３章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第４章 用紙をセットするには
第５章 印刷するには
第６章 メンテナンスについて
第７章 困ったときは
総目次
索引

プリンタドライバのヘルプの見かた

プリンタドライバの機能や各項目の説明は、ヘルプで見ることができます。

1 付属のUser Software CD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、フォルダ内の PDF アイコンを開きます。

Mac OS8.6/9.x の場合は、［OS89］フォルダ内の［BIJ1300BIJ2300DRV89_Jp.pdf］ファイルを開いてください。

Mac OSX の場合は、［OSX］フォルダ内の［BIJ1300BIJ2300DRVx_Jp.pdf］ファイルを開いてください。



メモ

- ヘルプを見るには Adobe Acrobat Reader が必要です。インストールしていない場合は、あらかじめインストールしてください。
- Adobe Acrobat Reader の使用方法については Adobe Acrobat Reader のマニュアルをご覧ください。
- ヘルプファイルは、ハードディスクにコピーすると、付属の User Software CD-ROM をセットしなくても開くことができます。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

便利な印刷機能

本プリンタ用プリンタドライバには、さまざまな印刷機能があり、そのうちのいくつかをここでご紹介します。

- 複数ページを 1 枚の用紙に印刷する（→ P.5-19）
- 用紙に合わせて拡大／縮小印刷する（→ P.5-20）
- スタンプを入れて印刷する（→ P.5-21）
- プリンタドライバの設定内容を登録する（→ P.5-22）

メモ

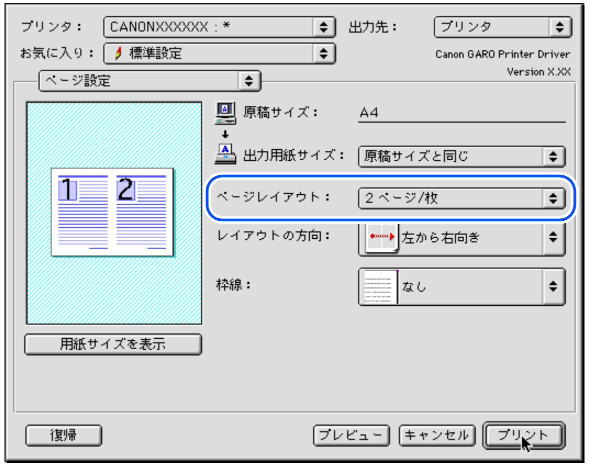
- 各機能の詳しい説明については、プリンタドライバのヘルプをご覧ください。

■複数ページを 1 枚の用紙に印刷する

1 枚の用紙に 2 ～ 16 ページを縮小して印刷することができます。例えばページ数の多い書類を 2 ページ分ずつ印刷すれば、用紙は半分の枚数で済みます。

●Mac OS 8.6/9.x の場合

プリンタドライバの［ページ設定］パネルを開き、［ページレイアウト］で 1 ページに入れるページ数を選択してください。ダイアログの左側に設定の概略イメージが表示されるので、印刷設定を確認することができます。



●Mac OS X の場合

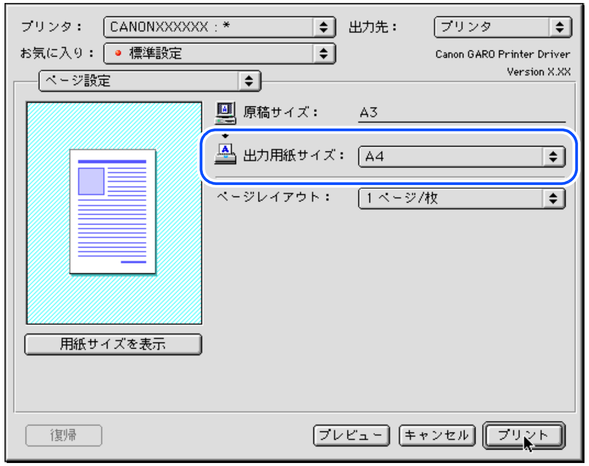
プリンタドライバの［レイアウト］パネルを開き、［ページ数 / 枚］で 1 ページに入れるページ数を選択してください。ダイアログの左側に設定の概略イメージが表示されるので、印刷設定を確認することができます。



■用紙に合わせて拡大／縮小印刷する

A3 サイズなど大きなサイズで作られた書類を A4 サイズの用紙に印刷したいときは、自動的に用紙サイズに合わせて縮小印刷することができます。また逆に小さいサイズの書類を大きく拡大することも可能です。

自動拡大／縮小印刷を行うときは、プリンタドライバの［ページ設定］パネルを開き、［出力用紙サイズ］で印刷に使う用紙サイズを選択してください。



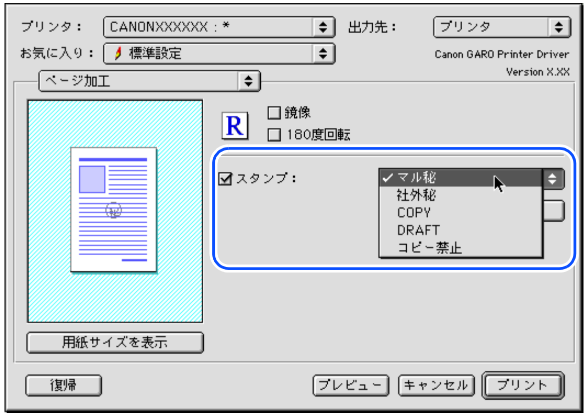
メモ

- この機能は、Mac OS 8.6/9.x 用プリンタのみの機能です。Mac OS X 用プリンタドライバでは使用できません。

■スタンプを入れて印刷する

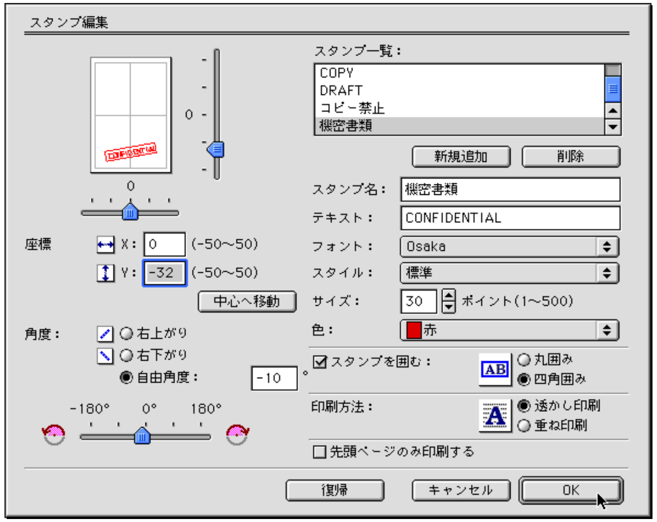
機密書類や社外秘書類はいちいちスタンプを押さなくても、プリンタドライバのスタンプ機能でスタンプを入れて印刷することができます。もちろんカラープリンタですから、スタンプに色を付けることも可能です。

スタンプ印刷を行うときは、プリンタドライバの［ページ加工］パネルを開き、［スタンプ］にチェックマークを入れて、スタンプの内容を選んでください。



スタンプ一覧に欲しい文字が無いときや、色を付けたいとき、透かし印刷のスタンプにしたいときは、［スタンプ編集］ボタンを押してください。

スタンプ一覧で近いものを選んで［新規追加］ボタンを押して、スタンプ名とテキストを入力すると、新しいスタンプが追加されます。新しいスタンプは、フォントサイズや色、位置などを変更して登録することができます。［印刷方法］で「透かし印刷」を選択すると、透かし印刷のスタンプを登録することもできます。



登録したスタンプは、スタンプ一覧から選択して使えます。

メモ

- この機能は、Mac OS 8.6/9.x 用プリンタのみの機能です。Mac OS X 用プリンタドライバでは使用できません。

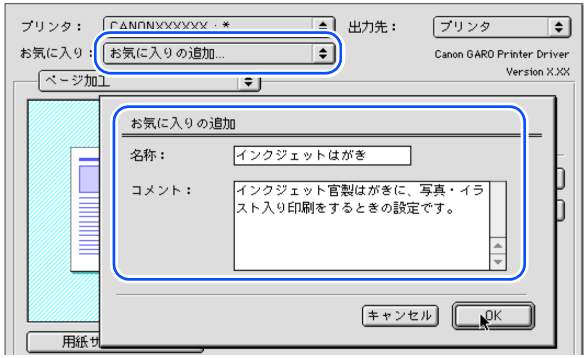
トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

■ プリンタドライバの設定内容を登録する

プリンタドライバ機能を使いこなすとさまざまな印刷が行えますが、毎回いろいろなパネルを設定するのは面倒です。ハガキに定型文を印刷する設定とか、高品位用紙に写真を印刷する設定など、繰り返し使う設定は、お気に入り（Mac OS X ではプリセット）に登録すると便利です。

●Mac OS 8.6/9.x の場合

各パネルやダイアログボックスで設定し終わったら、［お気に入り］ポップアップメニューから［お気に入りの追加］を選択してください。お気に入りの名称やコメントを入力して［OK］ボタンを押すと、そのとき各パネルで設定されている項目（印刷部数とページ範囲を除く）が登録されます。



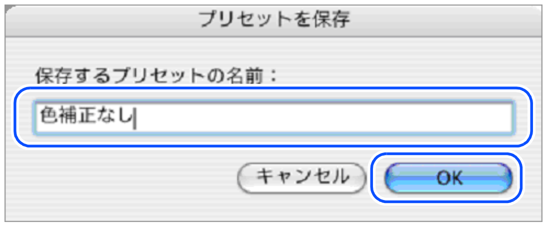
登録した設定内容は、［お気に入り］メニューから簡単に使うことができます。

●Mac OS X の場合

各パネルやダイアログボックスで設定し終わったら、［プリセット］メニューから［別名で保存］を選択してください。



プリセットの名称を入力して［OK］ボタンを押すと、そのとき各パネルで設定されている項目（印刷部数とページ範囲を除く）が登録されます。



Font Gallery と Font Composer について

Font Gallery

Font Gallery には、平成ゴシック体、丸ゴシック体などの和文書体や、多数の欧文書体が納められています。欧文書体には、ユーロフォントも含まれていますので、アクセント記号や特殊な記号を表現することもできます。Font Gallery は付属の User Software CD-ROM に Windows 用と Macintosh 用が収録されています。Font Gallery のインストール方法や詳細については、Windows の場合はインストーラ画面で［インストールガイドを読む］ボタンを押すと表示される取扱説明書をご覧ください。Macintosh の場合は、付属 User Software CD-ROM に収録されている「FontGallery 取扱説明」をご覧ください。

メモ

- Font Gallery のユーザーズガイドは、付属の User Software CD-ROM にテキストファイルとして収録されています。詳細については、次のファイルをご覧ください。
  - Windows の場合
    <CD-ROM ドライブ名>:￥Fgallery ￥Manual ￥Font ￥Fgmanual.wri
  - Macintosh の場合
    <CD-ROM ドライブ名 >:Fgallery :FontGallery 取扱説明
- フォントをインストールするには、多少時間がかかります。1 書体につき 10 秒前後かかりますので、あらかじめご了承ください。
- 欧文書体は、英語版 GARO プリンタドライバでもご利用いただけます。

Font Composer

Font Composer は、簡単な操作で Font Gallery 和文書体のかな書体（ひらがな、カタカナ、記号文字等）と、他のかな書体を組み替えることができるユーティリティソフトです。和文書体のかな部分を組み替えることで、より豊かな文章表現が可能になります。Font Composer は付属の User Software CD-ROM に Windows 用のみ収録されています。Font Composer のインストール方法や詳細については、インストーラ画面で［インストールガイドを読む］ボタンを押すと表示される取扱説明書をご覧ください。

メモ

- Font Composer のユーザーズガイドは、付属の User Software CD-ROM にテキストファイルとして収録されています。詳細については、次のファイルをご覧ください。
- <CD-ROM ドライブ名 >:￥Fgallery ￥Manual ￥Composer ￥Fcmanual.wri
- Font Composer では、基本書体とかな書体の組み合わせや、削除のため約 10 ～ 20MB のハードディスク空き容量が必要となる場合があります。Font Composer を起動する際に空き容量不足のメッセージが表示された場合には、ハードディスクの空き容量を確保してください。

第 6 章　メンテナンスについて

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

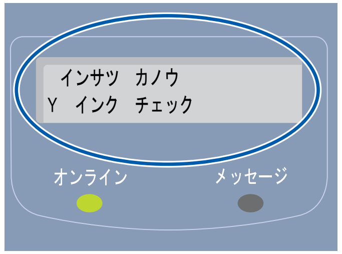
章目次ページの使いかた

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

インクタンクの交換

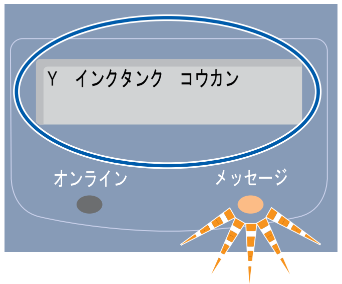
インクタンクの残量が少なくなると、操作パネルのディスプレイに次のメッセージが表示され、インクタンクの交換時期を知らせます。

●「Y/M/C/Bk　インク　チェック」のメッセージが表示されたとき



このメッセージは、もうすぐインクが無くなることを予告しています。インク残量の少ない色については新しいインクタンクをご用意ください。印刷は継続されます。

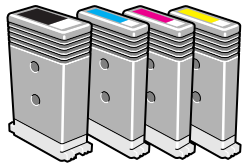
●「Y/M/C/Bk　インクタンク コウカン」のメッセージが表示されたとき



このメッセージが表示されたときは、インクタンクを交換するまで、印刷ができなくなります。該当する色のインクタンクを新しいものと交換してください。

メモ

● 交換用インクタンクは、以下のものが用意されています。



・イエローインクタンク	BCI-1201Y
・マゼンタインクタンク	BCI-1201M
・シアンインクタンク	BCI-1201C
・ブラックインクタンク	BCI-1201Bk

● インク残量検知機能をオフにした場合は、インクタンクの残量が少なくなっても GARO Status Monitor や操作パネルのディスプレイにメッセージは表示されません。（→ P.6-6）

取り扱い上の注意

インクタンクを取り扱うときは、次のことに注意してください。

⚠注意

- 安全のため、インクタンクは子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

重要

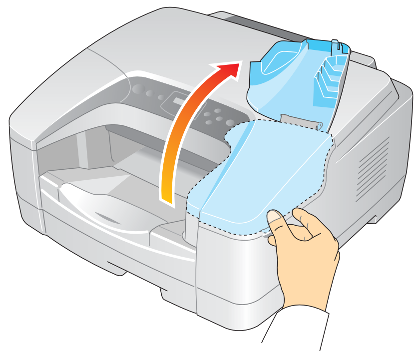
- インクタンクを落としたり不用意に振ったりしないでください。インクが漏れて周辺汚損の原因になります。
- 取り外したインクタンクの供給口には、インクが付着していることがあるので、取り扱いには十分ご注意ください。インクが衣服などに付くと落ちないことがあります。
- インクタンクは取り付ける直前まで開封しないでください。また、開封したインクタンクは、すみやかに取り付けてください。開封したまま放置すると、印刷品質低下の原因になることがあります。
- インクタンクは、開封後半年以内に使い切ることをお勧めします。時間の経過したインクタンクは、印刷品質が低下することがあります。
- インクタンクを取り外した状態で長時間（1ヵ月以上）放置しないでください。インクがつまり、印刷不良の原因になることがあります。

交換手順

インクタンクは次の手順で交換します。いずれのタンクも同様の手順で交換することができます。

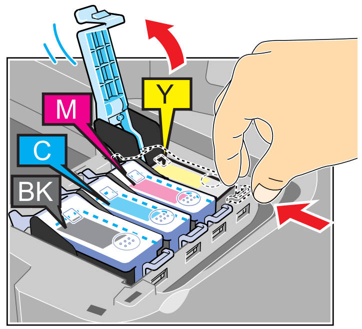
1 印刷中やヘッドクリーニング中など、プリンタ動作中でないことを確認します。

2 右カバーを開きます。

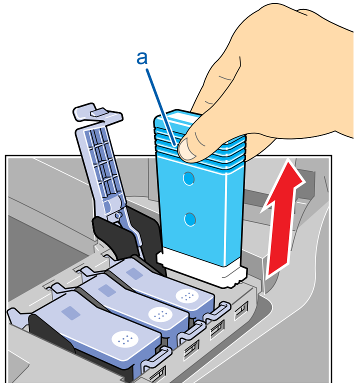


右カバーを開くと、操作パネルのディスプレイに「インクタンク　コウカンカノウ」と表示されます。

3 交換する色のインクタンクレバーを押し上げて、インクタンクカバーを開きます。



4 つまみ部（a）を持って空のインクタンクを取り出します。

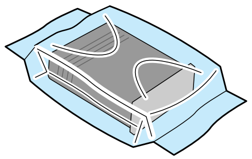


インクタンクを取り出すと、操作パネルのディスプレイに「インクタンク　セットカノウ」と表示されます。

重要

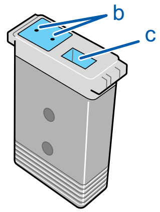
- 取り出したインクタンクは、ビニール袋に入れて口を閉じてください。

5 新しいインクタンクを袋から取り出します。



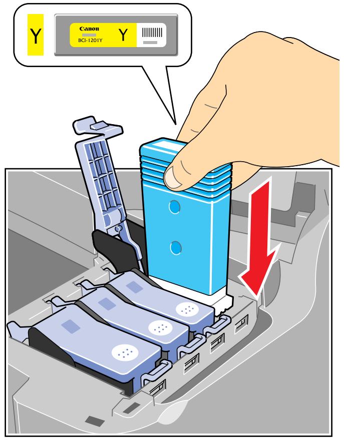
重要

- インク供給部（b）や端子部（c）には、絶対に触れないでください。印刷不良や周辺汚損の原因となります。下の図は、挿入面を上にして表示しています。



6 インク供給部を下側、ラベルを図の向きにしてインクタンクをホルダへ差し込みます。

ブラックインクタンクの場合は、左右に数回振ってからホルダへ差し込んでください。

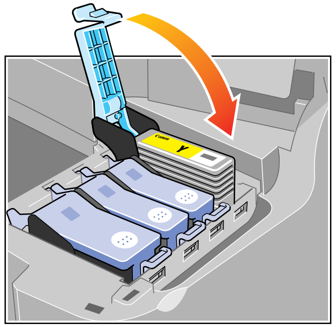


重要

- インクタンクの色や向きが違う場合は、インクタンクを入れることができません。インクタンクを確認し、差し込み直してください。

7 インクタンクカバーを閉じます。

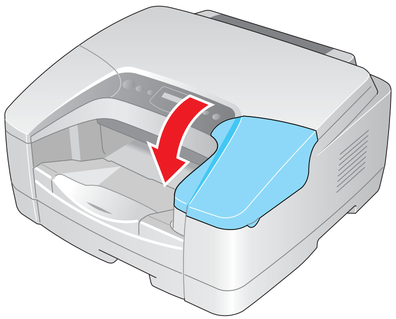
カチッと音がしてロックするまで押してください。



インクタンクカバーを閉じると、操作パネルのディスプレイに「カバーヲ　シメテクダサイ／ミギカバー」と表示されます。

8 他の色も交換するときは、手順 3 ～手順 7 を繰り返します。

9 交換し終わったら、右カバーを閉じます。



オンラインランプが点灯し、印刷できる状態になります。

メモ

- いずれかのインクタンクが取り付けられていない状態では、操作パネルのディスプレイに「Y/M/C/Bk　インクタンク　ナシ」が表示されます。右カバーを開き、すべての色のインクタンクを取り付けてください。

指定外インク使用時の注意

本プリンタ指定のインクタンクは、印刷中のインク切れやプリントヘッドの損傷を防止するためのインク残量検知機能を持っています。

インクを補充したインクタンクを使用すると、インク残量検知が正常に機能しなくなりインク切れで印刷動作が停止します。これらを使用する場合はインク残量検知機能をオフにする必要があります。

注意

- インク残量検知機能をオフにして印刷した場合、本プリンタ（とくにプリントヘッド）に損傷またはその他の異常を生じさせるおそれがあります。インク残量検知機能をオフにした状態での印刷が原因で生じた障害または損害につきましては、キヤノンは責任を負いません。
- いったんインク残量検知機能をオフにすると、そのインクタンクの残量検知機能を回復させることはできません。残量表示を回復するには、本プリンタ指定の新しいインクタンクに交換してください。
- 同一のインクタンクを何度も抜き差しすると、インクタンクと本プリンタとの接合部に不具合が生じ、インクタンクからインクが漏れてプリンタに損傷を与える場合があります。

■インク残量検知機能をオフにするには

1 ［オンライン］キーを押し、オフラインにします。

2 ［セットアップ］キーを押します。

3 ［>］キーで「カクチョウ　キノウ」を選択し、［V］キーを押します。

4 ［>］キーで「インクザンリョウケンチ　オフ」を選択し、［V］キーを押します。

5 ［>］キーでインク残量検知をオフにするインクタンクを選択し、［V］キーを押します。

6 「ジッコウ　シマスカ？」と表示されたら、［実行］キーを押します。

選択したインクタンクのインク残量検知機能がオフになります。

メモ

- 上記の操作を途中で止める場合は、［オンライン］キーを押してください。

■印刷を実行するには

インク残量検知機能をオフにした後は、コンピュータから印刷を実行するたびにプリンタの操作パネルに「インクザンリョウ　フメイ」と表示され、プリンタはオフラインになります。プリンタの操作パネルで［オンライン］ボタンを押して印刷を続行してください。

プリンタの清掃

印刷品質の保持やトラブル防止のために、プリンタを定期的に清掃してください。

清掃するときは、次の注意を守って行ってください。

⚠警告

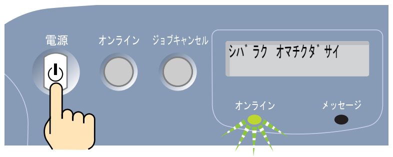
- 清掃のときは、水で湿した布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

⚠注意

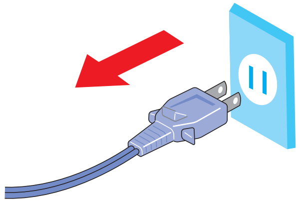
- 清掃のときは、プリンタの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源がオンになると、作動した内部の部品に触れて、けがの原因になることがあります。

外装の清掃

1 ［電源］キーを押してプリンタの電源をオフにします。



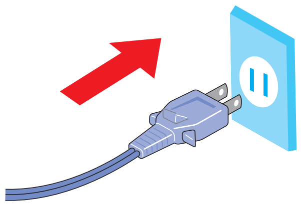
2 コンセントから電源コードを抜きます。



3 水を含ませ堅くしぼった布で、プリンタの外装やフィーダ部、排紙トレイ部、電源コードのプラグ部の汚れや紙粉を拭き取った後、乾いた布で乾拭きします。

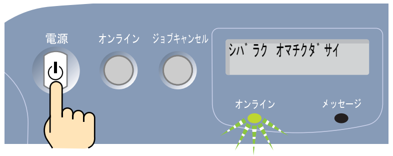


4 コンセントに電源コードを接続します。

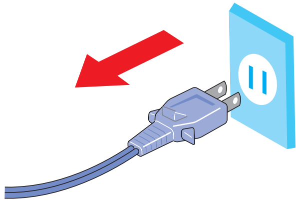


上カバー内の清掃

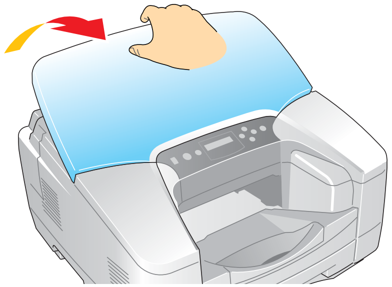
1 ［電源］キーを押してプリンタの電源をオフにします。



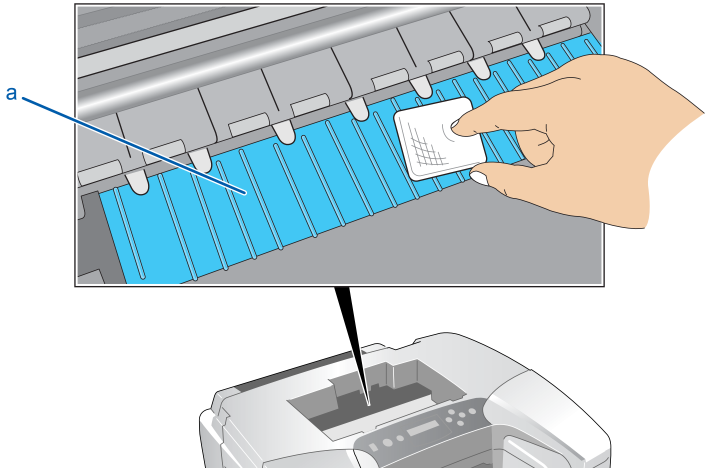
2 コンセントから電源コードを抜きます。



3 上カバーを取り外します。

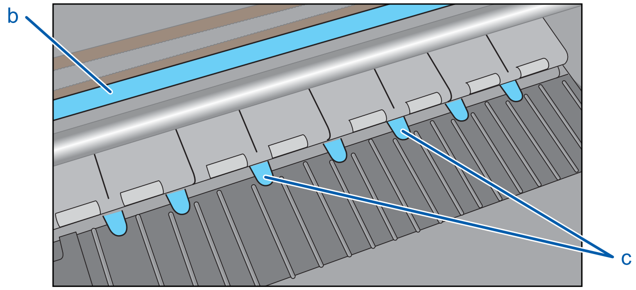


4 水を含ませ堅くしぼった布で、プラテン（a）上の汚れや紙粉を拭き取った後、乾いた布で乾拭きします。



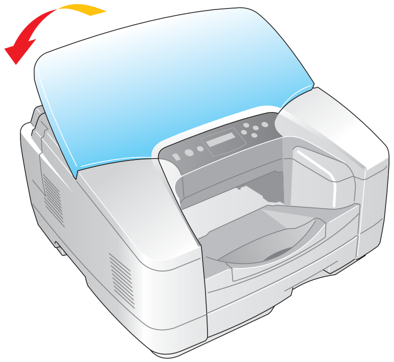
重要

- エンコーダスケール（b）は印刷するための重要な精密部品です。絶対に手を触れないでください。

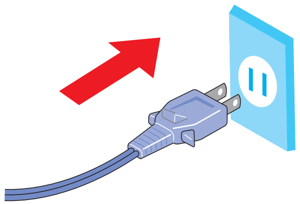


- 透明フィルム（c）を折り曲げないように注意してください。また、装置内の他の部品にも手を触れないように注意してください。

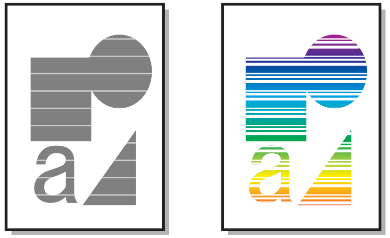
5 上カバーを取り付けます。



6 コンセントに電源コードを接続します。



プリントヘッドのクリーニング



ノズルがつまっているときは、ヘッドクリーニングを行うことで回復できることがあります。
ヘッドクリーニングは、インクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

ヘッドクリーニングの種類

ヘッドクリーニングには 3 つの方法があります。

■ ヘッドクリーニング A

印刷がかすれた場合や、ヘッド部にゴミなどが付いた場合に行います。インクの消費量が一番少ないクリーニング方法です。ヘッドクリーニング A には最短 1 分かかります。

■ ヘッドクリーニング B

インクがまったく出ない場合や、ヘッドクリーニング A を行っても改善されない場合に行います。ヘッドクリーニング B には最短 1 分 50 秒かかります。

■ インク充填

プリンタを長期間使わなかった場合や、ヘッドクリーニング B を行っても改善されない場合に行います。インクの消費量が一番多いクリーニング方法です。インク充填には最短 2 分 50 秒かかります。

メモ

- ヘッドクリーニング B またはインク充填を行うとき、インク残量が少ないと十分にクリーニングされないことがあります。インク残量が 40%以上であることを確認し、ヘッドクリーニング B またはインク充填を行ってください。インク残量が少ない場合は、新しいインクタンクに交換してからヘッドクリーニングを行ってください。

ヘッドクリーニングの手順

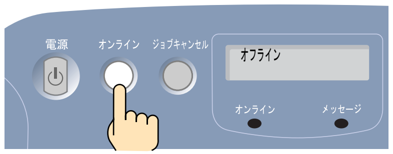
次の手順でヘッドクリーニングの A から順に行い、その都度ノズルチェックプリントでクリーニング結果を確認してください。

- まず「ヘッド　クリーニング A」を行う。
- ヘッドクリーニング A を数回行っても良くならない場合は、「ヘッド　クリーニング B」を行う。
- クリーニング B を数回行っても改善されない場合は「インク　ジュウテン」を行う。

重要

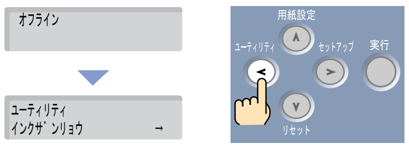
● ヘッドクリーニング中は、絶対にインクタンクを取り出さないでください。印刷品質低下や故障の原因になります。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［ユーティリティ］キーを押します。



ユーティリティメニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーでヘッドクリーニング方法を選択し、［実行］キーを押します。

```
ユーティリティ
ヘッド゛　クリーニング゛A　　→
```

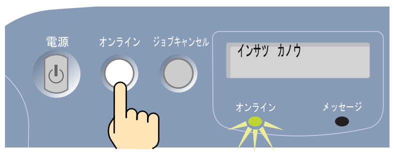
操作パネルのディスプレイに「ヘッド　クリーニング A ／インクタンクヲ　ハズサナイ」が表示され、ヘッドクリーニングが始まります。

```
ヘッド゛　クリーニング゛A
インクタンクヲ　ハス゛サナイ
```

終わると、操作パネルのディスプレイに「オフライン」が表示されます。

4 ノズルチェックパターンを印刷して、印刷が改善されているかどうかを確認します。（→「印刷状態を確認する」P.6-12）

5 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

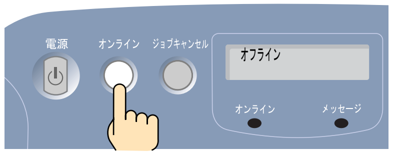
印刷状態を確認する

印刷がかすれたり、白いすじが入るときは、ノズルチェックプリントを印刷して、各ノズルがつまっていないかを確認します。印刷をする前に A4 サイズの用紙をカセット 1 にセットしてください。

重要

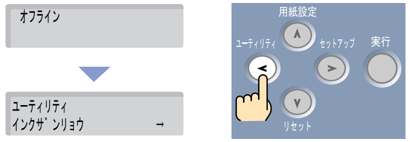
- A4サイズの用紙をカセット1に必ずセットしてください。強制的にカセット 1 から給紙され、パターンが印刷されます。A4 サイズより小さい用紙をセットすると、プリンタや用紙汚損の原因になります。
- BIJ1300 の場合は、プリンタの操作パネルでカセット 1 の用紙サイズを「A4」に設定してください。A4 より小さいサイズが設定されていると正しく印刷されません。（→ P.4-10）

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［ユーティリティ］キーを押します。



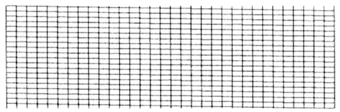
ユーティリティメニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーで「ノズルチェック　プリント」を選択し、［実行］キーを押します。

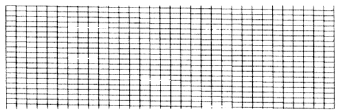
ユーティリティ
ノズ゛ルチェック　フ゜リント　→

ノズルチェックパターンが印刷されます。各色の縦線や横線に欠けがなければ、正常です。

- プリントヘッドが正常な場合の例



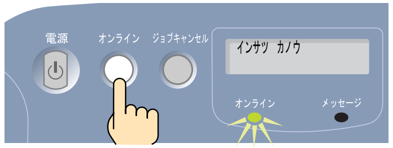
- プリントヘッドに異常がある場合の例



線が欠けている場合は、次の操作を行って再度確認してください。

- プリントヘッドのクリーニングを実行する。（→ P.6-11）

4 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

プリントヘッドの調整

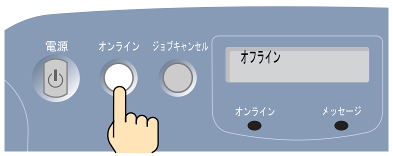


印刷した縦線が歪む場合や、色ずれが起きた場合は、プリントヘッド位置調整パターンを印刷し、プリントヘッドの位置調整を行ってください。印刷をする前に A4 サイズの用紙をカセット 1 にセットしてください。
プリントヘッドの位置調整は、次の手順で行います。

重要

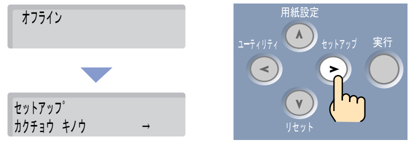
- A4 サイズの用紙をカセット 1 に必ずセットしてください。強制的にカセット 1 から給紙され、パターンが印刷されます。A4 サイズより小さい用紙をセットすると、プリンタや用紙汚損の原因になります。

1 [オンライン] キーを押して、オンラインランプを消します。



操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 [セットアップ] キーを押します。



セットアップメニュー項目が表示されます。

3 [<]、[>] キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、[V] キーを押します。

セットアップ
インジ　チョウセイ　→

4 [<]、[>] キーで「ヘッド　チョウセイ」を選択し、[V] キーを押します。

インジ　チョウセイ
ヘッド　チョウセイ　→

5 [<]、[>] キーで「パターン　インサツ」を選択し、[実行] キーを押します。

ヘッド　チョウセイ
パターン　インサツ　→

プリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

6 「チョウセイチ　セッテイ A」を選択し、[V] キーを押します。

ヘッド　チョウセイ
チョウセイチ　セッテイ A　→

7 プリントヘッド位置調整パターンのＡを見て最も縦すじの目立たない番号を選び、［<］、［>］キーで番号を選択して、［実行］キーを押します。

チョウセイチ　セッテイ Ａ
2　　　　　　　　　→

設定値の左に「＝」が表示され、調整値Ａが設定されます。

● パターンＡ、Ｂ、Ｃ、Ｄ、Ｆ、Ｈの場合

縦すじが目立つ例

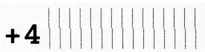


縦すじの目立たない例



● パターンＥ、Ｇの場合

位置がずれている例

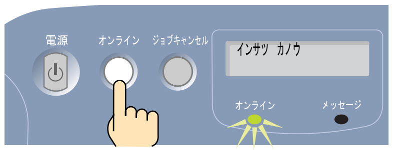


位置が合っている例



8 プリントヘッド位置調整パターンのＢ～Ｈについても手順６～手順７の操作を繰り返し、調整値を設定します。

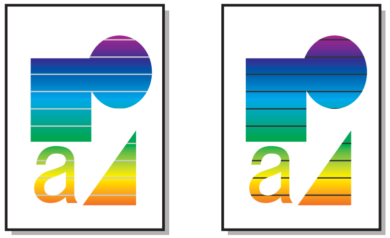
9 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

トップ
第１章 プリンタと操作パネルについて
第２章 ネットワーク環境で使用するには
第３章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第４章 用紙をセットするには
第５章 印刷するには
第６章 メンテナンスについて
第７章 困ったときは
総目次
索引

スジ入り画像の調整

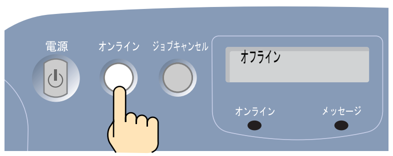


白すじや色の濃いすじが入る場合は、用紙別送り調整パターンを印刷して、次の手順で用紙別送り調整を行ってください。印刷をする前に、白すじや濃いすじがみられた種類の A4 サイズの用紙をフィーダ にセットしてください。

重要

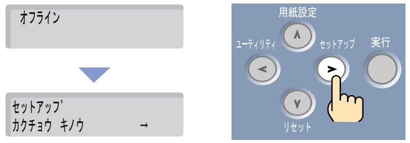
- A4 サイズより小さい用紙をセットすると、プリンタや用紙汚損の原因になります。

1 [オンライン] キーを押して、オンラインランプを消します。



操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 [セットアップ] キーを押します。



セットアップメニュー項目が表示されます。

3 [<]、[>] キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、[V] キーを押します。

```
セットアップ
インジ゛　チョウセイ　　　　　→
```

4 [<]、[>] キーで「ヨウシベツ　オクリチョウセイ」を選択し、[V] キーを押します。

```
インジ゛　チョウセイ
ヨウシベツ　オクリチョウセイ　→
```

5 [<]、[>] キーで用紙の種類を選択し、[V] キーを押します。

```
ヨウシベツ　オクリチョウセイ
　フツウシ　　　　　　　　　→
```

6 ［<］、［>］キーで「パターン　インサツ　A」を選択し、［実行］キーを押します。

```
フツウシ
パ゜ターン　インサツ　A　　　→
```

［実行］キーを押すと、用紙別送り調整パターンAが印刷されます。

7 「チョウセイチ　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

```
フツウシ
チョウセイチ　セッテイ　　　→
```

8 用紙別送り調整パターンを見て最もすじが目立たない番号を選び、［<］、［>］キーで番号を選択して、［V］キーを押します。

```
チョウセイチ　セッテイ
　1　　　　　　　　　→
```

設定値の左に「＝」が表示され、調整値が設定されます。

横すじが目立つ例



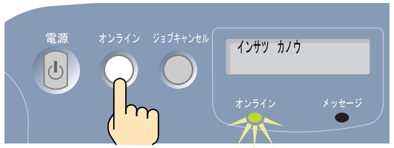
横すじが目立たない例



メモ

● より高画質の印刷をしたい場合は、「パターン　インサツ　A」を行ったあと、「パターン　インサツ　B」を行ってください。「パターン　インサツ　B」を行うときは、手順2～手順8を繰り返します。ただし、手順6で「パターン　インサツ　B」を選択して印刷します。そして、再度「チョウセイチ　セッテイ」で調整値を設定してください。

9 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

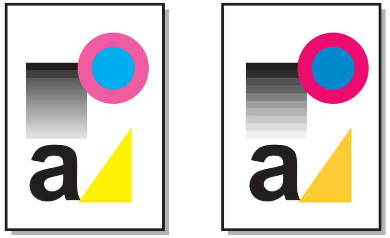


操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

メモ

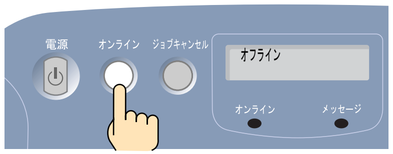
● 用紙種類でハガキまたはIJカンセイハガキを選択した場合は、パターン印刷することはできません。
● 調整後も白すじが出る場合は、設定した調整値より1つ大きい数値を再設定してください。また、調整後も濃いすじが出る場合は、設定した調整値より1つ小さい数値を再設定してください。

色味の調整



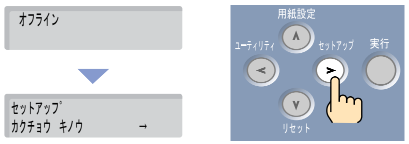
全体的に赤みが強かったり、グラデーションがきれいに印刷されないなど、思ったような色で印刷されない場合は、次の手順で調整してください。このときあらかじめ必ず、フィーダにハガキサイズ以上の用紙をセットしてください。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［セットアップ］キーを押します。



セットアップメニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

セットアップ゚ インジ゛　チョウセイ　→

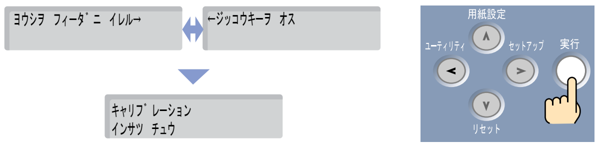
4 ［<］、［>］キーで「キャリブレーション」を選択し、［V］キーを押します。

インジ゛　チョウセイ キャリブ゛レーション　→

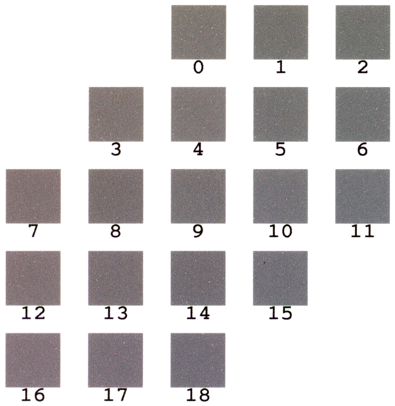
5 ［<］、［>］キーで「パターン　インサツ」を選択し、［V］キーを押します。

キャリブ゛レーション パ゚ターン　インサツ　→

6 フィーダにハガキサイズ以上の用紙をセットし、［実行］キーを押します。



キャリブレーションパターンが印刷されます。



7 「チョウセイチ　セッテイ」が表示された状態で、［Ｖ］キーを押します。

```
キャリブ゛レーション
チョウセイチ　セッテイ        →
```

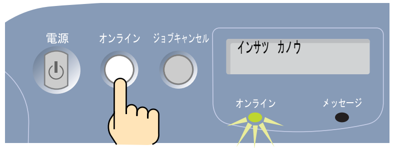
8 キャリブレーションパターンから最も色味がグレー色に見える番号を選び、[<]、[>] キーで番号を選択して、[実行] キーを押します。

```
チョウセイチ　セッテイ
  9                            →
```

設定値の左に「＝」が表示され、調整値が設定されます。

```
チョウセイチ　セッテイ
＝１２                         →
```

9 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

10 コンピュータのプリンタドライバで、キャリブレーションの設定値を更新します。

● Windows の場合

▼ プリンタフォルダの本プリンタを選択し、［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択します。

▼［デバイス設定］シートで［キャリブレーション］ボタンを押し、［キャリブレーション］ダイアログボックスを開きます。
［調整値取得］ボタンを押します。

● Macintosh の場合

▼ いずれかのアプリケーションソフトを開き、［ファイル］メニューの［プリント（印刷）］を選択します。

▼［デバイス設定］シートで［キャリブレーション］の［設定］ボタンを押します。
開いた画面で、［調整値取得］ボタンを押します。

重要

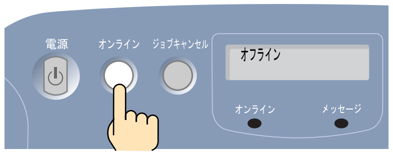
● 必ず各コンピュータでプリンタドライバのデバイス情報取得の操作を行ってください。キャリブレーションで設定した値は、各コンピュータでプリンタドライバの設定値を更新しないと、有効になりません。

給紙ローラのクリーニング

給紙不良になる場合は、給紙ローラのクリーニングを実行することで、回復することがあります。給紙ローラのクリーニングは、給紙元によって操作が異なります。

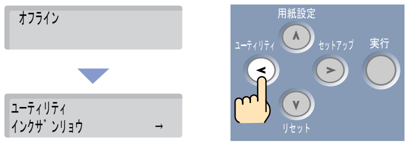
フィーダの場合

1 [オンライン] キーを押して、オンラインランプを消します。



操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 [ユーティリティ] キーを押します。



ユーティリティメニュー項目が表示されます。

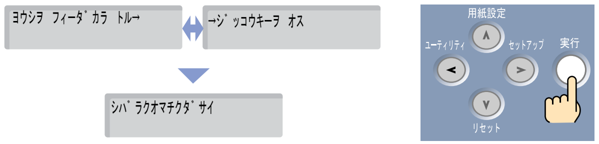
3 [<]、[>] キーで「ローラークリーニング」を選択し、[V] キーを押します。

ユーティリティ ローラークリーニング゛ →

4 [<]、[>] キーで「フィーダ」を選択し、[V] キーを押します。

ローラークリーニング゛ フィーダ゛ →

5 フィーダの用紙を全て取り除いてから、[実行] キーを押します。

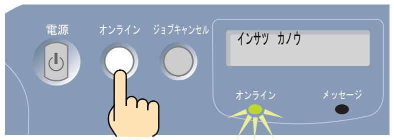


操作パネルのディスプレイに「シバラクオマチクダサイ」と表示され、クリーニングが行われます。

重要

- 必ずフィーダの用紙を取り除いてください。用紙がセットされている場合は、ローラのクリーニングは行われません。

6 終わったら [オンライン] キーを押して、オンラインランプを点灯します。



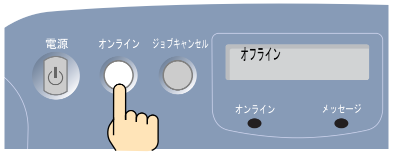
操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

カセットの場合

カセットの給紙ローラをクリーニングする場合は、A4 サイズの普通紙を 1 枚ご用意ください。

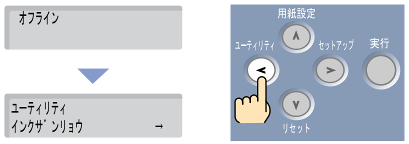
1 給紙ローラのクリーニングを行うカセットに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

3 ［ユーティリティ］キーを押します。



ユーティリティメニュー項目が表示されます。

4 ［<］、［>］キーで「ローラークリーニング」を選択し、［V］キーを押します。

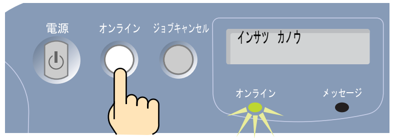
ユーティリティ
ローラークリーニング →

5 ［<］、［>］キーでクリーニングを行うカセットを選択し、［実行］キーを押します。

ローラークリーニング
カセット 1 →

操作パネルのディスプレイに「シバラクオマチクダサイ」と表示され、クリーニングが行われます。

6 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

第 7 章　困ったときは

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

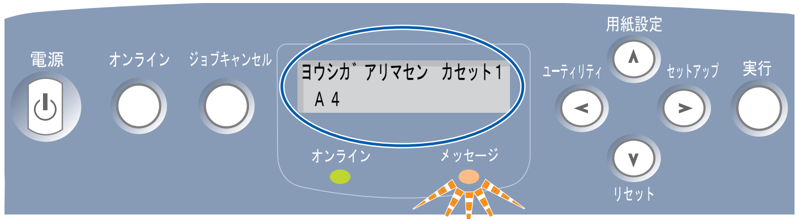
章目次ページの使いかた

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

メッセージが表示されたら

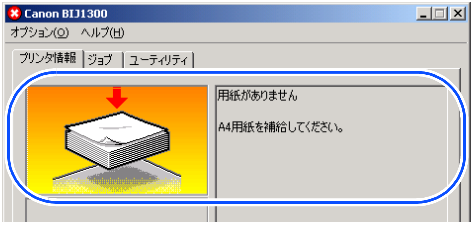
プリンタが何か処置が必要な状態になると、操作パネルのディスプレイと、GARO Status Monitor（Windows）/ GARO Printmonitor（Macintosh）の両方にメッセージが表示されます。

- 操作パネル



ディスプレイに表示されたメッセージに従って、次ページ以降の確認および処置を行ってください。

- GARO Status Monitor（Windows の例）



表示されたメッセージを読んで、必要な処置を行ってください。

メモ

- Windows で GARO Status Monitor をインストールしていない場合は、操作パネルのメッセージを見てください。

メッセージ一覧

用紙関連のメッセージ
ヨウシヲ　コウカンシテクダサイ [用紙サイズ] ⇔ [用紙種類]
ヨウシガアリマセン カセット 1/ カセット 2/ カセット 3 [用紙サイズ] ⇔ [用紙種類]
ヨウシガアリマセン　フィーダ [用紙サイズ] ⇔ [用紙種類]
ヨウシガ　ツマリマシタ
ヨウシヲ　フィーダニ　イレル→⇔→オンラインキーヲ　オス [用紙サイズ] ⇔ [用紙種類]
キュウシ　デキマセン

インク関連のメッセージ
Y/M/C/Bk インクタンク　コウカン
Y/M/C/Bk インク　チェック
Y/M/C/Bk インクタンク　ナシ
Y/M/C/Bk インクタンク　コショウ
Y/M/C/Bk インクタンク　ツカエマセン
インクザンリョウ　フメイ
インクタンクヲハズシテ デンゲンヲイレナオス

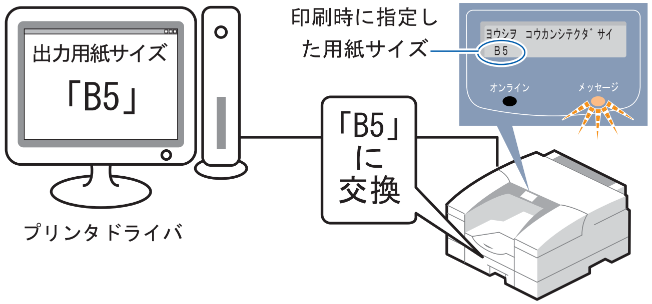
その他のメッセージ
カバーガ　アイテイマス [ウエカバー] ／ [ミギカバー]
ハイインクコウカン　ヨコク
カクチョウ　I/F　エラー
ヘッドヲ　ツケテクダサイ オンラインキーヲ　オス
ヘッド　ツカエマセン
GARO エラー　xxxxx（x は英数字）
サービス　コール xxxx ー xxxx（x は英数字）

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

用紙関連のメッセージ

ヨウシヲ　コウカンシテクダサイ
［用紙サイズ］⇔［用紙種類］

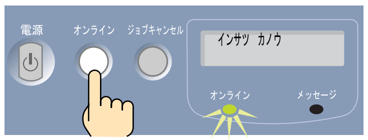
【原因 1】 プリンタドライバの［出力用紙サイズ］で選択した用紙サイズが、プリンタのカセットにセットされていない。



〔処置 1〕BIJ1300 で用紙を入れ替える場合：

カセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えて、操作パネルでそのカセットの用紙サイズを設定してください。

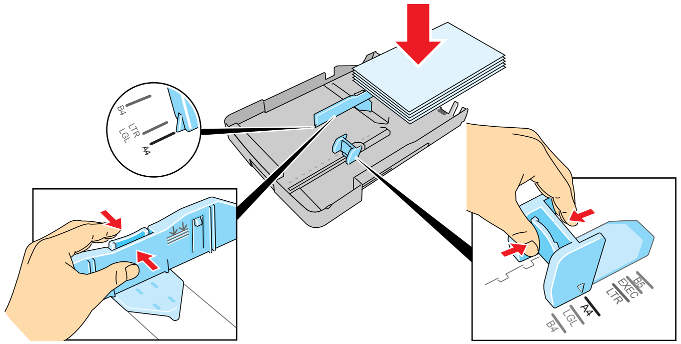
1. いずれかのカセットの用紙を取り出し、使用するサイズの用紙に入れ替える。（→ P.4-20）
2. 操作パネルの［用紙設定］キーを押して、用紙をセットしたカセットの用紙サイズを設定する。（→ P.4-22）
3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。



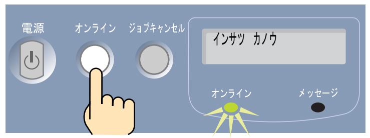
〔処置 2〕BIJ2300 で用紙を入れ替える場合：

カセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えて、［オンライン］キーを押してください。

1. いずれかのカセットの用紙を取り出して、使用するサイズに合わせて幅ガイドと長さガイドの位置をセットし、使用する用紙をセットする。（→ P.4-23）



2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。



〔処置 3〕希望サイズの用紙が無い場合：

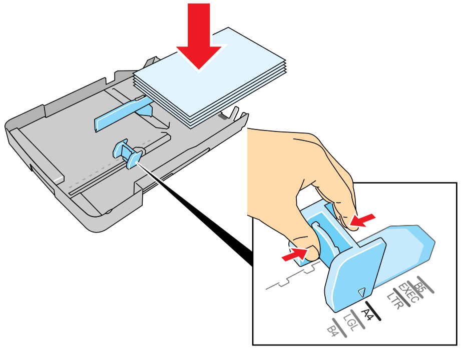
プリンタドライバの［出力用紙サイズ］でカセットにセットされているサイズを選択して、印刷し直してください。
ただし、用紙サイズに合わせて縮小または拡大して印刷されます。

1. GARO Status Monitor(Windows) / GARO Printmonitor (Macintosh) で印刷ジョブを削除する。（→ P.4-25）
2. プリンタドライバの［出力用紙サイズ］でカセットにセットされている用紙サイズを選択して、印刷し直す。（→ P.4-25）

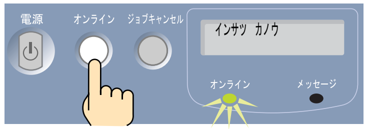
【原因 2】 BIJ2300 で長さガイドが用紙サイズ位置以外にセットされている。

〔処置 1〕カセットの長さガイドを使用するサイズに合わせてセットし直してください。

1. カセットの長さガイドを、使用するサイズの位置に合わせてセットし直し、使用する用紙をセットする。（→ P.4-23）

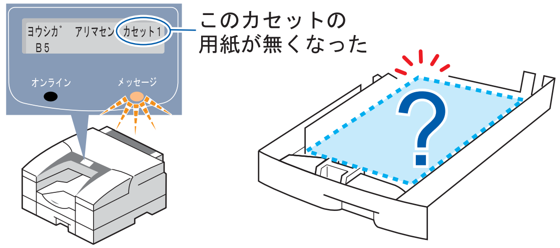


2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。



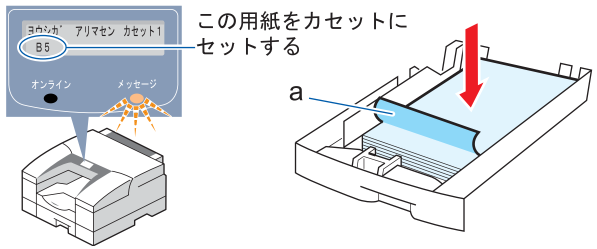
ヨウシガアリマセン カセット 1/ カセット 2/ カセット 3
［用紙サイズ］⇔［用紙種類］

【原因 1】 カセットに用紙が無い。

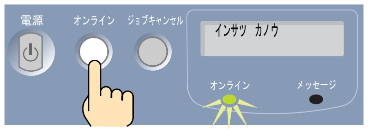


〔処置 1〕カセットへ用紙を補給してください。

1. 操作パネルのディスプレイ右上に表示された給紙元と、ディスプレイ左下に表示された用紙サイズを確認する。
給紙元表示は、「カセット１」が１段目カセット、「カセット２」が２段目カセット、「カセット３」が３段目カセット、無表示が全てのカセットに用紙が無いことを示しています。
2. 操作パネルのディスプレイ右上に表示されたカセットへ、ディスプレイ左下に表示されたサイズの用紙を、印刷面を下にしてセットする。（→ P.4-26）

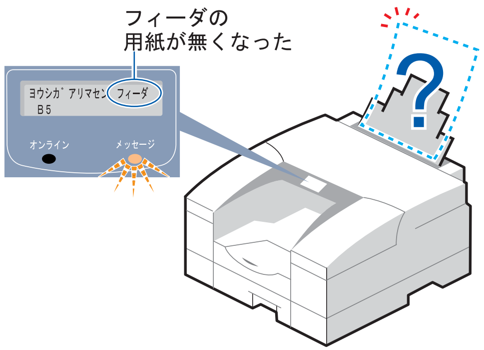


3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。



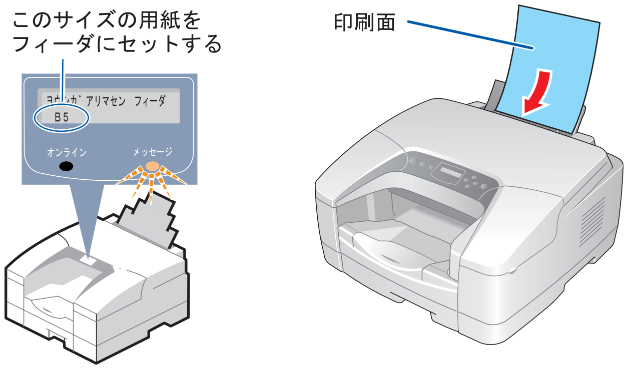
ヨウシガアリマセン　フィーダ
［用紙サイズ］⇔［用紙種類］

【原因 1】　フィーダに用紙が無い。

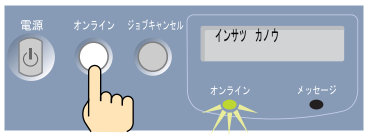


〔処置 1〕フィーダへ用紙を補給してください。

1. 操作パネルのディスプレイ左下に表示された用紙サイズを確認する。
2. フィーダへディスプレイ左下に表示されたサイズの用紙を、印刷面を上にしてセットする。（→ P.4-26）

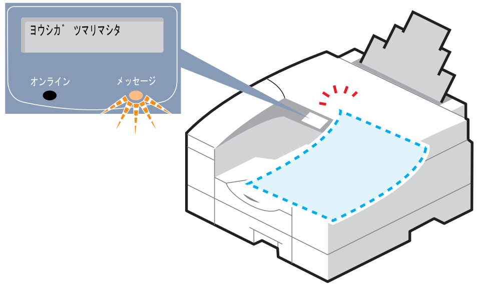


3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。



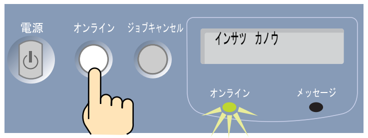
ヨウシガ　ツマリマシタ

【原因 1】　紙づまりが発生した。



〔処置 1〕つまった用紙を取り除いてください。

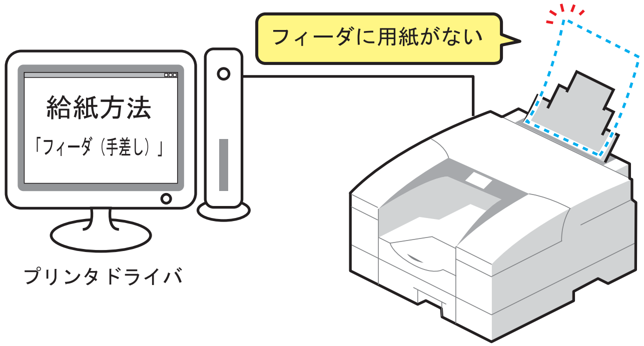
1. プリンタ内につまった用紙を取り除く。
（→ P.7-33）
2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。



トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

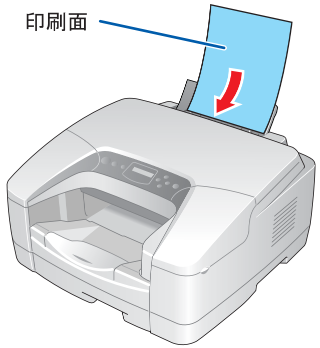
ヨウシヲ　フィーダニ　イレル→⇔→オンラインキーヲ　オス
[用紙サイズ] ⇔ [用紙種類]

【原因 1】　手差し印刷時、フィーダに用紙がセットされるのを待っている。

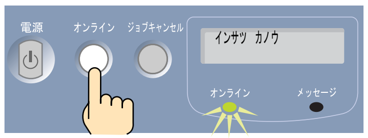


〔処置 1〕フィーダへ用紙をセットし、［オンライン］キーを押してください。

1. フィーダへ使用するサイズの用紙を、印刷面を上にしてセットする。（→ P.4-26）

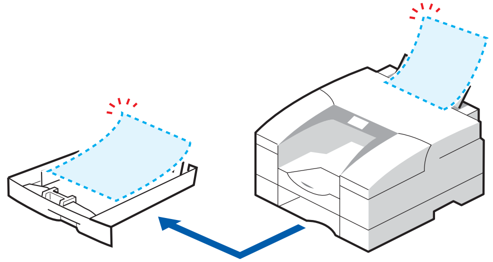


2. 準備できたら、［オンライン］キーを押す。



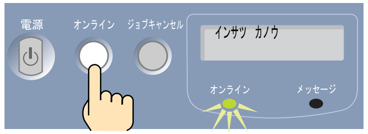
キュウシ　デキマセン

【原因 1】　用紙が送れなかった。

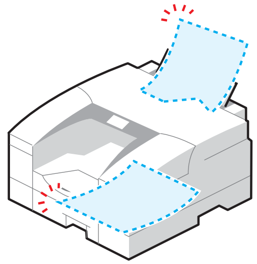


〔処置 1〕用紙をセットし直してください。

1. フィーダまたはカセットの用紙を一旦取り出し、よくさばいてからセットし直す。（→ P.4-7, P.4-14）
2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

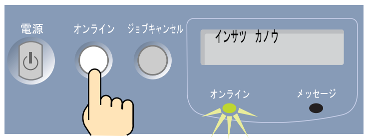


【原因 2】　フィーダまたはカセットの入り口で用紙がつまっている。



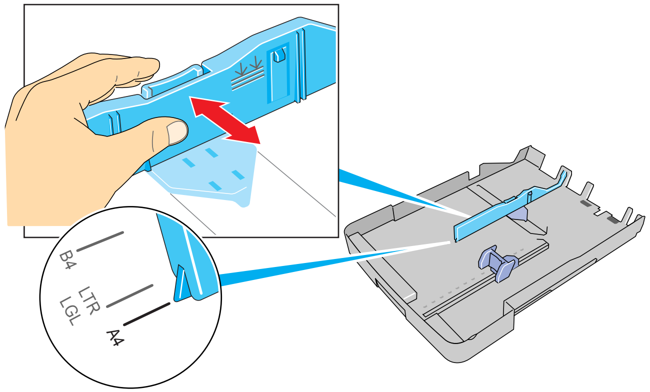
〔処置 1〕つまった用紙を取り除いてください。

1. プリンタ内につまった用紙を取り除く。（→ P.7-33）
2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。



【原因 3】 カセットの幅ガイドが正しい位置にセットされていない。（BIJ2300 の場合）

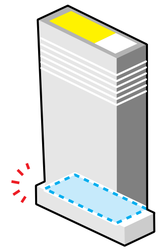
〔処置 1〕カセットの幅ガイドを、セットされている用紙サイズのマーク位置へ移動してください。カセットが空の場合は、幅ガイドを左端に寄せてください。



インク関連のメッセージ

Y/M/C/Bk インクタンク　コウカン

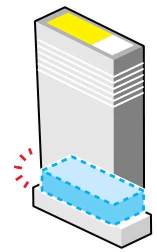
【原因 1】 表示された色のインクが無くなった。



〔処置 1〕表示された色を新しいインクタンクに交換してください。インクタンクを交換するまでは、印刷を実行できません。（→ P.6-2）

Y/M/C/Bk インク　チェック

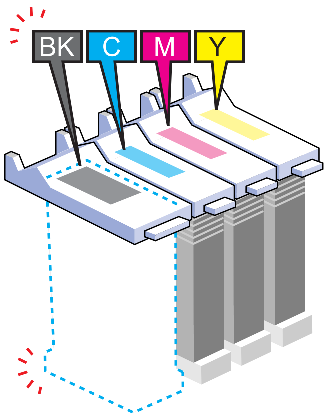
【原因 1】 表示された色のインク残量が少なくなった。



〔処置 1〕印刷は続行されます。表示された色のインクタンクがもうすぐ無くなるので、新しいインクタンクをご用意ください。

Y/M/C/Bk インクタンク　ナシ

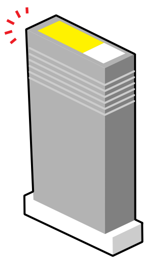
【原因 1】 表示された色のインクタンクが装着されていない。



〔処置 1〕表示された色のインクタンクを取り付けてください。（→ P.6-2）

Y/M/C/Bk インクタンク　コショウ

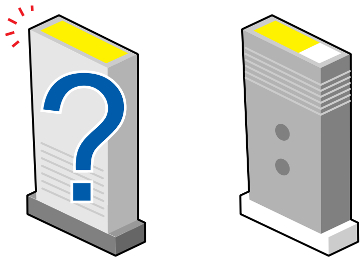
【原因 1】 インクタンクにトラブルが発生した。



〔処置 1〕新しいインクタンクと交換してください。（→ P.6-2）

Y/M/C/Bk インクタンク　ツカエマセン

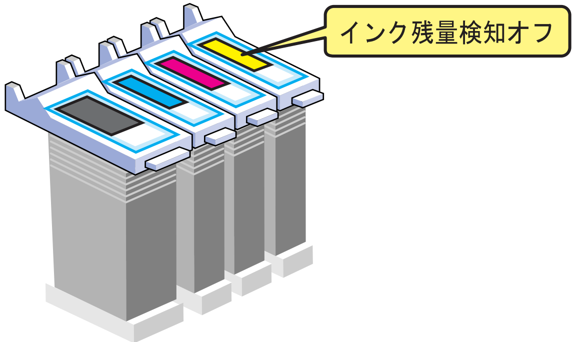
【原因 1】 本プリンタで使用できないインクタンクが装着されている。



〔処置 1〕表示された色のインクタンクを本プリンタ用のインクタンクに交換してください。（→ P.6-2）

インクザンリョウ　フメイ

【原因 1】 いずれかのインクタンクで、インク残量検知機能がオフに設定されている。

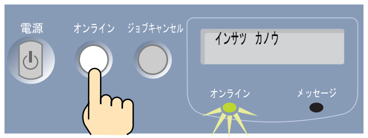


〔処置 1〕印刷を続行したいときは、［オンライン］キーを押してください。

1. 印刷を実行するたびに、このメッセージが表示され、プリンタがオフラインになる。

インクザンリョウ　フメイ

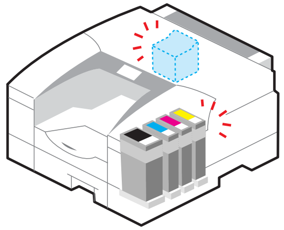
2. ［オンライン］キーを押し、印刷を続行する。



〔処置 2〕インク残量表示を回復したいときは、本プリンタ指定の新しいインクタンクに交換してください。（→ P.6-2）

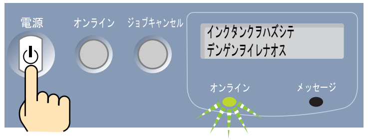
インクタンクヲハズシテ デンゲンヲイレナオス

【原因 1】 プリントヘッド未装着時にインクタンクが取り付けられている。

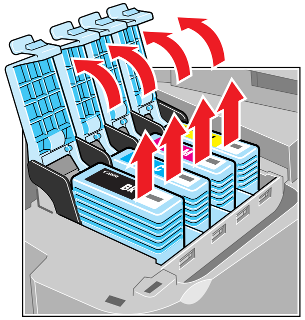


〔処置 1〕すべてのインクタンクを取り外してから、プリントヘッドを取り付けてください。

1. ［電源］キーを 2 秒以上押して、オフにする。



2. インクタンクをすべて取り外し、インクタンクカバーと右カバーを閉じる。



3. ［電源］キーを押してオンにしてから、プリントヘッドを取り付ける。（→ クイックスタートガイド）

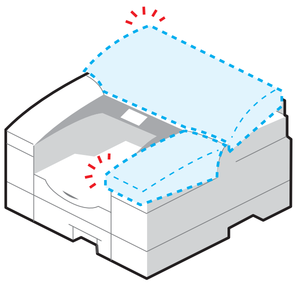


トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

その他のメッセージ

カバーガ　アイテイマス［ウエカバー］／［ミギカバー］

【原因 1】 下段に表示されたカバーが開いている。



〔処置 1〕表示されたカバーを閉じてください。

ハイインクコウカン　ヨコク

【原因 1】 廃インクタンクの交換時期が近くなった。

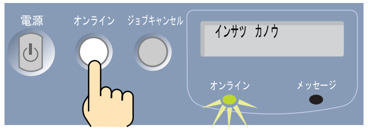
〔処置 1〕印刷は続行されます。ただし、放置しておくとサービスコールエラーになるので、キヤノンお客様相談センターへお早めにご連絡ください。

カクチョウ　I/F　エラー

【原因 1】 ネットワークインタフェースボードの通信でエラーが発生した。

〔処置 1〕［オンライン］キーを押してください。

1.［オンライン］キーを押す。



受信中の印刷ジョブが削除されて、オンライン状態に戻ります。

ヘッドヲ　ツケテクダサイ　オンラインキーヲ　オス

【原因 1】 プリントヘッドが装着されていない。

〔処置 1〕プリントヘッドを取り付けてください。
（→クイックスタートガイド）

ヘッド　ツカエマセン

【原因 1】 本プリンタで使用できないプリントヘッドが装着されている。

〔処置 1〕電源オン時またはハードリセット時に表示されたときは、［オンライン］キーを押して、操作パネルのディスプレイに表示されるメッセージに従って、本プリンタ用のプリントヘッドを取り付けてください。

〔処置 2〕プリントヘッド取り付け時に表示されたときは、上カバーを開いて、本プリンタ用のプリントヘッドと交換してください。

GARO エラー　xxxxx（x は英数字）

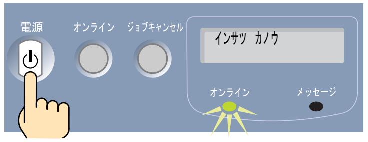
【原因 1】 プリント処理にエラーが発生した。

〔処置 1〕プリンタの電源を入れ直してください。

1. ［電源］キーを 2 秒以上押して、オフにする。



2. プリンタの電源がオフになってから 3 秒以上待った後、［電源］キーを押してオンにする。



〔処置 2〕上記の処置を行っても再びエラーが表示されるときは、エラー番号を書き留めてから、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

サービス　コール xxxx ― xxxx（x は英数字）

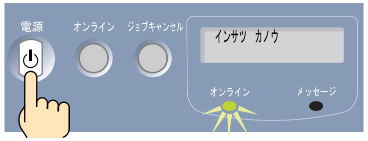
【原因 1】 プリンタにトラブルが発生した。

〔処置 1〕電源を入れ直してください。

1. ［電源］キーを 2 秒以上押して、オフにする。



2. プリンタの電源がオフになってから 3 秒以上待った後、［電源］キーを押してオンにする。



〔処置 2〕上記の操作を行っても再び表示される場合は、ディスプレイ下段の英数字をメモに書き留めてから電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

印刷できないときは

プリンタが正しく動作せずに印刷できない場合は、次のことを確認してください。

印刷が始まらない
エラーが何も出ない
エラーが表示された
プリンタが認識されていない

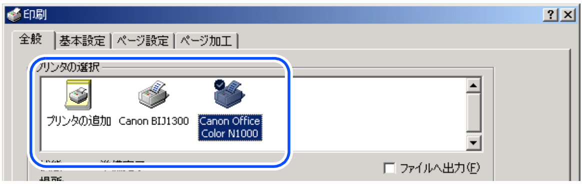
印刷が途中で止まる
エラーが表示される
用紙が白紙で排紙される

ネットワークで印刷できない
TCP/IP ネットワークから印刷できない
AppleTalk ネットワークから印刷できない
NetWare® ネットワークから印刷できない
NetBIOS/NetBEUI ネットワークで印刷できない

印刷が始まらない

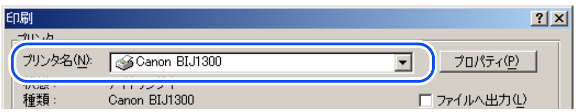
エラーが何も出ない

【原因 1】 出力先に本プリンタが選択されていない。



〔処置 1〕Windows の場合：

1. ［印刷］ダイアログの［プリンタ］で本プリンタを選択して、印刷し直してください。



〔処置 2〕Mac OS8.6/9.x の場合：

1. ［セレクタ］で本プリンタを選択して、印刷し直してください。



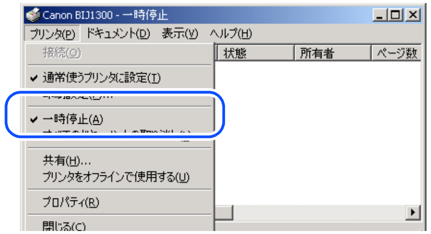
〔処置 3〕Mac OS X の場合：

1. ［印刷］ダイアログの［プリンタ］で本プリンタを選択して、印刷し直してください。



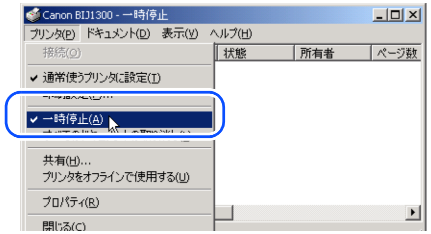
トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

【原因 2】 印刷キューが停止になっている。



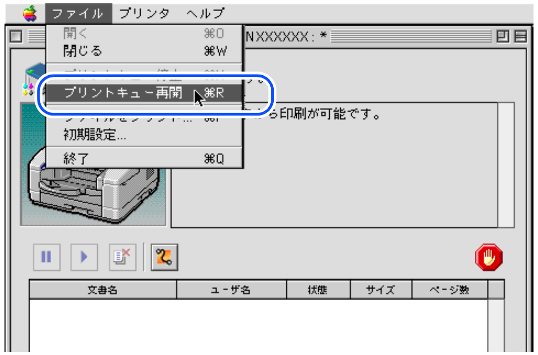
〔処置 1〕Windows の場合：

1. ［プリンタ］フォルダの本プリンタのアイコンを選択する。
2. ［プリンタ］メニューの［一時停止］を選択して一時停止を解除する。



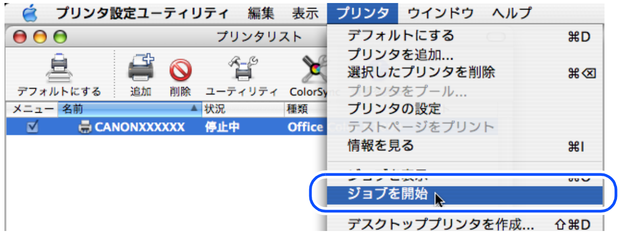
〔処置 2〕Mac OS8.6/9.x の場合：

1. GARO Printmonitor を開く。
2. ［ファイル］メニューの［プリントキュー再開］を選択し、一時停止を解除する。

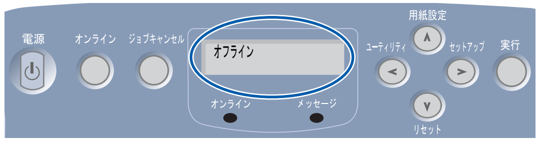


〔処置 3〕Mac OS X の場合：

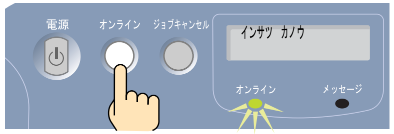
1. プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）を開く。
2. ［プリンタ］メニューの［ジョブを開始］を選択し、一時停止を解除する。



【原因 3】 オフライン状態になっている。

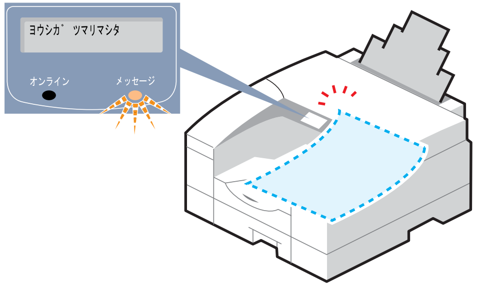


〔処置 1〕［オンライン］キーを押して、オンライン状態にしてください。



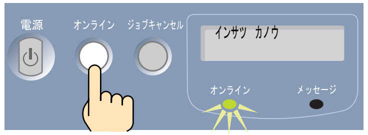
エラーが表示された

【原因 1】 紙づまりが発生した。



〔処置 1〕つまった用紙を取り除いてください。

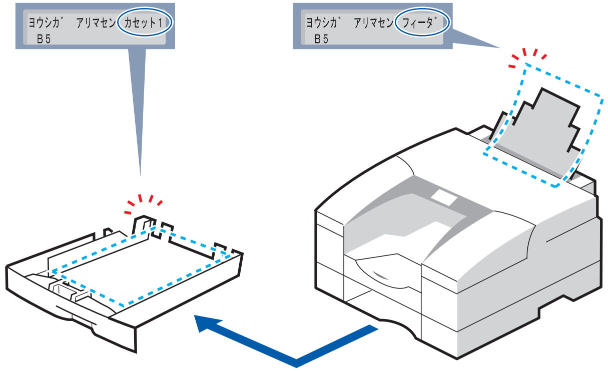
1. プリンタ内につまった用紙を取り除く。
   （→ P.7-33）
2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。



【原因 2】 プリント中にエラーが発生している。

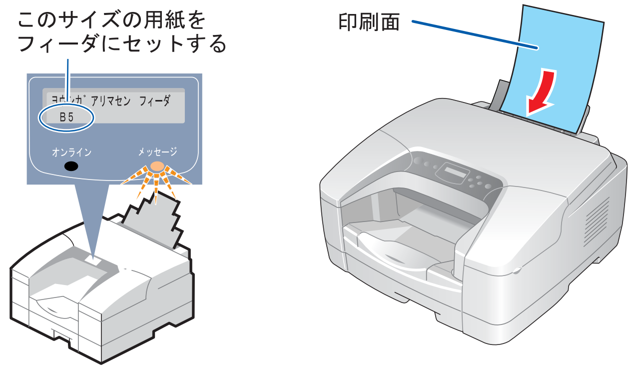
〔処置 1〕操作パネルのディスプレイまたは GARO Status Monitor（Windows）/ GARO Printmonitor（Macintosh）にエラーが表示されているか確認し、メッセージに従って処置してください。
（→ P.7-2）

【原因 3】 用紙が無い。

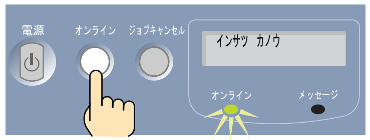


〔処置 1〕操作パネルのディスプレイ右上に「フィーダ」が表示されている場合：
フィーダへ用紙を補給してください。

1. 操作パネルのディスプレイ左下に表示された用紙サイズを確認する。
2. フィーダへディスプレイ左下に表示されたサイズの用紙を、印刷面を上にしてセットする。（→ P.4-26）



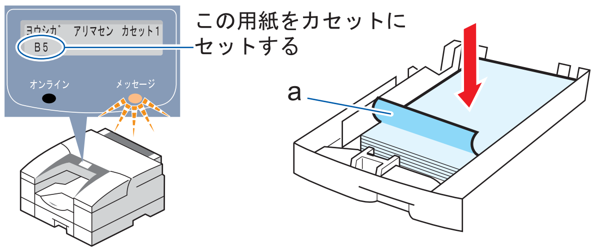
3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。



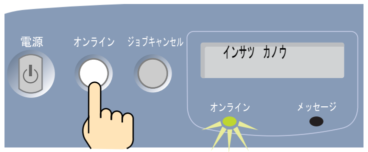
トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

〔処置 2〕操作パネルのディスプレイ右上に「カセット 1」「カセット 2」「カセット 3」が表示されている場合または無表示の場合：
カセットへ用紙を補給してください。

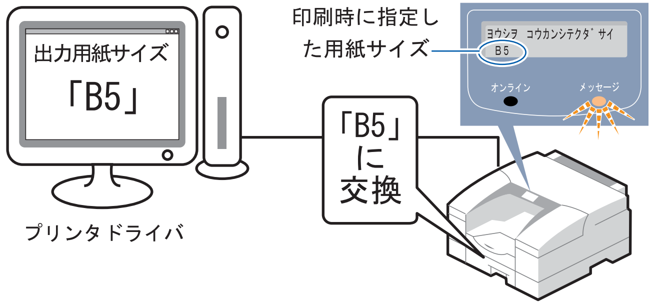
1. 操作パネルのディスプレイ右上に表示された給紙元と、ディスプレイ左下に表示された用紙サイズを確認する。
   給紙元表示は、「カセット１」が１段目カセット、「カセット２」が２段目カセット、「カセット３」が３段目カセット、無表示が全てのカセットに用紙が無いことを示しています。
2. 操作パネルのディスプレイ右上に表示されたカセットへ、ディスプレイ左下に表示された用紙を、印刷面を下にしてセットする。
   （→ P.4-26）



3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

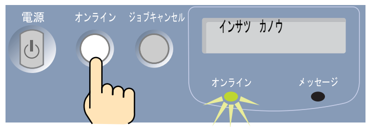


【原因 4】 プリンタドライバの［出力用紙サイズ］で選択した用紙サイズが、プリンタのカセットにセットされていない。



〔処置 1〕BIJ1300 で用紙を入れ替える場合：
カセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えて、操作パネルでそのカセットの用紙サイズを設定してください。

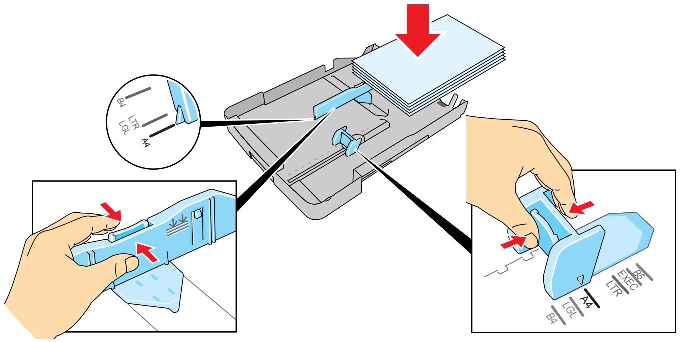
1. いずれかのカセットの用紙を取り出し、印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替える。
   （→ P.4-20）
2. 操作パネルの［用紙設定］キーを押して、用紙をセットしたカセットの用紙サイズを設定する。（→ P.4-20）
3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。



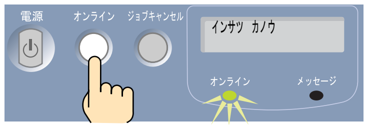
〔処置 2〕BIJ2300 で用紙を入れ替える場合：

カセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えて、［オンライン］キーを押してください。

1. いずれかのカセットの用紙を取り出し、印刷時に指定した用紙サイズに合わせて幅ガイドと長さガイドの位置をセットして、用紙をセットする。(→ P.4-23)



2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。



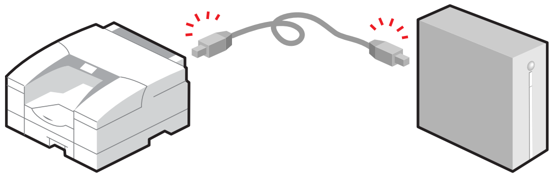
〔処置 3〕希望サイズの用紙が無い場合：

プリンタドライバの［出力用紙サイズ］でカセットにセットされているサイズを選択して、印刷し直してください。
ただし、用紙サイズに合わせて縮小または拡大して印刷されます。

1. GARO Status Monitor(Windows) /GARO Printmonitor (Macintosh) で印刷ジョブを削除する。(→ P.4-25)
2. プリンタドライバの［出力用紙サイズ」で、カセットにセットされている用紙サイズを選択して、印刷し直す。(→ P.4-25)

プリンタが認識されていない

【原因 1】 USB 接続の場合：
USB ケーブルが外れている。

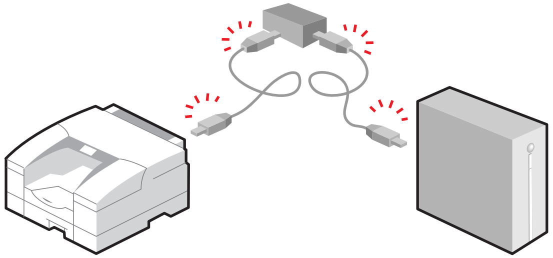


〔処置 1〕USB ケーブルの接続状態を確認してください。

【原因 2】 Windows の USB ポート接続の場合：
USB ドライバが正しくインストールされていない。

〔処置 1〕付属の User Software CD-ROM からプリンタドライバをインストールし直してください。
（→ クイックスタートガイド 7A「プリンタドライバをインストールする　USB ケーブルで接続して使う場合」）

【原因 3】 ネットワーク接続の場合：
ネットワークインタフェースボードが正しく動作していない。（LAN ランプが消灯している。）



〔処置 1〕オプションのネットワークインタフェースボードの取り付け状態を確認してください。
（→ ネットワークインタフェースボードに付属の説明書）

〔処置 2〕LAN ケーブルの接続状態や HUB の電源、作動状態を確認してください。
（→ クイックスタートガイド 7B「プリンタドライバをインストールする　TCP/IP ネットワークで接続して使う場合」）

【原因 4】 Macintosh のネットワーク接続の場合：
AppleTalk ネットワークの経由先が、プリンタを接続したポートと合っていない。



トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

〔処置 1〕MacOS 8.6/9.x の場合：

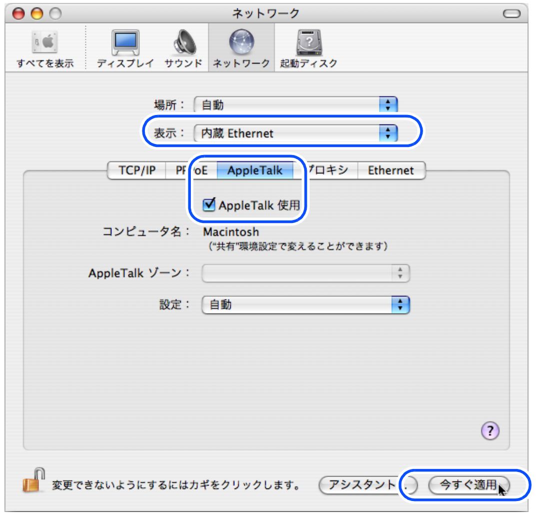
［コントロールパネル］の［AppleTalk］で、［経由先］にプリンタを接続したポートを選択してください。

1. ［コントロールパネル］の［AppleTalk］を開く。
2. ［経由先］でプリンタを接続したポートを選択する。

〔処置 2〕MacOS X の場合：

［システム環境設定］の［ネットワーク］で、プリンタを接続したポートの［AppleTalk］パネルの［AppleTalk 使用］を選択してください。

1. ［システム環境設定］の［ネットワーク］を開く。
2. ［表示］のプリンタを接続したポートを選択する。
3. ［AppleTalk］パネルの［AppleTalk 使用］にチェックマークを付けて、［今すぐ適用］ボタンを押す。



【原因 5】プリンタのネットワーク情報が設定されていない。

〔処置 1〕Windows の場合：

GARO Device Setup Utility でプリンタのネットワーク情報を設定し直してください。
（→ P.2-21）

〔処置 2〕Macintosh の場合：

リモート UI でプリンタの AppleTalk プロトコルを有効にしてください。（→ P.3-2）

1. リモート UI を開き、管理者モードでログインする。
2. デバイス管理メニューの［ネットワーク］を押す。
3. AppleTalk の［変更］ボタンを押す。
4. ［フェーズタイプ］で「フェーズ 2」を選択し、［ゾーン］でプリンタの存在するゾーン名（ゾーンが設定されていないネットワークの場合は「*（使用可能ゾーンなし）」）を選択して、［OK］ボタンを押す。
5. リモート UI のネットワークページに戻り、［リセット］ボタンを押す。

印刷が途中で止まる

エラーが表示される

【原因 1】 印刷中にエラーが発生している。

〔処置 1〕操作パネルのディスプレイや GARO Status Monitor(Windows) / GARO Printmonitor (Macintosh) にエラーが表示されているか確認し、メッセージに従って処置してください。（→ P.7-2）

【原因 2】 プリンタドライバで設定した用紙サイズより、長さの短い用紙がセットされている。

〔処置 1〕選択した用紙サイズより小さい用紙をセットすると、用紙の長さが足りずに印刷が完了しません。また、プリンタ内部を汚すことになります。次の手順で処置を行ってください。

1. GARO Status Monitor(Windows) /GARO Printmonitor (Macintosh) で印刷ジョブを削除する。（→ P.5-3,P.5-13）
2. 上カバー内のプラテンを清掃する。（→ P.6-8）
3. カセットまたはフィーダへ使用するサイズの用紙をセットする。（→ P.4-7,P.4-14）
4. BIJ1300 のカセットに用紙をセットした場合は、操作パネルでそのカセットの用紙サイズを設定する。（→ P.4-10）
5. プリンタドライバの［出力用紙サイズ］で使用する用紙サイズを設定して、印刷し直す。（→ P.5-2,P.5-12）

用紙が白紙で排紙される

【原因 1】 プリントヘッドのノズルがつまっている。

〔処置 1〕次の順で処置を行ってください。

1. 操作パネルで「ノズルチェック　プリント」を行い、プリントヘッドの状態を確認する。（→ P.6-12）
2. プリントヘッドのノズルがつまっている場合は、操作パネルで「ヘッド　クリーニング A」を行う。（→ P.6-10）

【原因 2】 長期間使っていないため、プリントヘッドおよびインクチューブにインクが十分充填されていない。

〔処置 1〕次の手順でインク残量が 40%以上であること確認してください。

1. ［オンライン］キーを押して、オフラインにする。
2. ［ユーティリティ］キーを押す。
3. 「インクザンリョウ」が表示されている状態で、［実行］キーを押す。
各インクの残量が■の高さで表示されます。

20%表示


「＿」（20% 表示）の色がある場合は、その色のインクタンクを新しいものに交換してください。（→ P.6-2）

〔処置 2〕操作パネルで「インク　ジュウテン」を行ってください。（→ P.6-10）

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

ネットワークで印刷できない

TCP/IP ネットワークから印刷できない

【原因 1】 プリンタの IP アドレスが正しく設定されていない。

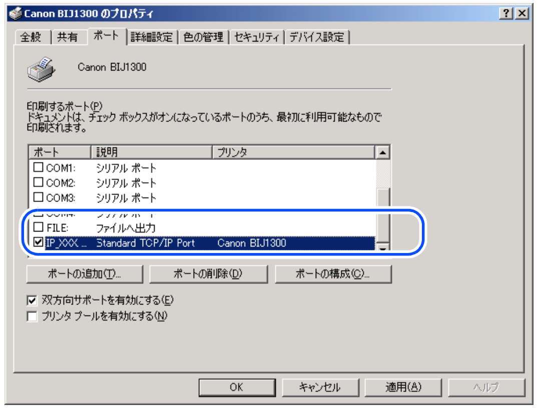
〔処置 1〕GARO Device Setup Utility または操作パネルで、プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する。
（→ P.2-21、P.3-2）

〔処置 2〕DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用して IP アドレスを自動設定する場合は、ネットワーク上でそのサーバが動作していることを確認する。（→ ネットワーク管理者）

【原因 2】 コンピュータのネットワーク設定が正しく設定されていない。

〔処置 1〕プリンタドライバのポート設定で、本プリンタの TCP/IP ポートを設定してください。

1. ［コントロールパネル］の［プリンタ］フォルダを開く。
2. 本プリンタアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［プロパティ］を開く。
3. ［ポート］シートを表示する。
4. 本プリンタの TCP/IP ポートを選択し、［適用］ボタンを押す。

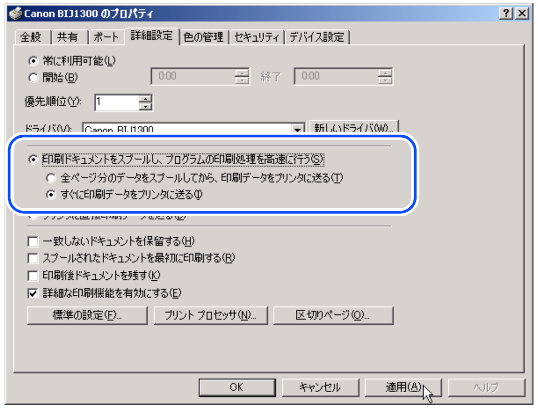


〔処置 2〕本プリンタのポートが表示されない場合は、付属の User Software CD-ROM からプリンタドライバをインストールし直してください。
（→ クイックスタートガイド 7B「プリンタドライバをインストールする　TCP/IP ネットワークで接続して使う場合」）

〔処置 3〕次の手順で、スプール印刷処理を有効にしてください。

1. ［プリンタ］フォルダの本プリンタアイコンの［プロパティ］を開く。
2. ［詳細設定］シートを表示する。

3. ［印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う］を選択し、［適用］ボタンを押す。



【原因 3】 印刷するファイル名が長すぎる。

〔処置 1〕通常、LPR（Windows NT の場合は「Microsoft TCP/IP 印刷」）は、印刷に使用するアプリケーションソフト名やファイル名を元にしたジョブ名を送信します。しかし、ジョブ名が 255 バイト以上になると正常に送信できなくなります。このときは、印刷するファイル名を短くしてください。

AppleTalk ネットワークから印刷できない

【原因 1】 プリンタの AppleTalk プロトコルが有効になっていない。

〔処置 1〕次の手順で、リモート UI で AppleTalk プロトコルを有効に設定してください。（→ P.3-2）

1. リモート UI を開き、管理者モードでログインする。
2. デバイス管理メニューの［ネットワーク］を押す。
3. AppleTalk の［変更］ボタンを押す。
4. ［フェーズタイプ］に「フェーズ 2」、［ゾーン］にプリンタの存在するゾーン名（ゾーンが設定されていないネットワークの場合は「*（使用可能ゾーンなし）」）を選択し、［OK］ボタンを押す。
5. リモート UI のネットワークページに戻り、［リセット］ボタンを押す。

【原因 2】 コンピュータのネットワーク設定が正しく設定されていない。

〔処置 1〕Mac OS 8.6/9.x の場合：

1. アップルメニューの［セレクタ］を開く。

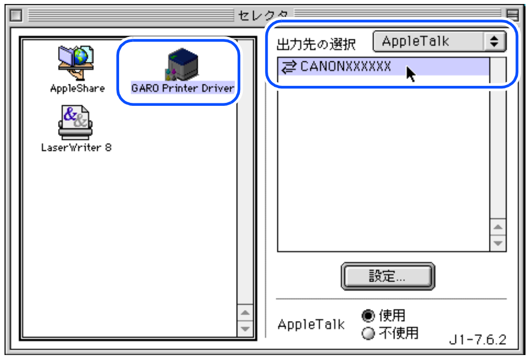
2. ［AppleTalk］で「使用」が選択されていることを確認する。



3. アップルメニューの［コントロールパネル］の［AppleTalk］で、経由先にプリンタを接続したポート名が選択されていることを確認する。



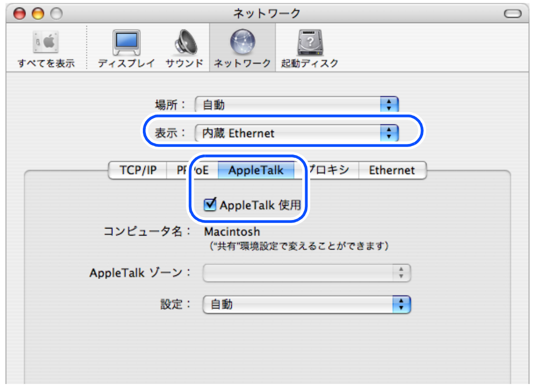
4. ［セレクタ］で GARO Printer Driver がインストールされていることを確認する。



5. ［セレクタ］で［GARO Printer Driver］を選択し、［経由先］に「AppleTalk」、プリンタリストで本プリンタ名を選択し直す。

〔処置 2〕Mac OS X の場合：

1. ［システム環境設定］の［ネットワーク］を開く。
2. ［表示］でプリンタを接続した LAN ポート名を選択する。
3. ［AppleTalk］パネルを表示し、［AppleTalk 使用］にチェックマークが付いていることを確認する。



4. ［プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）］を開き、プリンタリストに本プリンタが表示されていることを確認する。無い場合は［追加］ボタンを押して、本プリンタを追加する。
5. ［追加］ボタンを押しても本プリンタ名が表示されない場合は、付属の User Software CD-ROM から、本プリンタ用プリンタドライバをインストールし直す。
（→ クイックスタートガイド 7D「プリンタドライバをインストールする　Mac OS X からプリンタを使う場合」）

NetWare® ネットワークから印刷できない

【原因 1】 プリンタの NetWare® プロトコルが有効になっていない。

〔処置 1〕GARO Device Setup Utility を開き、NetWare の［フレームタイプ］で有効なフレームタイプを選択してください。（→ P.2-3）

【原因 2】 NetWare®ネットワークのプリントサーバが動作していない。

〔処置 1〕次のことを確認してください。

1. NetWare® ファイルサーバが起動していることを確認する。
2. NetWare® ファイルサーバ上に十分なディスクスペースがあることを確認する。
3. NWADMIN、PCONSOLE のいずれかを起動して、プリントサービスが正しく設定されていることと、プリントキューが使用可能になっていることを確認する。（→ P.2-4）

【原因 3】 コンピュータに本プリンタ用のプリンタドライバが正しくインストールされていない。

〔処置 1〕本プリンタ用のプリンタドライバがインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、付属の User Software CD-ROM からインストールしてください。（→ P.2-11）

〔処置 2〕［プリンタ］フォルダの本プリンタアイコンの［プロパティ］を開き、［ポート］シートで本プリンタのポート名が選択されていることを確認してください。

【原因 4】 NetWare®サーバから他のサブネットにあるプリンタにデータを送信できない。

〔処置 1〕NetWare®サーバからプリンタにデータを送信するときは、NCP バーストモードでデータを送信しますが、お使いのネットワーク環境によっては他のサブネットにあるプリンタへのデータの送信に失敗することがあります。このときは、リモート UI の NetWare® 設定ページの［プロトコル設定］で［NCP バーストモード］をオフ設定にしてください。

【原因 5】 キューサーバーモードで使用している場合、プリンタタイプが「パラレル」になっている。

〔処置 1〕プリンタタイプを「その他 / 不明」に設定してください。

NetBIOS/NetBEUI ネットワークで印刷できない

【原因 1】 印刷するコンピュータとプリンタが異なるサブネットにある。

〔処置 1〕NetBIOS/NetBEUI プロトコルの場合は、コンピュータとプリンタ間にルータを経由するネットワーク環境では印刷できません。他のプロトコルを使用して印刷するか、ルータを経由しないネットワークにコンピュータとプリンタを接続してください。

【原因 2】 コンピュータに NetBIOS/NetBEUI プロトコルがインストールされていない。

〔処置 1〕次の手順で、Windows に NetBEUI プロトコルがインストールされていることを確認してください。

1. ［コントロールパネル］の［ネットワーク］を開く。
2. ［現在のネットワークコンポーネント］一覧に［NetBEUI］があることを確認する。無い場合は、［追加 ...］ボタンを押してインストールする。（→ P.2-13）

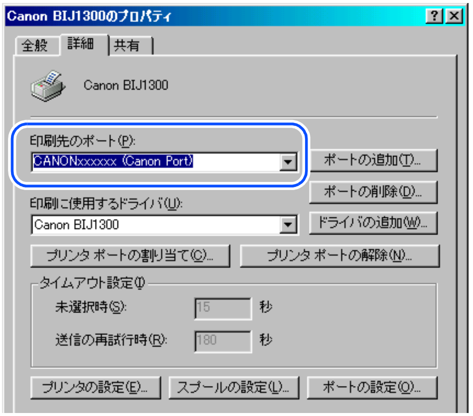
【原因 3】 コンピュータに NetBIOS/NetBEUI プロトコルで印刷するためのユーティリティソフトがインストールされていない。

〔処置 1〕付属の User Software CD-ROM から NetBIOS/NetBEUI Port Monitor のインストールを行ってください。（→ P.2-13）

【原因 4】 コンピュータに本プリンタ用のプリンタドライバが正しくインストールされていない。

〔処置 1〕付属の User Software CD-ROM からプリンタドライバをインストールし直してください。（→ P.2-14）

〔処置 2〕［プリンタ］フォルダの本プリンタアイコンの［プロパティ］を開き、［詳細］シートの［印刷先のポート］で［CANONxxxxxx(Canon Port)］（xxxxxx は MAC アドレスの下位 6 バイト）を選択してください。



思ったように印刷されないときは

印刷はされるが、思ったとおりに印刷されない場合は、次のことを確認してください。

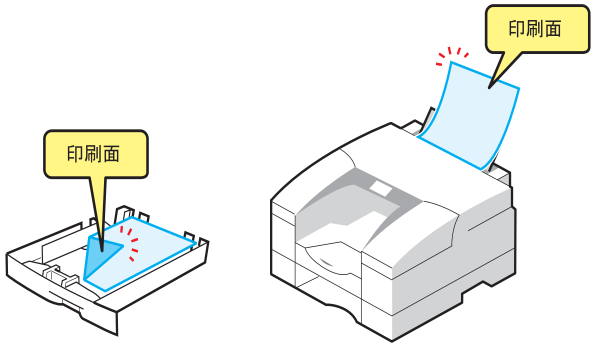
印刷品質のトラブル
印刷がかすれる
白いすじや濃いすじが入る
用紙が汚れる
インクがすぐ無くなる

印刷内容のトラブル
罫線がずれる
罫線の太さが違って印刷される
意味不明の文字が印刷される
色味が違って印刷される
モノクロで印刷される

その他のトラブル
プリントヘッドクリーニングを行っても正しく印刷されない
GARO Device Setup Utility でプリンタを認識できない

印刷がかすれる

【原因 1】 用紙の裏表が合っていない。



〔処置 1〕用紙の表裏を確認し、カセットの場合は印刷面を下向き、フィーダの場合は印刷面を上向きにセットしてください。印刷面でない面にプリントすると、十分な印刷品質が得られません。

【原因 2】 プリントヘッドのノズルがつまっている。

〔処置 1〕次の順で処置を行ってください。

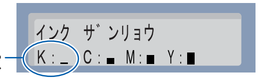
1. 操作パネルで「ノズルチェック　プリント」を行い、プリントヘッドの状態を確認する。(→ P.6-12)
2. プリントヘッドのノズルがつまっている場合は、操作パネルで「ヘッド　クリーニング　A」を行う。(→ P.6-10)

【原因 3】 長期間使っていないため、プリントヘッドおよびインクチューブにインクが十分充填されていない。

〔処置 1〕次の手順でインク残量が 40%以上であること確認してください。

1. [オンライン] キーを押して、オフラインにする。
2. [ユーティリティ] キーを押す。

3.「インクザンリョウ」が表示されている状態で、[実行] キーを押す。
各インクの残量が■の高さで表示されます。

20%表示


「_」(20% 表示) の色がある場合は、その色のインクタンクを新しいものに交換してください。(→ P.6-2)

〔処置 2〕操作パネルで「インク　ジュウテン」を行ってください。(→ P.6-10)

白いすじや濃いすじが入る

【原因 1】 プリントヘッドのノズルがつまっている。

〔処置 1〕次の手順で処置を行ってください。

1. 操作パネルで「ノズルチェック　プリント」を行い、プリントヘッドの状態を確認する。(→ P.6-12)
2. プリントヘッドのノズルがつまっている場合は、操作パネルで「ヘッド　クリーニング A」を行う。(→ P.6-10)

【原因 2】 印字のつなぎ目の調整がずれている。

〔処置 1〕操作パネルで「ヨウシベツ　オクリチョウセイ」を行ってください。(→ P.6-16)

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

インクがすぐ無くなる

【原因 1】「インク　ジュウテン」を頻繁に実行している。

〔処置 1〕プリントヘッドがつまったときは、「ヘッド クリーニング A」を行ってください。
（→ P.6-10）

〔処置 2〕「ヘッド　クリーニング A」を数回行っても改善されない場合に、「ヘッド　クリーニング B」を行ってください。ただし、より多くのインクを消費します。

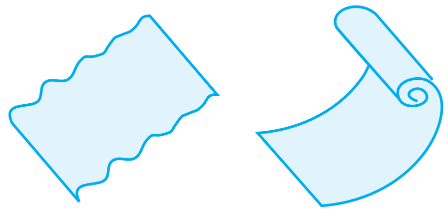
〔処置 3〕「ヘッド　クリーニング B」を数回行っても改善されない場合に、「インク　ジュウテン」を行ってください。ただし、より多くのインクを消費します。

【原因 2】全面に色が入った印刷物が多い。

〔処置 1〕写真など色を塗りつぶすような印刷が多いと、インクを多く消費します。異常ではありません。

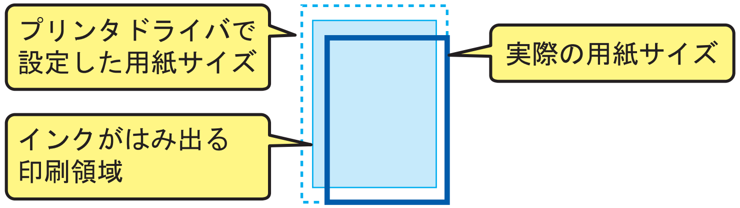
用紙が汚れる

【原因 1】用紙にしわやカールがある。



〔処置 1〕用紙のしわやカールを取ってから、印刷し直してください。

【原因 2】プリンタドライバで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷したため、プラテン上が汚れている。



〔処置 1〕上カバー内のプラテンを清掃してください。
（→ P.6-8）

【原因 3】高い濃度で普通紙に印刷している。



トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

〔処置 1〕プリンタドライバの［カラーモード］の［色設定］ダイアログボックスで濃度を下げてください。（→ プリンタドライバのヘルプ）

1. プリンタドライバの［基本設定］シートを開く。
2. ［カラーモード］で［カラー］を選択する。
3. ［色設定］ボタンを押す。
4. 各項目を設定して濃度を調整し、［OK］ボタンを押す。
5. その他の項目を設定して、印刷し直す。

【原因 4】 プリンタドライバで設定した用紙種類と違う種類の用紙に印刷したため、用紙が波打っている。



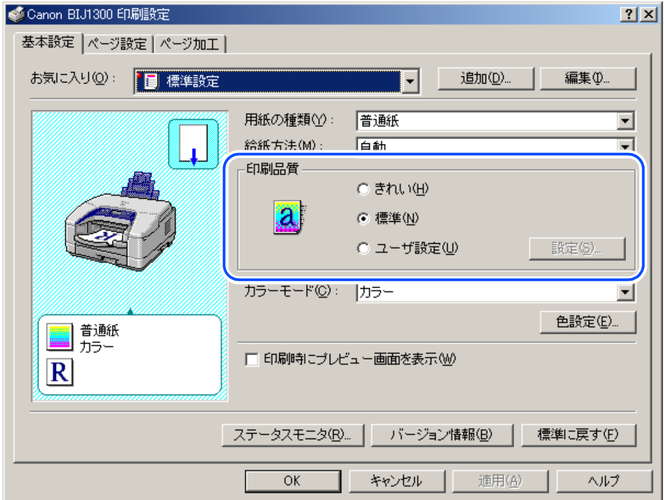
〔処置 1〕プリンタのフィーダへ使用する種類の用紙をセットし、プリンタドライバの［給紙方法］で「フィーダ」を指定して印刷し直してください。（→ P.4-14）

〔処置 2〕プリンタドライバの［用紙種類］でプリンタにセットされている用紙種類を選択して、印刷し直してください。（→ P.4-25）

罫線がきれいにならない

罫線がずれる

【原因 1】 印刷品質で「標準」を選択して印刷している。



〔処置 1〕プリンタドライバの［印刷品質］で「きれい」を選択して印刷してください。
（→ プリンタドライバのヘルプ）

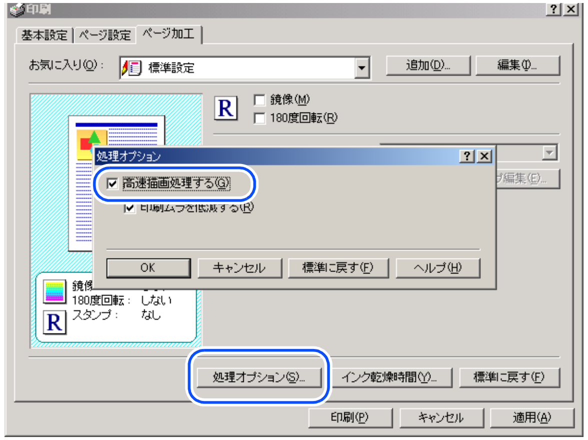
1. プリンタドライバの［基本設定］シートを開く。
2. ［印刷品質］で［きれい］を選択する。
3. その他の項目を設定して、印刷し直す。

【原因 2】 プリントヘッドの位置調整が行われていない。

〔処置 1〕操作パネルで「ヘッド　チョウセイ」を行ってください。（→ P.6-14）

罫線の太さが違って印刷される

【原因 1】 Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows Me/Windows 98/Windows 95 の場合、プリンタドライバの高速描画処理機能が有効になっている。



〔処置 1〕プリンタドライバの高速描画処理機能をオフにして印刷し直してください。
（→ プリンタドライバのヘルプ）

1. プリンタドライバの［ページ加工］シートを開く。
2. ［処理オプション］ボタンを押す。
3. ［高速描画処理する］のチェックマークを外して、［OK］ボタンを押す。
4. その他の項目を設定して、印刷し直す。

意味不明の文字が印刷される

【原因 1】 印刷途中で電源を切った。

〔処置 1〕プリンタとコンピュータの電源を入れ直して、印刷し直してください。

【原因 2】 印刷したデータのフォントが化けている。

〔処置 1〕アプリケーションソフトで使用しているフォントが、OS にインストールされていることを確認してください。（→ OS やアプリケーションソフトの取扱説明書）

色味が違って印刷される

【原因 1】 プリンタのキャリブレーションが行われていない。

〔処置 1〕操作パネルで「キャリブレーション」を行ってください。（→ P.6-18）

【原因 2】 コンピュータやモニタ側のカラー調整が行われていない。

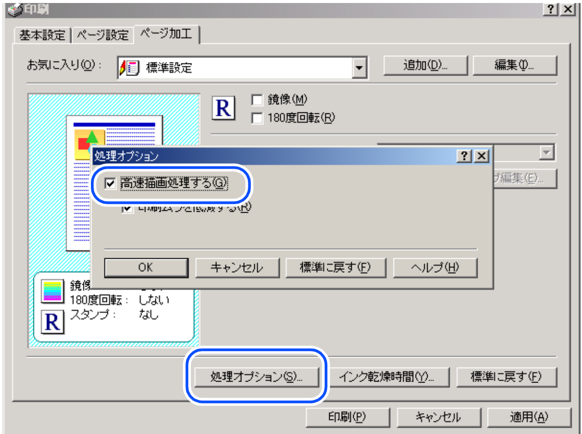
〔処置 1〕モニタの色調整を行ってください。
（→ モニタの取扱説明書）

〔処置 2〕色管理ソフトでカラー調整を行ってください。
（→ ソフトウェアの取扱説明書）

【原因 3】 インクがうまくプリントヘッドに供給されていない。

〔処置 1〕操作パネルで「ヘッド　クリーニング B」を行ってください。（→ P.6-10）

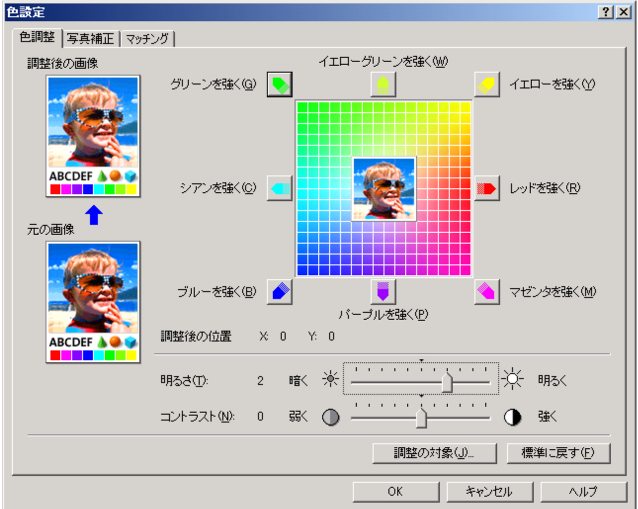
【原因 4】 Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows Me/Windows 98/Windows 95 の場合、プリンタドライバの高速描画処理機能が有効になっている。



〔処置 1〕プリンタドライバの高速描画処理機能をオフにして印刷し直してください。
（→ プリンタドライバのヘルプ）

1. プリンタドライバの［ページ加工］シートを開く。
2. ［処理オプション］ボタンを押す。
3. ［高速描画処理する］のチェックマークを外して、［OK］ボタンを押す。
4. その他の項目を設定して、印刷し直す。

【原因 5】 プリンタドライバのカラー調整が行われていない。

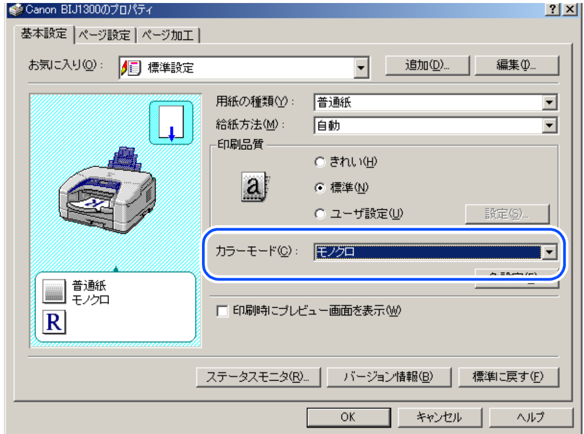


〔処置 1〕思ったとおりの色が出ない場合は、プリンタドライバの［カラーモード］の［色設定］ダイアログボックスで色味を調整してください。（→ プリンタドライバのヘルプ）

1. プリンタドライバの［基本設定］シートを開く。
2. ［カラーモード］で［カラー］を選択する。
3. ［色設定］ボタンを押す。
4. ［明るさ］を［明るく］の方向に調整し、［OK］ボタンを押す。
5. その他の項目を設定して、印刷し直す。

モノクロで印刷される

【原因 1】 プリンタドライバがモノクロに設定されている。



〔処置 1〕［カラーモード］を「カラー」に設定してください。（→ プリンタドライバのヘルプ）

1. プリンタドライバの［基本設定］シートを開く。
2. ［カラーモード］で［カラー］を選択する。その他の項目を設定して、印刷し直す。

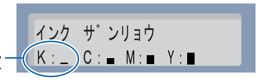
その他

プリントヘッドクリーニングを行っても正しく印刷されない

【原因 1】 インク残量が少ない（20%）ために、クリーニングを行ってもプリントヘッドやチューブにインクが十分充填されていない。

〔処置 1〕次の順でインク残量が 40%以上であること確認してください。

1. ［オンライン］キーを押して、オフラインにする。
2. ［ユーティリティ］キーを押す。
3. 「インクザンリョウ」が表示されている状態で、［実行］キーを押す。
各インクの残量が■の高さで表示されます。

20%表示


「＿」（20% 表示）の色がある場合は、その色のインクタンクを新しいものに交換してください。（→ P.6-2）

〔処置 2〕操作パネルで「インク　ジュウテン」を行ってください。（→ P.6-10）

GARO Device Setup Utility でプリンタを認識できない

【原因 1】 プリンタの電源がオフになっている。

〔処置 1〕プリンタの電源コードやコンセントを確認し、本プリンタの［電源］キーを押してください。（→ P.1-9）

【原因 2】 ネットワークインタフェースボードが正しく動作していない。（LAN ランプが消灯している。）

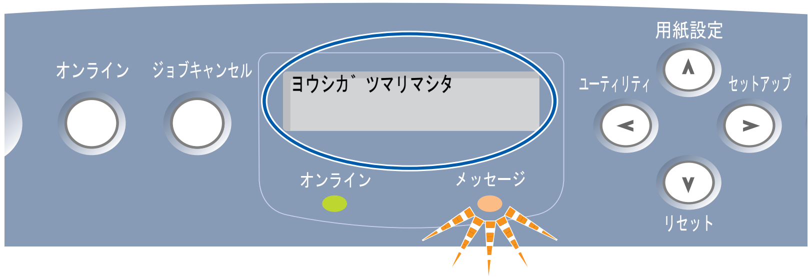
〔処置 1〕オプションのネットワークインタフェースボードの取り付け状態を確認してください。（→ ネットワークインタフェースボードに付属の説明書）

〔処置 2〕LAN ケーブルの接続状態や HUB の電源、作動状態を確認してください。（→ クイックスタートガイド 7B「プリンタドライバをインストールする　TCP/IP ネットワークで接続して使う場合」）

用紙がつまった

紙づまりが起きると、操作パネルのディスプレイと、GARO Status Monitor（Windows）/ GARO Printmonitor（Macintosh）の両方にメッセージが表示され , 印刷が停止されます。

- 操作パネル



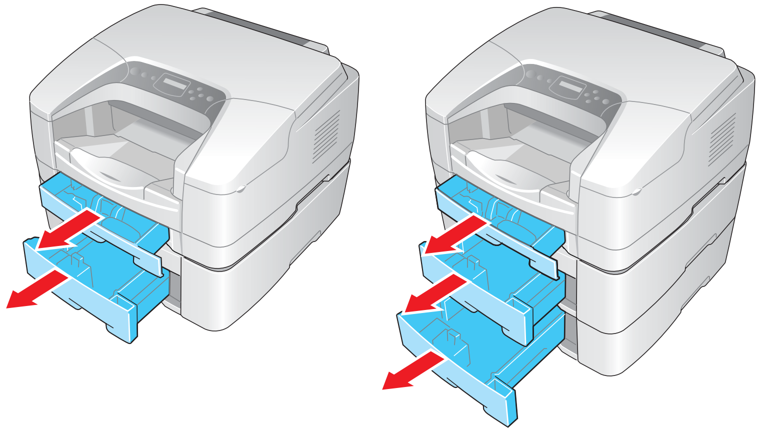
- GARO Status Monitor（Windows の例）



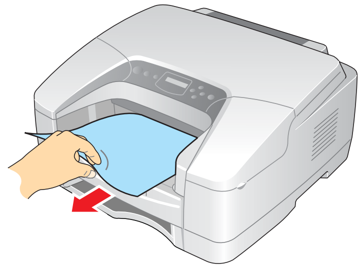
用紙がつまったときは、次の手順で各部を点検し、つまった用紙を取り除いてください。

1 カセットから給紙中につまったときは、プリンタからカセットを取り外します。

カセット 2 やカセット 3 から給紙していたときは、すべてのカセットを取り外してください。



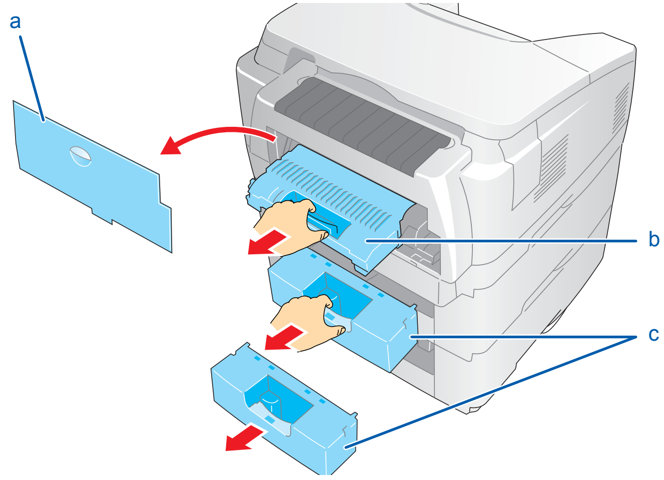
2 排紙部で用紙がつまっている場合は、ゆっくりと手前へ引いて、つまった用紙を取り除きます。



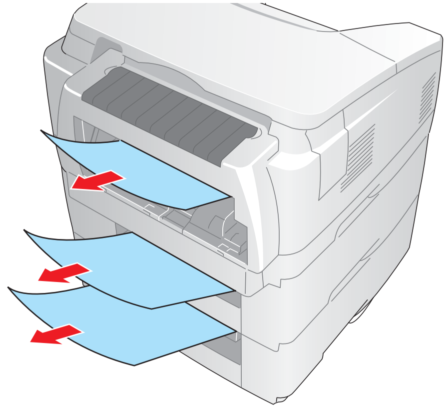
3 給紙部で用紙がつまっている場合は、ゆっくりとつまった用紙を引いて、取り除きます。



4 それでも取り除けない場合は、プリンタ背面の後ろカバー（a）を外して搬送ガイド（b）を外したり、ペーパーフィードユニット背面の背面カバー（c）を外します。



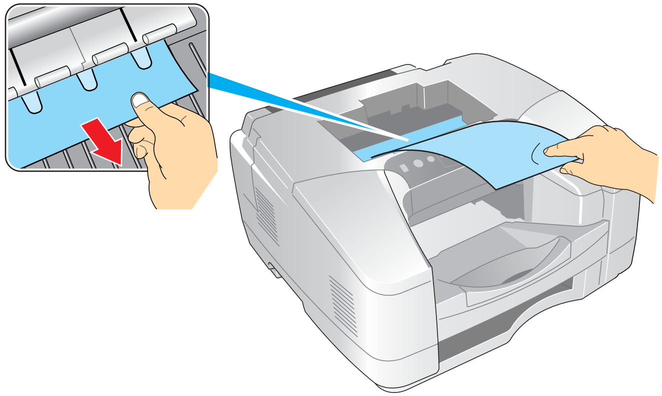
5 残っている用紙をすべて取り除きます。



重要

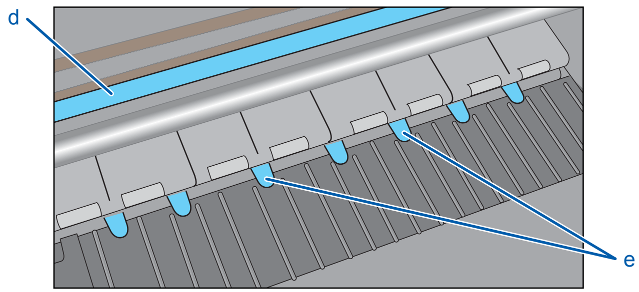
- 用紙を取り除いたら、搬送ガイドや後カバー、背面カバーを元に戻してください。元の位置に取り付けないと、正常にプリンタが動かなくなります。

6 用紙がプリンタ内部に残った場合は、上カバーを取り外し、つまっている用紙を上手前方向に引いて、取り除きます。



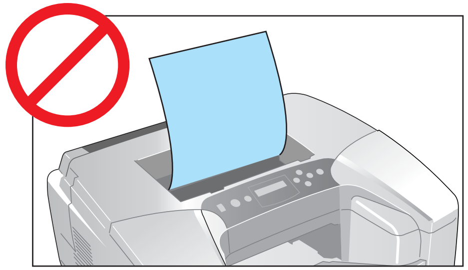
重要

- エンコーダスケール（d）は印刷するための重要な精密部品です。絶対に手を触れないでください。



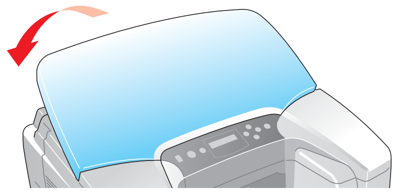
- 透明フィルム（e）を折り曲げないように注意してください。また、装置内の他の部品にも手を触れないように注意してください。

- 用紙は、必ず上手前方向に引いてください。真上に引くと、印刷品質の低下や故障の原因となります。

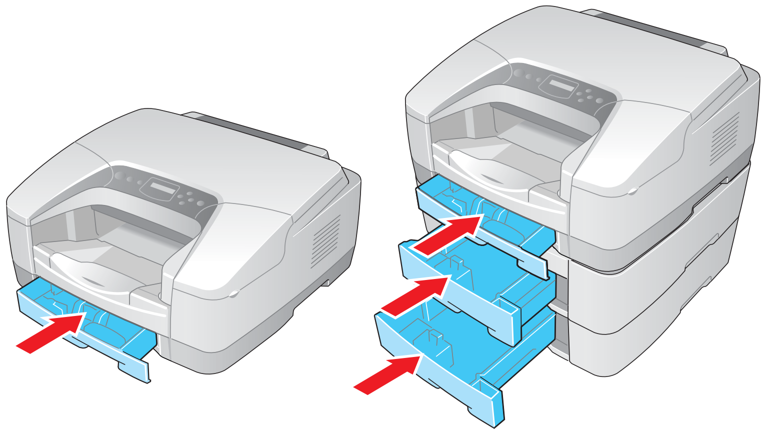


- 用紙が破れている場合は、すべての紙片が取り除けたか、必ず確認してください。用紙が内部に残っていると、紙づまりの原因になります。

7 上カバーを取り付けます。



8 用紙をセットし直して、プリンタへカセットをセットします。



トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 ネットワーク環境のプリンタ管理
第 4 章 用紙をセットするには
第 5 章 印刷するには
第 6 章 メンテナンスについて
第 7 章 困ったときは
総目次
索引

総目次

第 1 章　プリンタと操作パネルについて

第 2 章　ネットワーク環境で使用するには

第 3 章　ネットワーク環境のプリンタ管理

第 4 章　用紙をセットするには

第 5 章 印刷するには

第 6 章　メンテナンスについて

第 7 章　困ったときは

索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

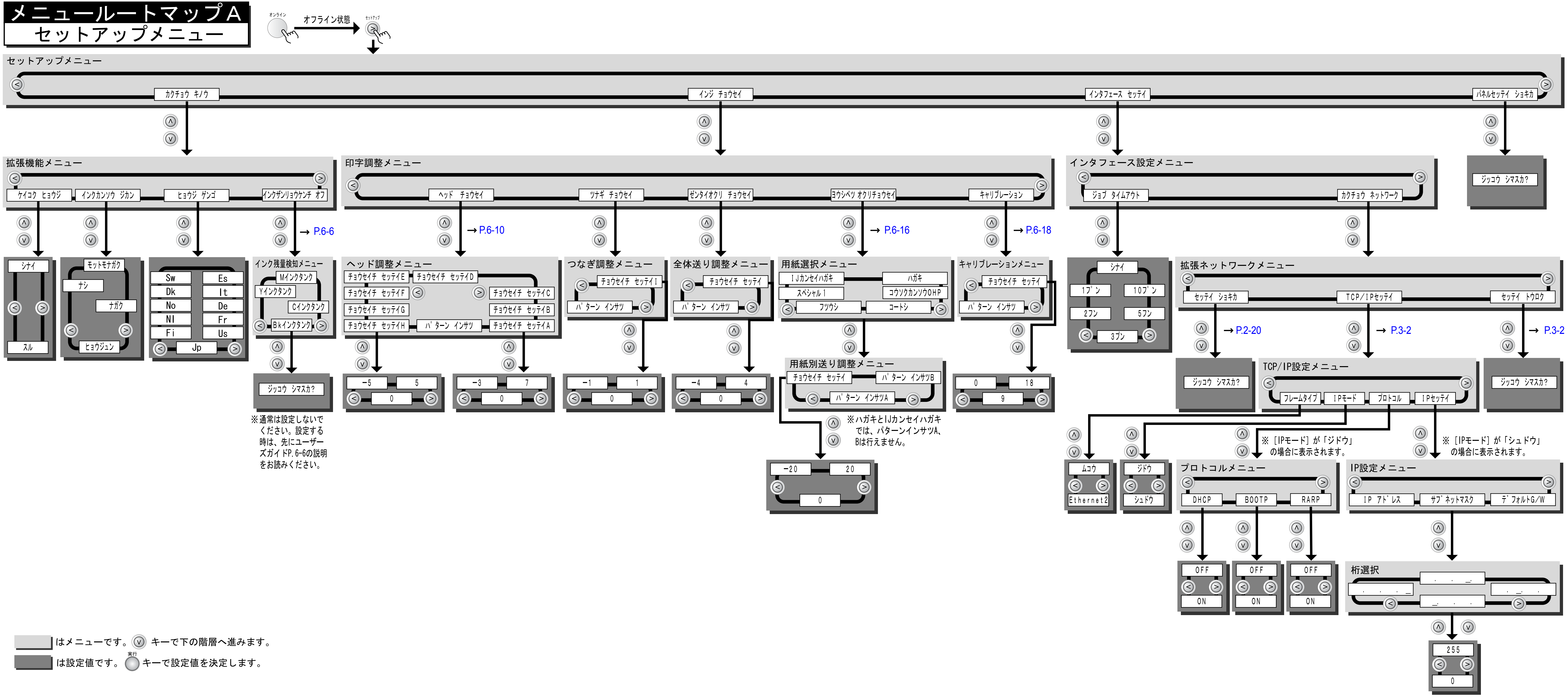
ま行

や行

ら行

商標について

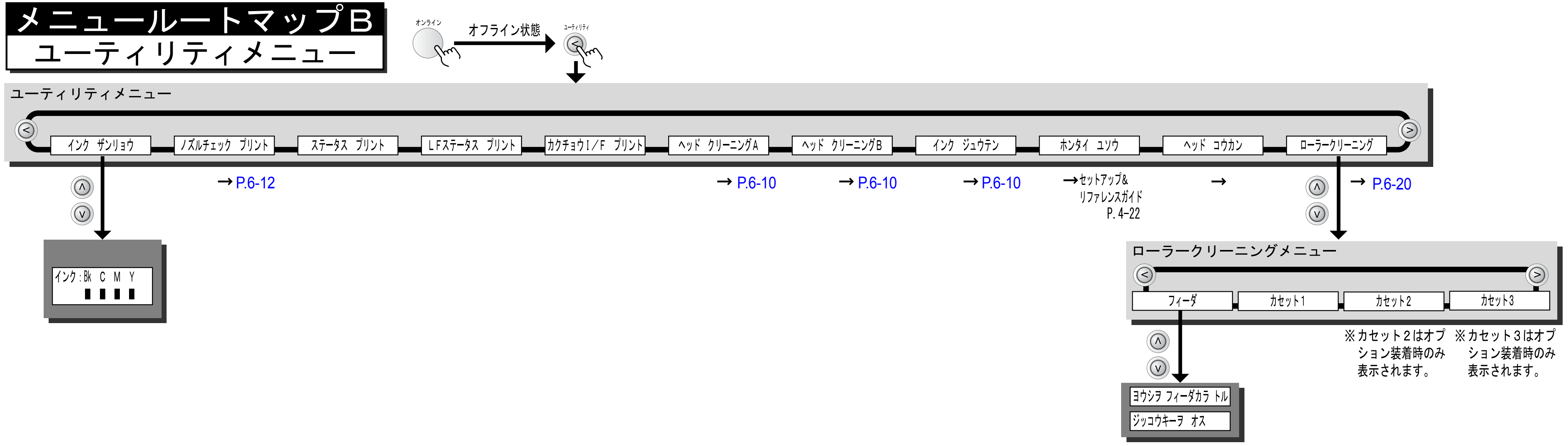
メニュールートマップA セットアップメニュー



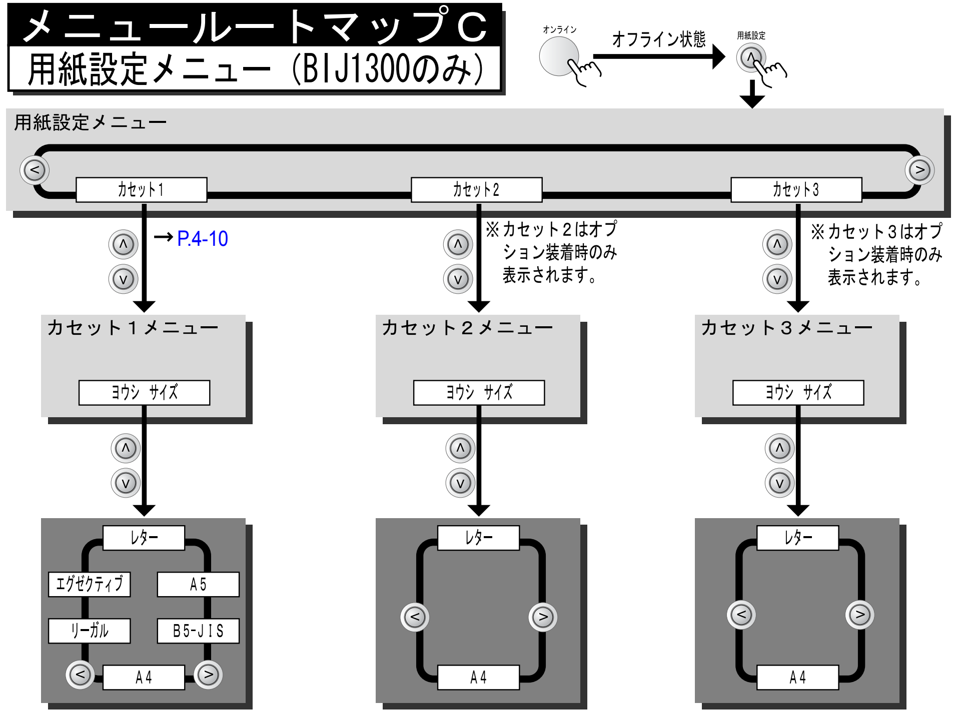
はメニューです。Ⓥキーで下の階層へ進みます。

は設定値です。実行キーで設定値を決定します。

メニュールートマップB
ユーティリティメニュー



メニュールートマップC
用紙設定メニュー（BIJ1300のみ）



はメニューです。 キーで下の階層へ進みます。
は設定値です。 実行 キーで設定値を決定します。